

can-am®



2018 ロードスター オペレーターズ ガイド

安全性、車両およびメンテナンスに
関する情報が記載されています



SPYDER® F3™ シリーズ

警告

Spyder ロードスターの特殊性について理解してください。
このオペレーターズガイドを**読み**、安全講習ビデオをご覧ください：
<https://can-am.brp.com/spyder/owners/safety/safety-information.html>
トレーニングコース (用意されている場合) を**受講し**、運転の練習を行って習熟してください。
地域によって免許の要件が異なります。各地域の法令を**ご確認ください**。
このガイドをフロントストレージコンパートメントに**保管してください**。

⚠ 警告：この車両の運転、整備、および操作を行うことで、米国カリフォルニア州政府が規制する、発がん性や先天性障害または生殖毒性を引き起こすことが知られている化学製品にさらされる可能性があります。そのような可能性を最小限に抑えるために、必要時以外はエンジンのアイドリングをせず、通気性のよい場所で整備を行い、整備時はグローブを着用するか頻繁に手を洗うようにしてください。詳細は、
www.p65warnings.ca.gov/products/passenger-vehicle



カナダでは、Bombardier Recreational Products Inc. が本製品を販売しています。米国内の製品代理店は BRP US Inc. です。

以下の商標は、Bombardier Recreational Products Inc. またはその関連会社に帰属する商標の一部です：

Can-Am®

Rotax®

XPSTM

F3™

Spyder®

BRP Connect™

デイトナ、デイトナ 500 およびデイトナ 500 ロゴは登録商標であり、使用するには明示的許可が必要です。



iPhone、iPod、iPod nano および iPod touch は米国およびその他の国で登録されている Apple Inc. の商標です。

「Made for iPod (iPod 専用)」および「Made for iPhone (iPhone 専用)」とは、それぞれ電子装置が特に iPod または iPhone に接続できるように設計されており、Apple 社の性能基準を満たしていることを開発者が認証していることを意味します。Apple はこのデバイスの使用、または安全性および規制基準へのコンプライアンスに関して一切責任を負いません。本付属品を iPod または iPhone とともに使用することで、ワイヤレス性能に影響を及ぼす可能性があることをご了承ください。Apple App Store は Apple Inc. の商標です。Bluetooth® 文字商標およびロゴは Bluetooth SIG Inc. が所有する登録商標です。Google Play Store は Google Inc. の登録商標です。

まえがき

Deutsch	Dieses Handbuch ist möglicherweise in Ihrer Landessprache verfügbar. Bitte wenden Sie sich an Ihren Händler oder besuchen Sie: www.operatorsguides.brp.com
English	This guide may be available in your language. Check with your dealer or go to: www.operatorsguides.brp.com
Español	Es posible que este manual esté disponible en su idioma. Consulte a su distribuidor o visite: www.operatorsguides.brp.com
Français	Ce guide peut être disponible dans votre langue. Vérifiez avec votre concessionnaire ou aller à : www.operatorsguides.brp.com
中文	本手册可能有您的语种的翻译版本。请向经销商询问，或者登录 www.operatorsguides.brp.com 查询。
日本語	このガイドは、言語によって翻訳版が用意されています。ディーラーに問い合わせるか、次のアドレスでご確認ください： www.operatorsguides.brp.com
Nederlands	Deze handleiding kan beschikbaar zijn in uw taal. Vraag het aan uw dealer of ga naar: www.operatorsguides.brp.com
Norsk	Denne boken kan finnes tilgjengelig på ditt eget språk. Kontakt din forhandler eller gå til: www.operatorsguides.brp.com
Português	Este manual pode estar disponível em seu idioma. Fale com sua concessionária ou visite o site: www.operatorsguides.brp.com
Suomi	Käyttöohjekirja voi olla saatavissa omalla kielelläsi. Tarkista jälleenmyyjältä tai käy osoitteessa: www.operatorsguides.brp.com
Svenska	Denna bok kan finnas tillgänglig på ditt språk. Kontakta din återförsäljare eller gå till: www.operatorsguides.brp.com

Can-Am® Roadsterをご購入いただき、ありがとうございます。本製品はBombardier Recreational Products Inc. (BRP)の保証および、お客様が必要とされる部品、サービスやアクセサリーを準備している認定ディーラーのネットワークによって支えられています。

各ディーラーとも、お客様が満足されるように努めています。ディーラーは、お客様が本製品を所有される以前から、初期セットアップやロードスターの点検を実行するためのトレーニングを受けています。

納入時に、保証範囲をお知らせし新しい車両がご満足いただけるものであることを保証するために、お客様に納入前チェックリスト (PREDELIVERY CHECKLIST) にご署名いただいています。

乗車前に確認すべきこと

運転者、同乗者および他の人々の安全を確保するため、Spyder Roadster に

乗る前に次のセクションをお読みください。

- 一般的な注意
- 車両情報
- 安全にご使用いただくために
- 走行前の点検

経験豊かなモーターサイクル運転者はSPYDER ROADSTERの特殊性に特に注目してください。

安全上の警告

本ガイドに記載されている安全に関する安全上の警告の種類、特徴および本ガイドでどのように使用されているかを以下に説明します。

安全警告記号△は、人が負傷する恐れがあることを示しています。

警告

指示に従わなかった場合、重傷や死亡事故を招く恐れがあることを示します。

注意 この指示に従わない場合、軽症またはほどほどの負傷を負う恐れがあることを示しています。

注記 指示に従わなかった場合は、車両の構成部品などに重大な損傷が生じる恐れがあることを示します。

このオペレーターズガイドについて

本オペレーターズガイドは右車線走行である米国で作成されました。本書の説明は、居住地域の管轄および法律に従いながらお読みください。

本オペレーターズガイドに記載されている「モーターサイクル」という用語は通常、二輪モーターサイクルを意味します。

この『オペレーターズガイド』は、SM6（マニュアルトランスミッション）およびSE6（セミオートマチックトランスミッション）の Spyder Roadster モデル両用です。どの内容も、「SM6モデル」または「SE6モデル」と指定されている場合を除き、両方のモデルに適用されます。

この『オペレーターズガイド』は、メンテナンス、道路脇での修理、および他の人に指示を行う状況に備え、フロントストレージコンパートメントまたは座席の下に保管してください。

『オペレーターズガイド』の閲覧または複製の印刷を希望される場合は、次のウェブサイト

www.operatorsguide.brp.com にアクセスしてください。

本書に記載されている情報は、発行時点で正確なものです。ただし、BRPは、それ以前に製造された製品に同様の改善を施す義務を負うことなく、製品を継続的に改善する方針を持っています。その後の変更により、製造された製品と本ガイドに記載の説明または仕様との間に差異が生じる場合があります。BRPは何らの義務を負うことなく、いかなるときでも製品の仕様、設計、機能、型式、装置などを変更したり、製造を終了する権利を留保します。

車両を売却するときは、このオペレーターズガイドを必ず車両内に入れておいてください。

「その他の情報源」を参照してください

本オペレーターズガイドの他にも、車両の安全性カードを読み、安全に講習ビデオを以下のサイトでご覧ください：<https://can-am.brp.com/spyder/owners/safety/safety-information.html>



可能であれば、Spyder Roadsterの特別トレーニングコースを受講してください。今後提供されるトレーニングコースのスケジュールに関しては、www.can-am.brp.comを参照してください。Spyder Roadsterの特別トレーニングコースを受講できない場合は、モーターサイクルのトレーニングコースを受講することも良い手段です。同トレーニングコースでは、Spyder Roadsterにも当てはまる類似のスキルや運転中のリスク回避などを学ぶことができます。

謝辞

このオペレーターズガイドには、Motorcycle Safety Foundation (MSF、二輪車安全基金)の道路上のモーターサイクルの安全性に関する資料を引用しています。同基金に対して感謝申し上げます。

MSFは、あらゆるモーターサイクルメーカーから支持されている、国際的に認知された非営利財団です。MSFは、地域や団体にモーターサイクルの安全に関するトレーニングやツールを提供したり、パートナーシップ関係を結んでいます。詳細はwww.msf-usa.orgを参照してください。

目次

まえがき.....	1
乗車前に確認すべきこと.....	1
安全上の警告.....	1
このオペレーターズガイドについて.....	2
「その他の情報源」を参照してください.....	2
謝辞.....	2
一般的な注意.....	7
一酸化炭素中毒の防止.....	7
ガソリンによる火事や危険などの防止.....	7
高温部分による火傷の防止.....	7
アクセサリおよび改造.....	7

車両についての情報

基本操作部.....	10
1) ハンドル.....	11
2) スロットル.....	11
3) クラッチレバー.....	12
4) ギアシフトレバー.....	12
5) ギアシフトセレクター.....	13
6) ブレーキペダル.....	13
7) パーキングブレーキボタン.....	13
二次コントロール.....	16
1) イグニッションスイッチ.....	18
2) エンジンのスタートボタン.....	18
3) エンジンのストップスイッチ.....	18
4) ハザード警告スイッチ.....	18
5) クルーズコントロールスイッチ (F3 ベースを除く全モデル).....	19
6) ヘッドライトスイッチ.....	21
7) ウィンカーボタン.....	21
8) クラクションボタン.....	22
9) RECC (ROADSTERのелеクトロニックコマンドセンター).....	22
10) リバースボタン.....	23
11) 運転者用グリップヒーターボタン (F3 リミテッドモデル).....	23
12) 同乗者用グリップヒーターボタン (F3 リミテッドモデル).....	23
13) BRP CONNECTボタン.....	24
多機能ゲージクラスター (F3 および F3-S ベースモデル).....	25
名称.....	25
始動および停止.....	27
デジタル表示情報.....	28
表示設定.....	28
多機能ゲージクラスター (F3 リミテッドおよび F3-T モデル).....	30
大型パノラマ7.8インチワイド.....	30
設定.....	32
装備.....	34
顧客アクセサリ回路.....	34
調整可能ハンドルバーおよびドライバーフットペグ.....	34
ミラー.....	35
ハンドルバーのロック.....	35
フロントストレージコンパートメント.....	35
車載工具.....	36
オペレーターズガイド.....	36
シート.....	36

モノシートカウル (F3-Sデイトナ500エディション)	37
サドルバッグ (F3リミテッドおよびF3-Tモデル)	37
色付きウィンドシールド (F3リミテッドおよびF3-Tモデル)	39
グローブボックス (F3リミテッドおよびF3-Tモデル)	39
ボディパネル.....	39
基本手順.....	43
エンジンの始動および停止.....	43
後進走行.....	44
慣らし運転中の運転.....	45
燃料.....	45
サスペンションの調整.....	47
安全にご使用いただくために	
SPYDER ROADSTERの特殊性.....	50
安定性.....	50
道路状態に対する反応.....	50
ブレーキペダル.....	50
パーキングブレーキ.....	50
ステアリング.....	50
幅.....	51
リバース.....	51
運転免許書および現地の法律.....	51
駆動支援技術.....	52
車両スタビリティ制御システム (VSS)	52
ダイナミックパワーステアリング (DPS)	53
道路上のリスクの把握.....	54
車両の種類.....	54
ドライバーの技術および判断力.....	54
ドライバーの状態.....	54
車両の状態.....	55
道路状況および天候.....	55
走行時の衣類・装備類.....	56
ヘルメット.....	56
走行時のその他の衣類・装備類.....	56
必要とされる運転技術および実践演習.....	59
練習場の選択.....	59
運転の準備.....	59
運転の姿勢.....	60
練習 (SM6モデル)	60
練習.....	67
高度運転技術の取得.....	74
道路上の注意事項.....	75
練習の下準備.....	75
安全運転.....	75
視認性を高める.....	76
車線の位置.....	77
一般的な運転状況.....	77
道路状況および危険性.....	79
道路上での緊急事態.....	80
タイヤの故障.....	81

同乗者または積荷を乗せた運転	82
重量制限.....	82
超過重量で運転する場合.....	82
同乗者を乗せた運転.....	82
荷物を乗せる場所.....	83
けん引なし (F3ベースおよびF3-Sモデル)	83
トレーラーの牽引 (F3リミテッドおよびF3-Tモデル)	83
自己テスト	85
質問.....	85
解答.....	87
車両の安全情報	89
ハングタグ.....	89
安全カード.....	90
警告ラベル.....	91
安全面での欠陥の報告	96
走行前の点検	
走行前のチェックリスト	98
車両始動前の点検内容.....	98
イグニッションキーをONにする.....	99
メンテナンス	
メンテナンスのスケジュール	102
初期点検	106
メンテナンスの手順	107
ホイールおよびタイヤ.....	107
ドライブベルト.....	109
エンジンオイル.....	110
エアフィルター.....	113
エンジンクーラント.....	115
ブレーキ.....	115
バッテリー.....	116
クラッチ液 (SM6モデル)	118
ヘッドライト.....	118
車両のお手入れ	122
車両クリーニング.....	122
車両の保護.....	122
保管、シーズン前の準備	123
保管.....	123
シーズン前の準備.....	123
道路脇での修理	
診断ガイドライン	126
1速ギアに入れることができない (SM6モデル)	126
ニュートラルに入れられない (SE6モデル)	126
変速できない (SE6モデル)	126
エンジンが始動しない.....	126

多機能ゲージのメッセージ.....	128
以下の状況に対する解決策.....	133
キーの紛失.....	133
タイヤのパンク.....	133
バッテリー上がり.....	133
ヒューズおよびライトの交換方法.....	135
ヒューズ.....	135
ライト.....	137
車両の移送.....	150

技術情報

車両の識別.....	154
車両識別番号.....	154
エンジン識別番号.....	154
適合ラベル.....	154
EPA適合ラベル（北米向けモデル）.....	155
騒音エミッションコントロールシステム規制.....	156
無線周波数デジタルコード化されたセキュリティシステム（無線周波数 D.E.S.S.キー）.....	157
多機能ゲージの法規制に関する情報（F3リミテッドおよびF3-Tモデル）.....	158
仕様.....	161

保証

BRP限定保証 - 米国およびカナダ：2018 CAN-AM® SPYDER® ROADSTER.....	172
BRP限定保証2018 CAN-AM® SPYDER® ROADSTER.....	179

顧客情報

個人情報.....	186
お客様窓口.....	187
北米.....	187
ヨーロッパ.....	187
オセアニア.....	187
南米.....	188
アジア.....	188
住所と所有者の変更.....	189

一般的な注意

一酸化炭素中毒の防止

どのエンジンの排気ガスにも、致命的なガスである一酸化炭素が含まれています。一酸化炭素を吸うと、頭痛、めまい、眠気、吐き気、錯乱を招き、場合によっては死に至ることがあります。

一酸化炭素は、エンジンの排気ガスを見たりその匂いを感じないとしても、存在する恐れがある、無色、無臭、無味のガスです。一酸化炭素は極めて早く致死濃度に達することがあり、急速にその影響を受けて、自身を守ることができなくなります。また、閉じた場所や換気が悪い場所では、一酸化炭素の致死濃度が数時間から数日に長引くことがあります。一酸化炭素中毒の徴候を感じたら、すぐにその場所を離れ新鮮な空気を吸い、医師にご相談ください。

一酸化炭素による重傷や死亡を防ぐには：

- ガレージ、カーポートや納屋などの換気が悪い場所、または部分的に閉じられた場所で車両を絶対に運転しないでください。扇風機を使ったり窓やドアを開けてエンジンの排気ガスを換気しようとしても、一酸化炭素が危険なレベルに早く達する場合があります。
- 窓やドアなどの開口部からエンジンの排気ガスが建物に入る恐れがある場所では、絶対に屋外で車両を運転しないでください。

ガソリンによる火事や危険なものの防止

ガソリンは可燃性が極めて高く、爆発性する可能性が高いものです。燃料の蒸気は拡散し、エンジンから遠く離れた火の粉や炎によって引火することもあります。火事や爆発の危険性を減らすために、以下の指示に従ってください：

- 燃料の補給は、炎、火の粉、火がついているタバコやその他の点火源から離れ、よく換気された屋外で行ってください。
- 絶対に、エンジンを作動させたままで燃料を補給しないでください。

- 絶対に、燃料タンクから溢れさせないでください。温度変化で燃料が膨張する場合がありますため、燃料タンクに若干の余裕を残してください。
- こぼれた燃料は必ず拭き取ってください。
- 絶対に燃料キャップを開けたままで始動したり運転したりしないでください。
- 燃料の保存には、承認された赤いガソリン容器だけを使ってください。
- 車両のフロントストレージコンパートメントや他のどの場所であっても、ガソリン容器を運搬しないでください。

ガソリンは有毒で、傷害や死亡を引き起こす場合があります。

- 絶対に、口でガソリンを吸い上げないでください。
- ガソリンを飲み込んだり、ガソリンが目に入ったり、ガソリンの蒸気を吸い込んだ場合は、すぐに医師の診断を受けてください。

ガソリンが体にかかった場合は、石鹸と水で洗い、衣服を着替えてください。

高温部分による火傷の防止

排気、オイルおよび冷却システム、およびエンジンは運転中に高温になります。多機能ゲージガラスなどの他の部品も、60°C以上の外気温下で使用すると高温になります。火傷を防止するために、運転中や運転直後に触らないでください。

アクセサリおよび改造

承認を受けていない改造や、BRPが認定していないアタッチメントや用品の使用は避けてください。これらの改造はBRPによる試験を受けていないため、交通事故や負傷の危険性を高め、車両の使用が違法となる場合があります。

通常のモーターサイクルとは異なり、Spyder Roadsterには車両安定システム(VSS)が搭載されています。これは、通常の車両構成に対して較正が行われています。VSSは、重量配分、ホイールベース、タイヤ、サスペンション、ブレーキまたはステアリングを変更するなど、車両を改造した場合に正常に作動しなくなることがあります。

車両で使用できるBRPアクセサリーについては、認定Can-Am Roadsterディーラーにご相談ください。

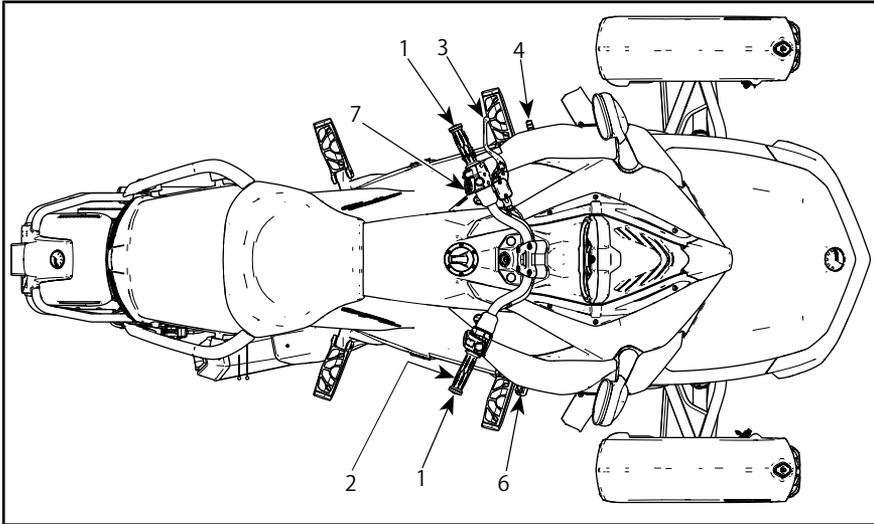
車両についての情報

基本操作部

すべての操作部の位置と操作方法を知り、それらをスムーズかつ上手に使用できるように練習する必要があります。

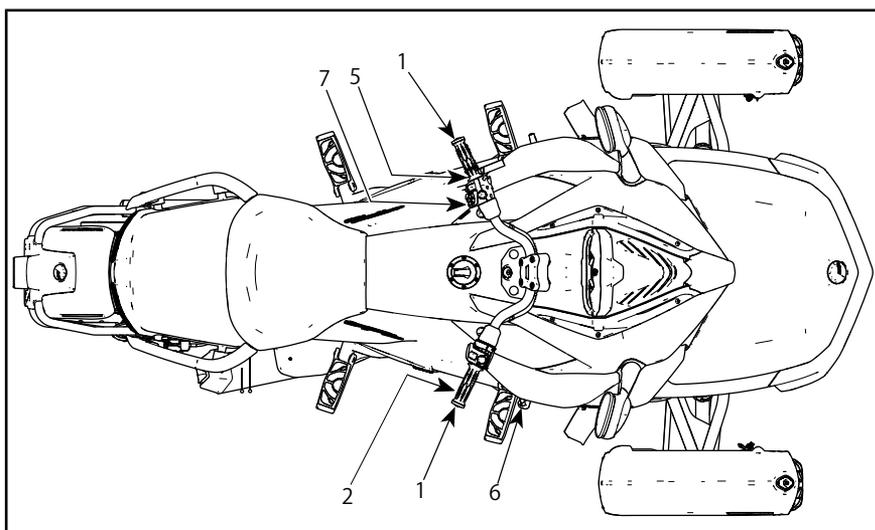
ハンドルバーとドライバーフットペグは、運転者に合わせて調節することができます。車両運転者の手足がすべての操作部に届き、それらの操作部を使用できるようにすることが重要です。たとえば、ブレーキペダルにすぐに足が届いて使用でき、その機能作動範囲全体で操作が可能でなければなりません。

車両の安全を維持するため、調整は認定 Can-Am ディーラーで行ってください。



代表例 — SM6 モデル

1	ハンドルバー
2	スロットル
3	クラッチレバー
4	ギアシフトレバー
6	ブレーキペダル
7	パーキングブレーキボタン



代表例 — SE6 モデル

1	ハンドルバー
2	スロットル
5	ギアシフトセレクター
6	ブレーキペダル
7	パーキングブレーキボタン

1)ハンドル

両手でハンドルを握ります。行きたい方向にハンドルを切ります。

2)スロットル

右ハンドルがスロットルであり、エンジン速度を制御します。エンジン速度を上げるには、図のようにスロットルを回します（手首を下げる）。



回転数を上げる

エンジン速度を下げるには、図のようにスロットルを回します（手首を上げる）。



回転数を下げる

スロットルはスプリング式であり、グリップを放すとアイドリング状態に戻ります。

注：この車両にはETC（Electronic Throttle Control、「電子スロットル制御」）が搭載されています。スロットルボディのスロットルプレートは電子的に制御されており、スロットルのツイストグリップの位置に関係なく必要に応じて開いたり閉じたりすることが可能です。（VSSにより車両が加速することはありません。VSSが行うのは、滑りやすい路面でのエンジンブレーキの効きを弱めるためにスロットルを若干開けることだけです。これにより、エンジンブレーキや突然のシフトダウンによる後輪のスリップを防止します。）加速時は、車両の安定性を維持するためにVSS（車両安定システム）がエンジンの加速を抑える場合があります。その後、車両が安定してからスロットルの位置が維持されている場合は、要求に応じてエンジンの回転数が上がります。これにより、「遅れた」加速のように感じられます。

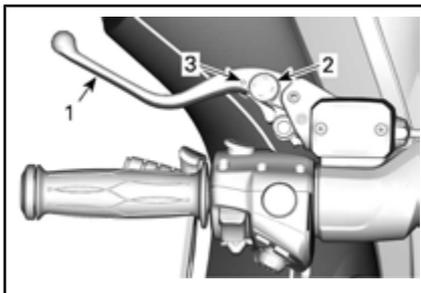
3) クラッチレバー (SM6モデル)

クラッチレバーは左ハンドグリップの前にあります。クラッチはエンジンから後輪までの動力の伝達を制御します。レバーを絞って動力を遮断したり、緩和します。

クラッチレバーの位置調整

クラッチレバーおよびハンドグリップ間の距離はポジション1（最大距離）からポジション4（最小距離）まで調整できます。

1. アジャスターダイヤルをリリースするためにはクラッチレバーを前に押し出します。その位置を維持します。
2. ダイヤル番号をレバー上の点に整列させるようにアジャスターダイヤルを回します。
3. クラッチレバーを放します。



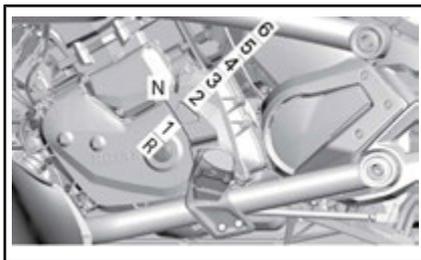
代表例 - クラッチレバーの調整

1. クラッチレバー
2. アジャスターダイヤル
3. 点

4) ギアシフトレバー (SM6モデル)

ギアシフトレバーは左フットレストの前にあります。

ギアの順序は
リバース-1-ニュートラル-2-3-4-5-6です。



代表例

あるギアから次のギアに順次移動するには、完全に持ち上げるか押し下げます。レバーを放すとレバーは中央位置

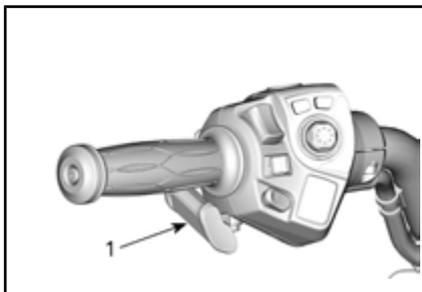
に戻り、次のシフトアップまたはダウンに備えて自らの機構をリセットします。ニュートラル（N）に入れるには、1速ギアから半分持ち上げる、または2速ギアから半分押し下げます。

注：ニュートラルから1速ギアに入れるには、ブレーキを踏んで1速ギアにシフトします。

リバースへのシフトについては、基本的な手順のリバース操作で詳細な説明を参照してください。

5) ギアシフトセレクター (SE6 モデル)

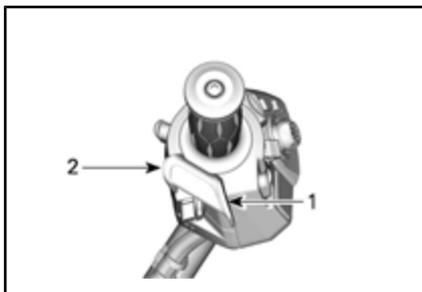
ギアシフトセレクターは左ハンドグリップの下にあります。



代表例

1. ギアシフトセレクター

シフトアップするにはセレクターを前に押しします。シフトダウンするにはセレクターを自分に目掛けて引きます。



代表例

1. シフトアップ
2. シフトダウン

これによりギアからギアへと順序よくシフトさせます。シフト後にセレクターを放します。

ギアを数段階シフトさせるには、セレクターを数回使用します。

1速ギアまたはリバースからニュートラルにシフトするには、ギアセレクターを短く押すまたは引きます。長く押し引きすると、ニュートラルを通り越します。

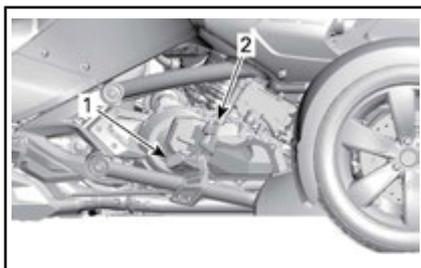
ギアシフトセレクターを放すと、次のシフトアップまたはダウンに備えて自らの機構がリセットされます。

減速中にシフトダウンせず、エンジンRPMがしきい値以下になった場合、ギアボックスは自動的に次のギアにシフトダウンします。

ギアボックスがギアに入っている状態でエンジンが起動された場合、自動的にニュートラルにシフトします。

6) ブレーキペダル

ブレーキペダルは右フットレストの前にあります。操作するには下に押し下げます。このペダルは3つの車輪すべてにブレーキをかけます。



1. ブレーキペダル
2. フットレスト

注：走行中に足がブレーキペダルにもたれないようにしてください。ブレーキペダルにもたれた場合、ブレーキシステムを保護するためにエンジンマネージメントシステムがLIMP HOMEモードを起動させます。

7) パーキングブレーキボタン

パーキングブレーキボタンは左側ハンドルバーにあります。これは電動パーキングブレーキを起動または解除させます。

SE6 モデルでは、パーキングブレーキをかけずにエンジンを停止した場合、ブザー音が20秒間鳴ります。



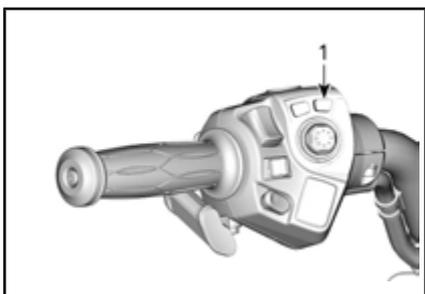
F3 および F3 S

1. パーキングブレーキボタン



F3 および F3 S

1. パーキングブレーキONボタン



F3 T および リミテッド

1. パーキングブレーキボタン

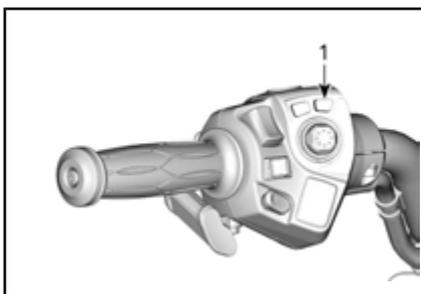
注：パーキングブレーキを起動または解除させるには、イグニッションキーがONになっている必要があります。

注：パーキングブレーキを起動させるには、バッテリー電圧が11V以上である必要があります。電圧が11V以下である場合、パーキングブレーキのインジケータランプがONになります。

車両が停止した状態で、パーキングブレーキをかけるにはパーキングブレーキボタンを押します。ブレーキインジケータランプが点滅します。

注：車速が10 km/h以上だとパーキングブレーキは作動しません。

パーキングブレーキが完全に起動していることを確認します。クラッチをにぎり (SM6モデルにおいて) 車両を左右に揺ります。



F3 T および リミテッド

1. パーキングブレーキボタン

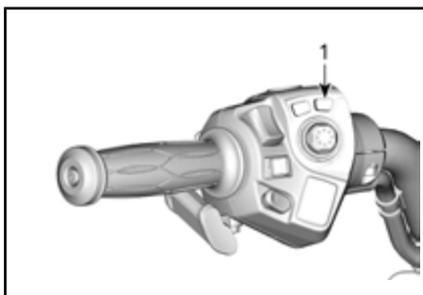
パーキングブレーキを解除するには、ボタンを押して放して、ブレーキインジケータランプがOFFになったことを確認します。

注：トルクがかかっていて、パーキングブレーキが解除されていない場合は、ビーブ音が鳴ります。



F3 および F3 S

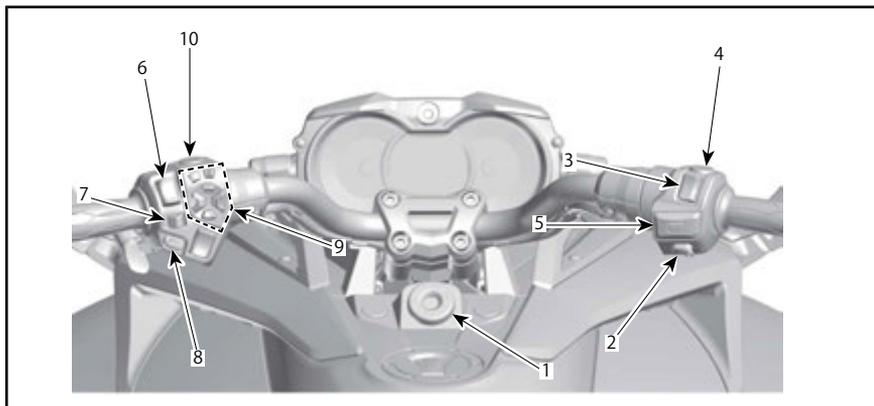
1. パーキングブレーキOFFボタン



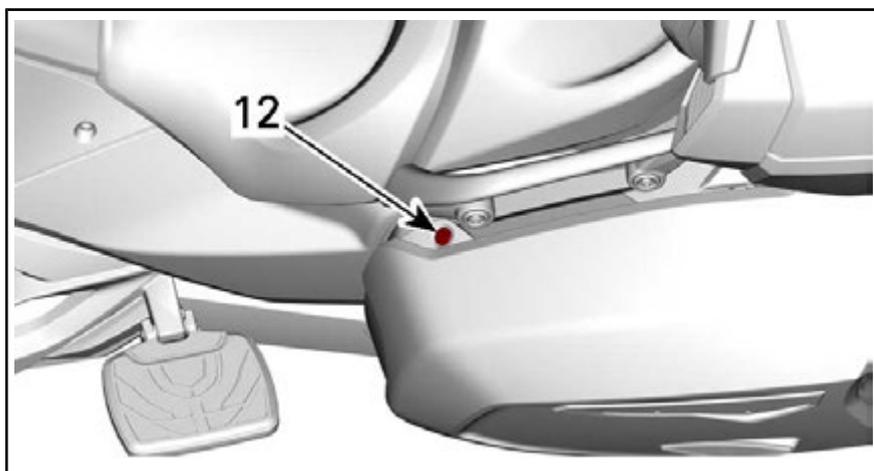
F3T およびリミテッド

1. パーキングブレーキボタン

二次コントロール

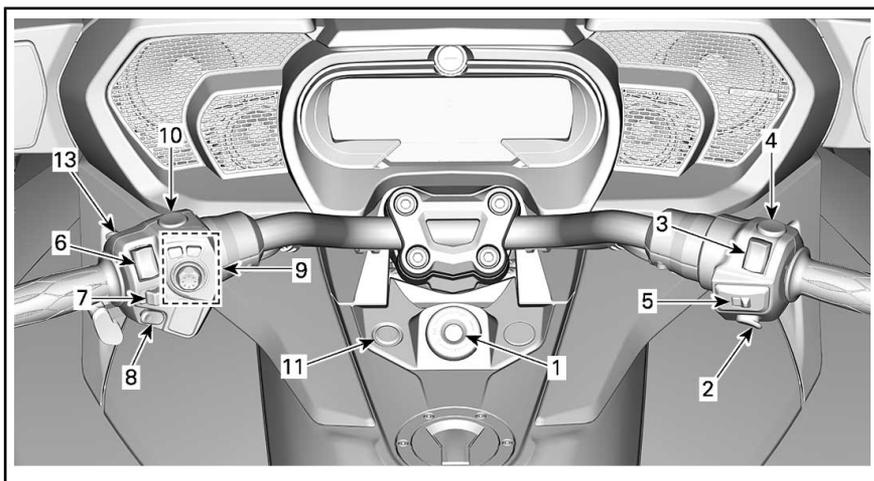


代表例 F3 および F3 S

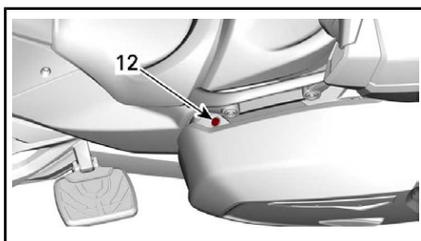


代表例

1	イグニッションスイッチ	7	方向指示灯ボタン
2	エンジンスタートボタン	8	クラクションボタン
3	エンジンストップスイッチ	9	RECC (ロードスターエレクトロニックコマンドセンター)
4	ハザード警告スイッチ	10	リバースボタン
5	クルーズコントロールスイッチ (搭載モデル)	11	運転者用グリップヒーターボタン (搭載モデル)
6	ヘッドライトスイッチ	12	同乗者用グリップヒーターボタン (搭載モデル)



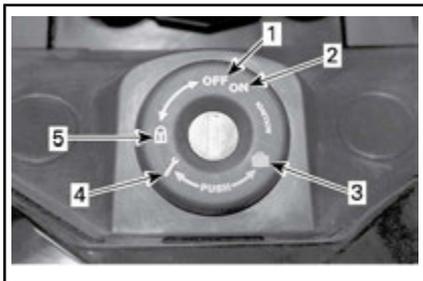
代表例 F3Tおよびリミテッド



代表例

1	イグニッションスイッチ	8	クラクションボタン
2	エンジンスタートボタン	9	RECC (ロードスターエレクトロニックコマンドセンター)
3	エンジンストップスイッチ	10	リバースボタン
4	ハザード警告スイッチ	11	運転者用グリップヒーターボタン (搭載モデル)
5	クルーズコントロールスイッチ (搭載モデル)	12	同乗者用グリップヒーターボタン (搭載モデル)
6	ヘッドライトスイッチ	13	BRP Connectボタン
7	方向指示灯ボタン		

1)イグニッションスイッチ



イグニッションスイッチ

1. オフ
2. ON
3. フロントストレージコンパートメントの開口部
4. 同乗者シート開口部
5. ステアリングロックの位置

イグニッションスイッチはハンドルの中央にあります。次の要素をコントロールします。

- エンジン点火
- 次の部品にアクセスするための座席開口機構。
 - 工具キット
- 次の部品にアクセスするためのフロントストレージコンパートメントの開口機構。
 - オペレーターズガイド
 - ヒューズ
 - バッテリーターミナル。
- ステアリングロックの機構

注記 キーを簡単に回せない場合、無理やり回さないでください。引き抜いて再び挿入します。

警告

イグニッションスイッチをOFFにすると、エンジンおよびVSSおよびDPSを含むすべての電気システムを遮断します。これを車両が動いている最中にすると、コントロールを失って衝突する可能性があります。

注：車両にはキーが2個ついてきます。各 Spyder キーにはエンジンを起動させるために、予めプログラムされ、ラジオ周波数により固定化システム

ムが読み取る、特別のコンピューターチップが含まれています。Spyderキーには電池が含まれていません。キーを分解しないでください。イモビライザーシステムがキーを読み取れなかった場合、エンジンは始動しません。イモビライザーシステムがキーを読み取れなくなる状況については、**診断ガイド**を参照してください。Can-Am Roadsterの認定ディーラーからキーをもう一つ作ってもらうには**必ず**スペアキーが必要なので、スペアキーを安全な場所に保管してください。

イグニッション機能

OFF

キーはこの位置で挿入または引き抜くことができます。

OFFに回すと車両の電気システムはOFFになります。

エンジンはイグニッションスイッチをOFFに回すことで停止することができます。

ON

キーをこの位置に回すと、車両の電気システムが起動します。

ゲージが起動します。

車両のライトがONになります。

これでエンジンを起動することができます。

2)エンジンのスタートボタン

エンジンのスタートボタンは右ハンドグリップの側にあります。これを押し続けてエンジンを起動させます。

3)エンジンのストップスイッチ

エンジンのストップスイッチは右ハンドグリップの側にあります。2つの位置があり、エンジンを始動させる前に、走行ポジションに設定する必要があります。ハンドルから手を放さずにエンジンをいつでも停止させることができます。

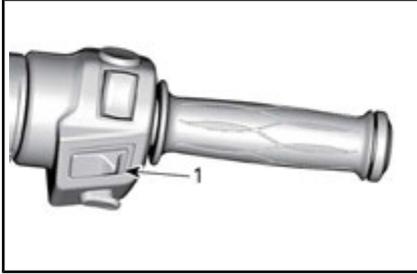
4)ハザード警告スイッチ

ハザード警告スイッチは右ハンドグリップの側にあります。ボタンを押し

てハザード警告ライトをONにさせます。

5) クルーズコントロールスイッチ (F3 ベースを除く全モデル)

クルーズコントロールスイッチは右ハンドグリップの側にあります。



1. クルーズコントロールスイッチ
スイッチは多機能スイッチです。これはクルーズコントロールの機能を起動、セットおよび停止させます。



警告

トレーラーを牽引している際にクルーズコントロールを使用することは推奨されません。

セットされている場合、クルーズコントロールは車両の走行中に一定のスピードを保つことを可能にします。必要に応じてエンジン速度を上げ下げします。

注：車両のトルクは風、下り坂または上り坂などの道路状況に応じて多少異なる場合があります。

クルーズコントロールは交通が少ない高速道路など、長時間のドライブで使用するために設計されています。街中、曲がりくねった道、悪天候またはスロットルを制御しなければならない状況では、絶対にクルーズコントロー

ルを起動させたままで運転しないでください。

クルーズコントロールの制限

クルーズコントロールは自動操縦ではなく、車両を自動的に運転しません。

クルーズコントロールは道路上の出来事は把握できず、自動的にブレーキをかけたり操縦したりしません。

警告

クルーズコントロールを正しく使用しないと、車両のコントロールが失われる場合があります。

クルーズコントロールの設定の仕方

クルーズコントロールを使用するには、車速が約40 km/h以上であることが必要です。

クルーズコントロールをONにさせるには、クルーズコントロールボタンを右にスライドさせます。



1. ボタンを右にスライドさせる

注：多機能ゲージにクルーズコントロールのアイコンが**グレー**に点灯します。

維持したい速度まで車両を加速させ、その速度をセットするにはクルーズボタンを下に押します。



1. セットさせるにはボタンを下に押し
ます

注：多機能ゲージにクルーズコントロールSETインジケーターが**グリーン**に点灯します。

これでスロットルを戻すことができます。



走行中は必ず両手でハンドルを握ります。さもないと、車両のコントロールを失いかねません。

注：セットされた速度より早く走行したい場合、スロットルグリップを使ってエンジン速度を加速させることもできます。スロットルを放すと、クルーズコントロールはセットされた速度に戻ります。

クルーズコントロールがセットされたら、UPまたはDOWNボタンを押して速度設定を上げ下げできます。ボタンを押すごとに、速度設定が1.6 km/hずつ変化します。ボタンを押し続けると、リリースされるまで、または運転限界に到達するまで速度設定が変更されません。



以前に設定したクルーズコントロール

1. 速度設定を上げるにはUPボタンを
押し
ます



以前に設定したクルーズコントロール

1. 速度設定を下げるにはDOWNボタン
を
押し
ます

クルーズコントロールの解除方法

クルーズコントロール操作を完全に停止させるには、クルーズコントロールボタンを左にスライドさせます。



1. ボタンをOFFにスライドさせる

注：多機能ゲージのクルーズコントロールインジケーターが非表示になります。

クルーズコントロールのキャンセル方法

以下のいかなる出来事が起こった場合、クルーズコントロールはキャンセルされ、スロットルをまたコントロールすることができます。もしお望みであれば、クルーズコントロールを続行させることもできます。

- ブレーキペダルが踏まれた場合。
- クラッチレバーを握ったり、またはクラッチ滑りが発生した場合（SM6モデル）。
- ギアが変更された場合（SE6モデル）。
- 車両スタビリティシステムの介入。

注：クルーズコントロールをキャンセルする場合、スロットルレバーをお望みの位置まで起動させ、移行をスムーズにさせることもできます。

クルーズコントロールの再開方法

クルーズコントロールがキャンセルされ、クルーズコントロールスイッチがまだONの位置に入っている場合、クルーズコントロールボタンを上を押すことでクルーズコントロールの操作を再開させることができます。クルーズコントロールは以前にセットされた速度まで復元します。



以前にキャンセルしたクルーズコントロール

1. 再開させるにはUPボタンを押します

注：多機能ゲージにクルーズコントロール [SET(設定)] のインジケータが表示されます。

6) ヘッドライトスイッチ

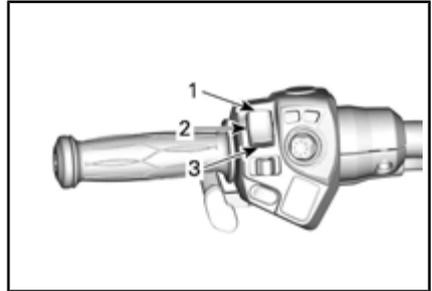
ヘッドライト



スイッチは左ハンドグリップの近くにあり、ハイまたはロービームのヘッドライトの選択に使用します。ヘッドライトはエンジンが800RPMに達すると自動的に点灯します。

ハイビームを選択するには、スイッチをフロント位置まで押します。ロービームを選択するには、スイッチをバック位置まで押します。

ハイビームをフラッシュさせるには、スイッチを押し下げてから放します。ハイビームはスイッチを押し続けている限りONになり続けます。



1. ハイビーム
2. ロービーム
3. パッシング

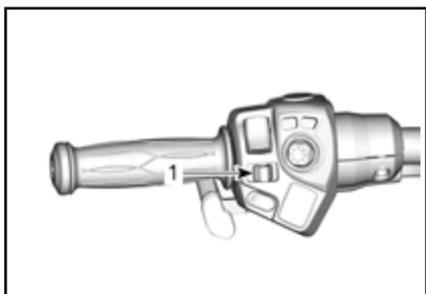
7) ウィンカーボタン

左ウィンカー



右ウィンカー





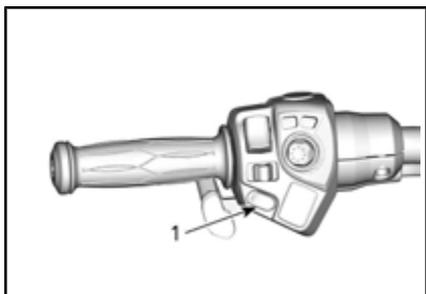
1. 方向指示灯ボタン

ウインカーボタンは左ハンドグリップの側にあります。ウインカーは通常のカーブを曲がった後は自動的にOFFになりますが、浅い曲がりや車線変更の後には手でOFFにする必要がある場合があります。

ウインカーをOFFにするには、ボタンを中に押し入れます。

車両の走行中は、ウインカーは30秒後に自動的にOFFになります。

8)クラクションボタン

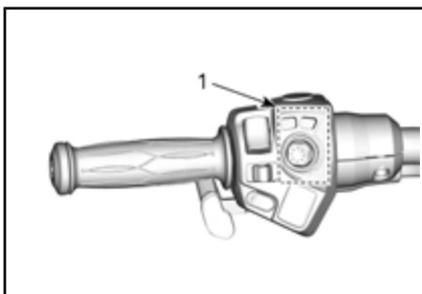


1. クラクションボタン

クラクションボタンは左ハンドグリップの側にあります。

9)RECC (Roadsterの電動ロケットコマンドセンター)

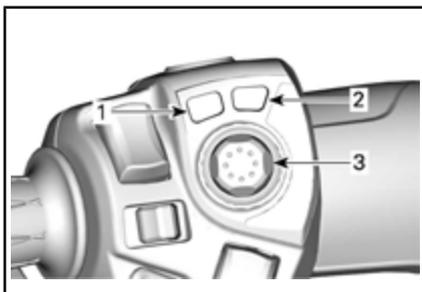
RECCIは左ハンドグリップの側にあります。



1. RECC

RECCIは多機能ゲージのいくつかの機能のコントロールを可能にする多機能スイッチです。

注：RECCへの入力は、車両電子モジュールが車両の主な機能に優先順位を付けている最中は、短い間ストップをかけられる場合があります。これは異常ではありません。



RECCボタン

1. ECOモードを起動または解除します
2. **パーキングブレーキボタン：**
パーキングブレーキを作動または作動停止します
3. **ジョイスティックボタン：**メニュー内を上/下/左/右に移動するために使用します。
軽く押し放す：エンター機能

⚠ 警告

運転中にRECCを使用すると、走行中に運転手の注意をそらしかねません。ボタンは常に注意して使用し、道路に常に目を向けてください。

オーディオコントロール

ホーム画面で、ジョイスティックのUPまたはDOWNボタンを押すとオーディオの音量を上げ下げします。

注：オーディオのボリュームレベルは、設定画面で設定されている自動ボリュームコントロール設定に従って調整可能です。

オーディオの自動音量レベルコントロールを可能にするには、以下へ進みます：

- オーディオ
- 構成
- 自動音量調節

JOYSTICK DOWNボタンを一秒以上押します。オーディオの音量はミュートになります。

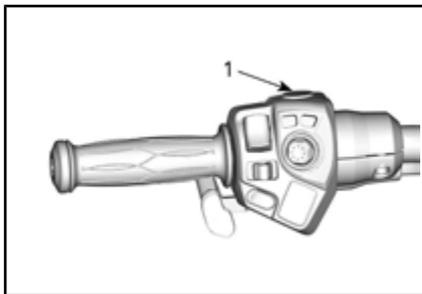
ミュート状態でジョイスティックUPボタンを押すとオーディオの音量を最後の設定にリセットします。

10)リバースボタン

リバースボタン



リバースボタンは左ハンドグリップの側にあります。

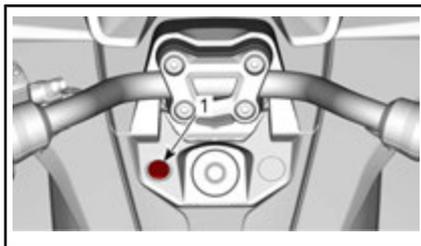


1. リバースボタン

リバースにシフトするためにリバースボタンを押し続けます。詳細については、**基本的な手順のリバース操作**を参照してください。

車両バックアップライトは車両がリバースに入っている時にONになります。

11) 運転者用グリップヒーターボタン (F3 リミテッドモデル)



1. 運転者用グリップヒーターボタン

運転者用グリップヒーターボタンはイグニッションスイッチの左にあります。

運転者用グリップヒーターボタンでグリップヒーターをONおよびOFFできます。

運転者用グリップヒーターをONにするには、ボタンを押します。

運転者用グリップヒーターをOFFにするには、ボタンを再び押します。

12) 同乗者用グリップヒーターボタン (F3 リミテッドモデル)



1. 同乗者用グリップヒーターのスイッチ

同乗者用グリップヒーターボタンは左同乗者用グリップ付近にあります。

同乗者用グリップヒーターボタンでグリップヒーターをONおよびOFFできます。

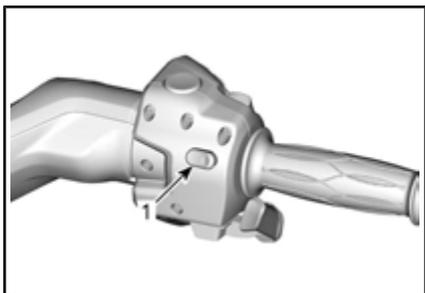
同乗者用グリップヒーターをONにするには、ボタンを押します。

同乗者用グリップヒーターをOFFにするには、ボタンを再び押します。

注： エンジンが2秒間600 RPM以下になるか、または低バッテリーメッセージが送られると、グリップヒーターはシャットオフし、エンジンが600 RPM以上になり、低バッテリーメッセージがなくなれば再開します。

13) BRP Connectボタン

BRP Connectボタンはクラッチレバーに向いている左ハンドルハウジングに位置しています。



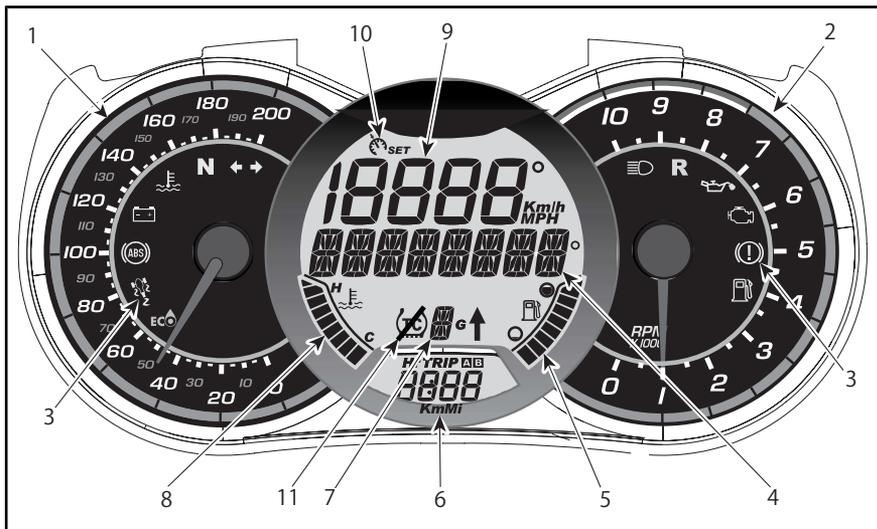
1. BRP Connectボタン

注： BRP ConnectボタンはBRP Connectへのクイックアクセスのために使用されます。クリックする毎に、多機能ケーシングのアプリ表示と機能表示の間で切り替わります。

多機能ゲージクラスター (F3 および F3-S ベースモデル)

多機能ゲージクラスターにはゲージ (スピードメーター、タコメーター、エンジン温度、燃料レベル)、インジケータランプおよびユーザー操作可能なデジタル表示が搭載されています。

名称



1)アナログスピードメーター

車両速度をキロまたはマイル/時間を測定します。測定単位を変更するには、メートル法と英国式単位の設定を参照してください。

2)アナログ式タコメーター (RPM)

1分当たりのエンジン回転数 (RPM) を測定します。メーター上の数字を1000倍した値が実際の回転数です。

3)インジケータランプ

インジケータランプは様々な状況または問題を表します(道路脇での修理に記載の多機能ゲージのメッセージクションを参照)。

インジケータランプ (通常動作)			
インジケータランプ		メインデジタル表示	名称
すべてのインジケータランプ	ON	なし	イグニッションスイッチがONになっていて、エンジンが起動されていない状態ですべてのインジケータランプが起動されます。
	点滅	パーキングブレーキ	パーキングブレーキがかかっている。
	点滅 (フラッシュ) + ビープ音	なし	SE6モデル: イグニッションスイッチがOFFであり、パーキングブレーキが発動されていない。停車する際は必ずパーキングブレーキをかけてください。
	ON	なし	ニュートラルポジションに入ったギアボックス。
	点滅	なし	リバースポジションに入ったギアボックス。
	ON	なし	ハイビームポジションのヘッドライト。
	点滅	なし	VSS介入が発生する (ただしスポーツモードが作動している場合は除く)。
	ON	なし	スポーツモードが有効です。
	点滅	なし	方向指示灯またはハザード警告灯が点滅している。
	ON	なし	ECOモードが有効です。

4) メインデジタルディスプレイ

役に立つ情報をリアルタイムでオペレーターに示します。

表示機能の情報については、デジタル表示に関する情報を参照してください。

5) 燃料レベル表示

棒状のゲージによって、燃料タンク内の残量を常時表示します。

6) 補助デジタルディスプレイ

役に立つ情報をリアルタイムでオペレーターに示します。表示機能の情報については、デジタル表示に関する情報を参照してください。

7) ギアボックスポジション

選択されたギアボックスのポジションを表示します。

8) エンジン温度

エンジンクーラント温度を常に示すバーゲージ。

9) デジタルスピードメーター

アナログ式スピードメーターに加えて、車両速度はこの表示によっても示されます。

速度はキロ (km/h) またはマイル/時間 (MPH) で表示することができます。測定単位を変更するには、メートル法と英国式単位の設定を参照してください。

10) クルーズコントロールスイッチ

クルーズコントロールの起動と設定を表示します。

11) スポーツモード (F3-Sモデル)

VSSは車両の向きの制御に役立ち、特定の状況で転倒やスピンのリスクを減少させます。ただし、VSSはあらゆる状況でコントロールの維持に役立つわけではありません。運転支援テクノロジーをご覧ください。

スポーツモードが有効である場合、VSSはリアホイールの回転を顕著に増加させ、車両スリップ角を大きくします。その結果カウンターステアが必要になります。さらに、スポーツモードが有効である場合、トラクションコントロールが必然的にOFFになります。つまり、低摩擦面でもリアホイールのスリップを制御できません。スポーツモードは、乾燥しているまたは濡れているアスファルト路面上で最も効果的です。このモードが有効である場合、ドライバーは、通常のドライビング時より慎重になる必要があります。



警告

スポーツモードを使用する前に、車両の基本的な操作法と車両の扱い方に習熟する必要があります。スポーツモードを使用する場合、必ず車両の周囲と車両の扱いに注意を払ってください。

スポーツモードの起動

スポーツモードを起動するには、以下の条件を満たす必要があります。

- エンジンが動作している。
- 1人だけ (操縦者) が車両に乗り、同乗者シートには誰も乗っていない。
- 有効なVSS故障コードがない。

注：TCS_OFFアイコンが点滅している場合、これらの条件の1つが満たされておらず、スポーツモードを起動できないことを示しています

スポーツモードを起動します。

モードボタンと上矢印ボタンを2秒間押し続けます。

注：車両動作中に起動します。

スポーツモードが選択された場合、多機能ゲージのTCS_OFFアイコンが点灯して、スポーツモードが起動したことを示します。

TCS_OFFアイコン



スポーツモードの作動停止

スポーツモードを作動停止させるには、モードボタンを2秒間押し続けます。

注：イグニッションスイッチがOFFに入ると、スポーツモードは作動停止します。

始動および停止

イグニッションスイッチが5分以上OFFになっている状態でスイッチをONに

すると、メインデジタル表示は次のメッセージを表示します。

- 操縦するまえに、安全性カードを読んでください。
- この多機能ゲージを使用する際は常に最大の注意を払ってください。走行中にディスプレイを長く見つめることは衝突の危険性をかなり高めます。

注：エンジンを始動するにはこのメッセージに承認します。

デジタル表示情報



警告

運転中に表示を調整しないでください。バランスを崩す可能性があります。

メイン表示の機能

RECCのSETボタンを押すことで、様々な機能がスクロール表示されます。

機能の順序	表示される情報
外気温	XX °C (摂氏) XX °F (華氏)
タコメーター(毎分エンジン回転数)	XXXX RPM

二次表示機能

RECCの左または右矢印のボタンを押すと、異なった機能をスクロールできます。

機能の順序	表示される情報
時計	XX:XX (24:00時間基準) XX:XX A または P (12:00 AM/PM 時間基準)
積算距離計オドメーター	XXXXX.X Kmまたは mi
走行距離—オドメーターA (走行A)	XXXXX.X Kmまたは mi
走行距離—オドメーターB (走行B)	XXXXX.X Kmまたは mi
走行時間用クロノメーター (HrTRIP)	XXXXX.X
エンジン時間クロノメーター (Hr)	XXXXX.X
日付 (月 - 日)	XX-XX 月および日

走行機能をリセットする場合、[DOWN] ボタンを3秒間押し続けます。

表示設定

メートル法とヤード・ポンド法単位の設定

1. RECCのSETボタンを3秒間押し続けます。
2. 下方向矢印を押してKMを選択し、上方向矢印を押してMIを選択します。

時計の設定

1. 時計表示を選択するには [LEFT] または [RIGHT] 矢印ボタンを押します。
2. [DOWN] 矢印ボタンを3秒間押し続けます。
3. 下矢印を押して12:00 AM PMを選択、または上矢印を押して24:00の時間基準を選択します。

4. 12:00 AM PMの時間基準を選択すると、AM PMの表示が上部LCDに表示されます。下矢印を押して A (AM) または P (PM) を選択します。
5. 右矢印を押して上部LCDに Hr (時間単位) を表示させます。時刻が下部LCDに点滅します。適切な時刻値を設定するには、上または下矢印を押します。
6. 右矢印を押して上部LCDに Min (分単位) を表示させます。時刻の分の数値が下部LCDに点滅します。適切な時刻の分値を設定するには、上または下矢印を押します。

注： [UP] または [DOWN] 矢印を1回押すたびにユニット値が1ずつ変わります。表示されている数字が0の時に [DOWN] 矢印を押すと、その機能に適用される値の最も高い値からリストが開始されます。

7. 完了した後、右矢印を押してメニューを終了します。

注： 左矢印を使っていつでも前の選択肢に戻ることができます。

言語の設定

ゲージ表示の言語は変更することができます。言語の可用性についてはCan-Amの認定ロードスターディーラーまでお問い合わせ頂き、ゲージをお好みに合わせて設定してください。

多機能ゲージクラスター (F3 リミテッドおよびF3-Tモデル)

大型パノラマ7.8インチワイド

LCDディスプレイ

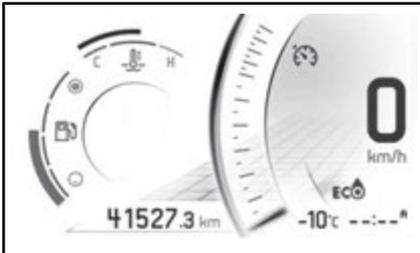
デフォルトの表示



多機能表示



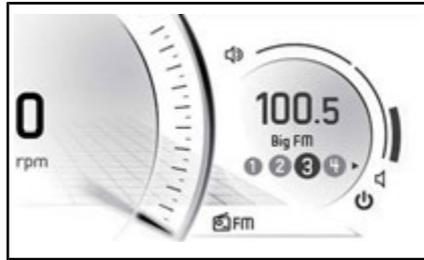
左側の表示



左側の表示には以下のものが含まれます：

- 燃料レベルインジケーター
- スピードメーター
- トリップメーター
- クルーズコントロール
- ギヤインジケーター
- 時計
- エンジン温度
- 走行モード
- 警告のポップアップ

右側の表示



右側の表示には以下のものが含まれます：

- タコメーター
- 音量
- ラジオ局プリセット
- メニュー
 - BRP Connect
 - 電話
 - 統計
 - オーディオ
 - 設定

デジタル表示のナビゲーション

警告

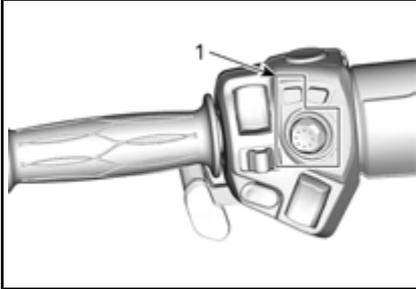
多機能ゲージを見ていて気が取られると、車両の運転時に気が散り、周囲を見回すことができなくなる可能性があります。常に道路状況に注意を払い、進路が開けており、障害物がないことを確認してください。さらに、運転時、道路状況の確認を維持するために、多機能ゲージに目をやることは一瞬のみにしてください。

多機能ゲージにはアナログ式ゲージ（スピードメーターおよびタコメーター）、インジケーターランプおよびデジタルスクリーン付きのインフォテインメントセンターが搭載されています。

ドライブする前にインフォテインメントセンターの様々な機能を扱って練習することが推奨されます。徐々に慣れてきて、走行中でも簡単に使用ができるようになります。

表示機能をコントロールするにはRECC（ロードスターエレクトロニックコマ

ンドセンター) を使用します。二次コントロールの RECC (ROADSTER のエレクトロニックコマンドセンター) を参照。

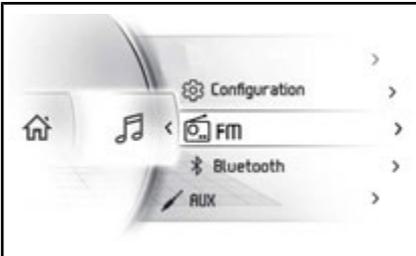


1. RECC

ジョイスティック (センターボタン) を押すと、右側スクリーンにメニュー選択が以下の順序で現れます：

- BRP Connect
- 電話
- 統計
- オーディオ
- 設定

アイコンが選択されると、その関連スクリーンが現れます。



項目が選択されると、現在値をその項目に設定します。

インジケータランプ

警告および表示ライト



警告および表示ライト

	赤色 - エンジン温度が高過ぎる。
--	-------------------

警告および表示ライト

	赤色 - バッテリーレベルが低い。
	赤色 - 低オイルプレッシャー
	オレンジ色 - 低燃料レベル
	オレンジ色 - エンジンの点検
	オレンジ色 - 車両機能異常
	オレンジ色 - ABS
	赤色 - ブレーキ

アイコンおよびインジケータ

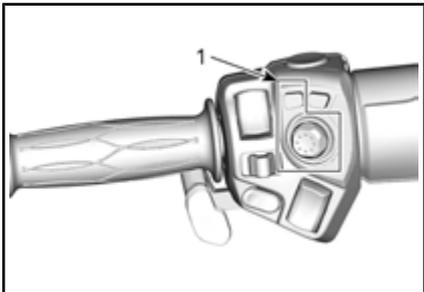
警告および表示ライト

	スマートフォンネットワーク接続
	Bluetooth デバイス
	スマートフォンバッテリーレベルインジケータ
	ヘルメットペアリングインジケータ
	燃料インジケータ
	温度インジケータ
	クルーズコントロールインジケータ

設定

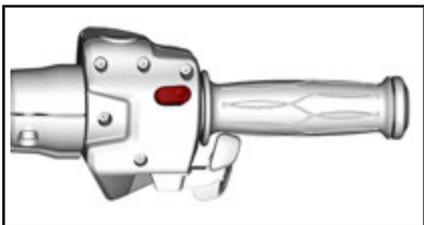
メニュースイッチ

RECCを使用して多機能ゲージのいくつかの機能をコントロールします。



1. RECC

BRP ConnectボタンはBRP Connectへのクイックアクセスのために使用します。クリックする毎に、多機能ゲージのアプリ表示と機能表示の間で切り替わります。



メニュー

BRP Connect



BRP Connectを使用するには、アプリをスマートフォンにダウンロードする必要があります。アプリはApple App StoreまたはGoogle Play Storeで検索してダウンロードできます。すべての電話で使用可能なわけではありません。

注：詳細情報については、Can-Am Spyderのウェブサイト

(www.spyder.brp.com/) を参照してください。

多様なスマートフォンアプリがBRP Connectと共用可能です。対応しているアプリについては、BRP Connect内またはCan-Am Spyderのウェブサイト (www.spyder.brp.com/) のBRP Connectのページでご確認ください。アプリの利用可能性は変わることがあります。

注：スマートフォンはBluetoothおよびUSBケーブルを介してグローブボックス内のUSBポートに接続される必要があります。

電話のペアリングを解除すると、クラスターからユーザーの個人情報が削除されます。

ユーザーは、スマートフォンを接続したときに個人情報（連絡先リストや通話履歴）がクラスターに転送されることに同意する必要があります。

連絡先リストや通話履歴は、クラスターに保存されたままになります。これらの情報を削除するには、スマートフォンのペアリングを解除するか、別の電話を使用して上書きする必要があります。

電話



電話メニューから以下の機能にアクセスできます：

- 通話履歴
- 電話接続リスト

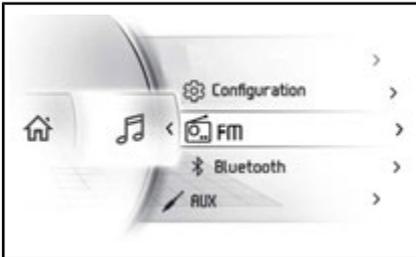
統計



統計メニューは以下を取得するために使用されます：

- 走行距離情報
- 走行経過時間情報
- 瞬間燃料消費
- 平均燃料消費
- 最大速度
- 平均速度

オーディオ



電話オーディオメニューでできること：

- 以下の環境設定の調整：
 - 自動プリセット
 - 自動音量コントロール
 - イコライザー
 - フェード/バランス
 - オーディオ出力
- FM音源オーディオへのアクセス
- Bluetoothオーディオプレイヤーへのアクセス
- Auxオーディオプレイヤーへのアクセス

設定



設定メニューでできること：

- 時計の調整
- Bluetoothデバイスのペアリング
 - 電話
 - ドライバーヘッドセット
 - パッセンジャーヘッドセット
- ディスプレイ輝度の調整
- 単位の調整（英度量衡／メートル法）
- 言語設定
- バージョン確認

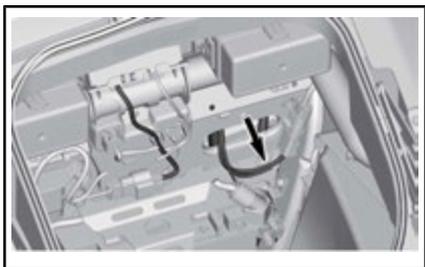
装備

顧客アクセサリ回路

この車両には、アクセサリを取り付けるための電源線およびアース線があります。

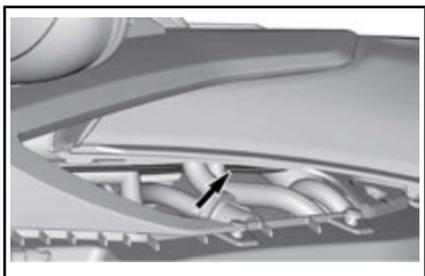
指示されている場所のハーネスを開けてください。

1. フロントストレージコンパートメントの後ろ。



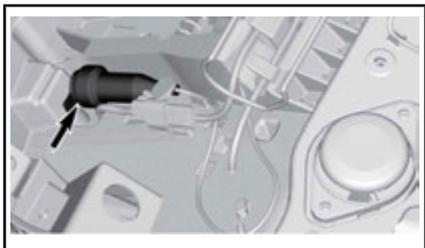
DC12 - 前側顧客アクセサリ回路 - ストレージコンパートメントの後ろ

2. 横サービスカバーの後ろ。



DC34 - 中側顧客アクセサリ回路 - 左横サービスパネルの後ろ

3. 同乗者シートの下。



DC56 - 後ろ側顧客アクセサリ回路 - 同乗者シートの下

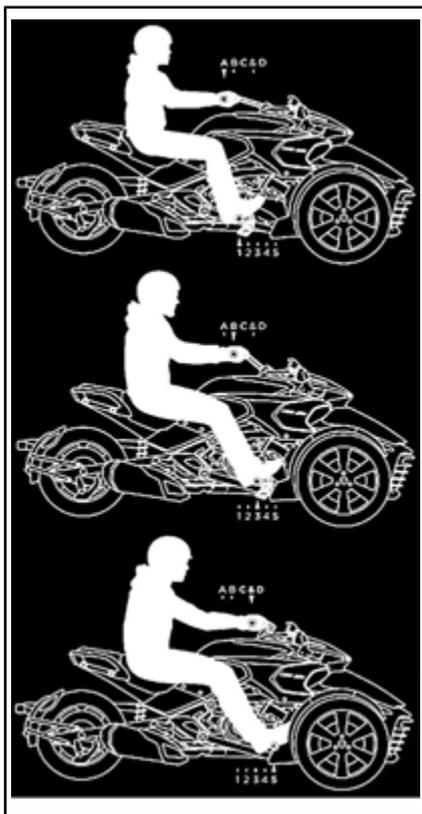
調整可能ハンドルバーおよび ドライバーフットペグ

ハンドルバーとドライバーフットペグは、運転者に合わせて調節することができます。車両運転者の手足がすべての操作部に届き、それらの操作部を使用できるようにすることが重要です。たとえば、ブレーキペダルにすぐに足が届いて使用でき、その機能作動範囲全体で操作が可能でなければなりません。

車両の安全を維持するため、調整は認定Can-Amディーラーで行ってください。

警告

コントロールは、運転者が常にすべてに適切に手が届かなければなりません。



ハンドルバーおよびフットペグの位置の例

ミラー

ミラーの調整

ミラーの位置を四つの方向において調整するには、以下に表示されているミラーの箇所を押します。

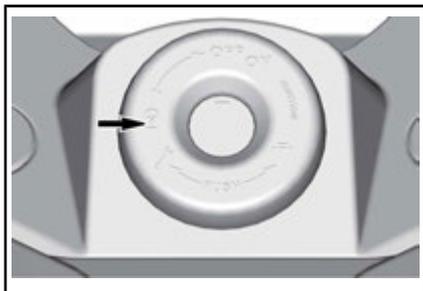


代表的ミラー調整箇所

ハンドルバーのロック

ステアリング機構をロックするには：

1. キーをイグニッションスイッチに挿入します。
2. ハンドルを右または左に完全に回転させます。
3. キーを左に1/4回回してステアリングロックの位置までもっていき、キーを取り外します。



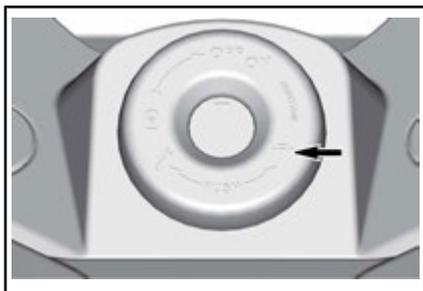
ハンドルをロックするためのキーの位置

フロントストレージコンパートメント

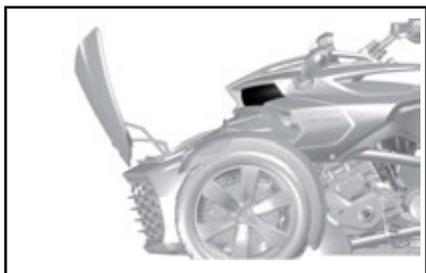
フロントストレージコンパートメントの開け方

1. キーをイグニッションスイッチに挿入します。
2. キーを押し左に1/4回回してフロントストレージコンパートメントの位置までもっていき、その位置を維持しながらカバーを持ち上げます。

注：エンジン稼働時にフロントストレージコンパートメントを開けることができません。



フロントストレージコンパートメントを開けるキーの位置

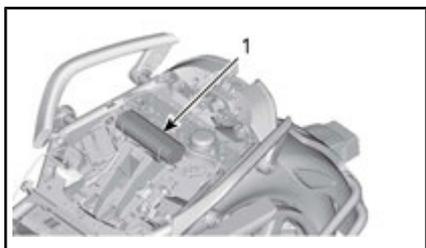


代表例 - フロントストレージコンパートメントが開いた状態

車載工具

車載工具の位置

車載工具は、同乗者シートの下にあります。

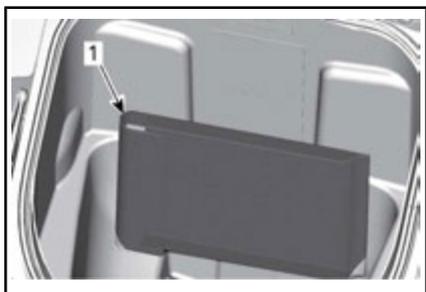


代表例

1. 工具キット

オペレーターズガイド

オペレーターズガイドはフロントストレージコンパートメントにあります。



代表例

1. オペレーターズガイド

オペレーターズガイドは車両内に保管してください。

シート

同乗者用シートの開け方

1. キーをイグニッションスイッチに挿入します。
2. キーを押して右に1/4回回してシートオープン位置にして、その位置を維持しながら同乗者シートを持ち上げます。

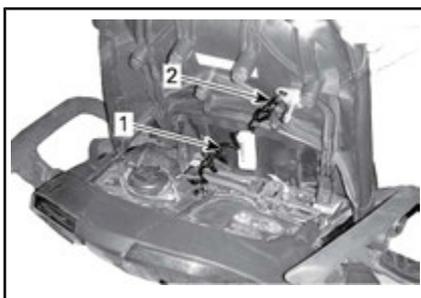


シートを開くためのキーの位置



代表例 - 同乗者シートを持ち上げて取り外す

1. 同乗者シート
3. 留めクリップからシート綱コードをはずします。



代表例

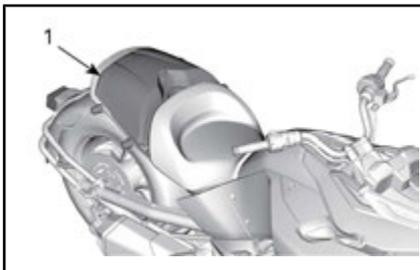
1. つなぎコード
2. リテーニングクリップ

警告

部品が落下すると道路の危険物になる恐れがあります。道路の危険物になる潜在的なリスクを避けるため、このコンパートメントをカバーする部品には常に綱コードを取り付けておいてください。

モノシートカウル (F3-Sデイトナ500エディション)

数秒間パッセンジャーシートに乗り、車両をスポーティ1-アップコンフィギュレーションに変換します。



1. モノシートカウル

警告

部品が落下すると道路の危険物になる恐れがあります。道路の危険物になる潜在的なリスクを避けるため、このコンパートメントをカバーする部品には常に綱コードを取り付けておいてください。

サドルバッグ (F3リミテッドおよびF3-Tモデル)

これらのモデルには、身の回り品を運ぶためのサドルバッグが2つ装備されています。

注記 最大積載量を遵守してください。詳細については仕様をご覧ください。



代表例

- 1. 左サドルバッグ
- 2. 右サドルバッグ

サドルバッグのロックを解除して、ハンドルを引いて開きます。



代表例

- 1. サドルバッグロック位置
- 2. サドルバッグハンドル

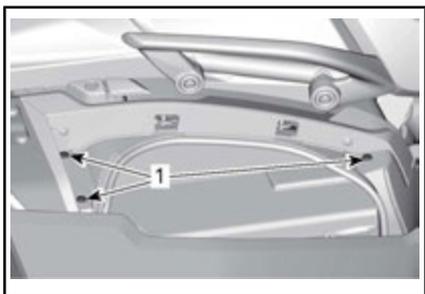
サドルバッグの取り外し

警告

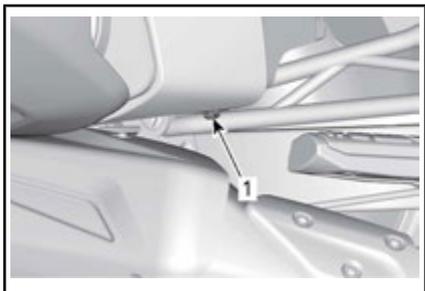
必ずサドルバッグが正しく取り付けられた状態で乗車してください。サドルを取り付けた後は、テールライト/方向指示灯/ブレーキライトが正常に作動することを確認してください。

サドルバッグを開きます。

サドルバッグ内の3つの留めねじを取り外します。

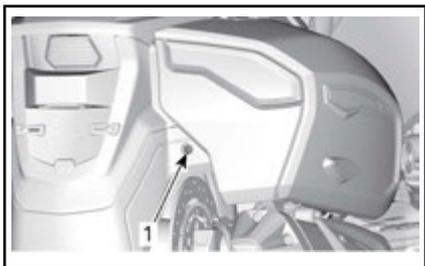


1. 取り外すべき取り付けスクリュー
サドルバッグ前部下にあるプラスチック
クリベットを取り外します。

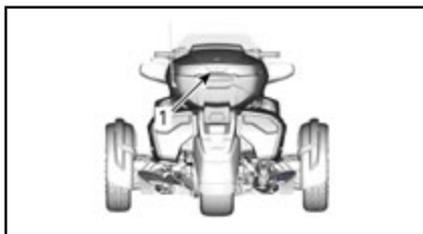


1. サドルバッグ前部下のプラスチック
リベット

サドルバッグ後部にあるプラスチック
製リベットを取り外します。

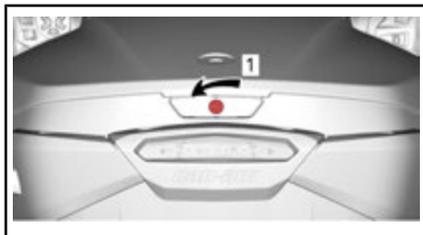


1. プラスチックリベットを取り外す
サドルバッグを外側に十分スライドさ
せ、テールライト/方向指示灯/プレー
キライトコネクターを外して、サドル
バッグを取り外します。



1. 上部ストレージコンパートメントの
ラッチ (掛け金)

ロックされている場合、イグニッション
キーを使用して、キーを左に回して
トップストレージを開錠します。



1. 左に回して開錠します
ラッチを押します。



1. 上部カバーの開け方

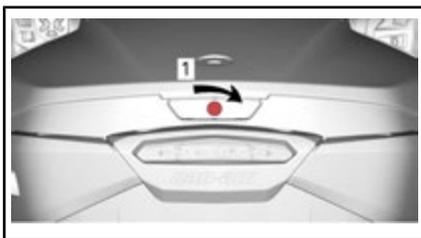
ストレージコンパートメントカバーを
開けます。

使用後は必ずカバーがロックされてい
るか確認してください。

使用後、必要に応じてトップストレ
ージにロックをかけてください。キーを
右に回します。

トップストレージコンパートメントを開く (F3リミテッドモデル)

上部ストレージコンパートメントの
ラッチは車両の後部にあります。

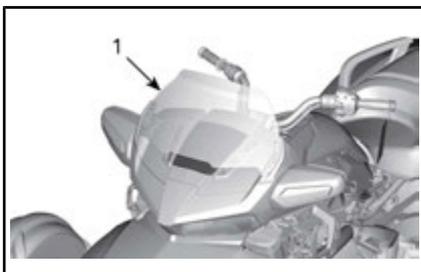


1. 右に回してロックします

注記 カバーが開いたまま車両を絶対に運転しないでください。

色付きウィンドシールド (F3リミテッドおよびF3-Tモデル)

これらのモデルには色付きウィンドシールドが装備されています。



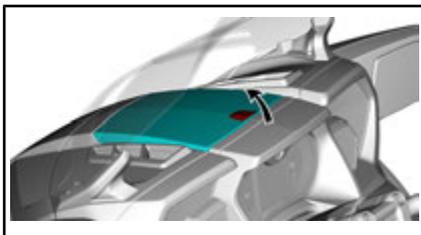
1. 色付きウィンドシールド

グローブボックス (F3リミテッドおよびF3-Tモデル)

これらのモデルには、小物を運ぶためのグローブボックスが装備されています。

オーディオ入力ジャックとUSBコネクターもここにあります。

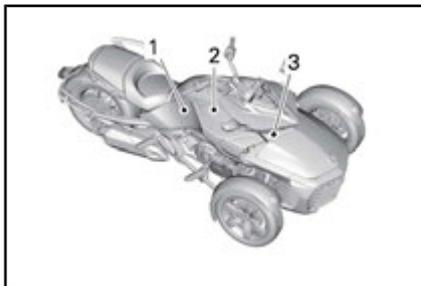
グローブボックスの後部カバータブを引くと、開きます。



代表例

ボディパネル

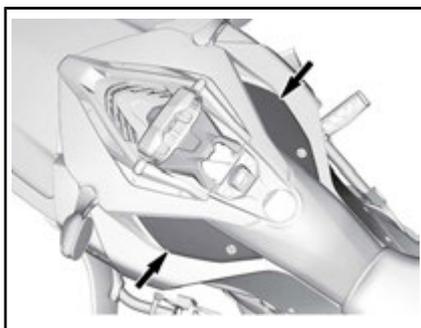
メンテナンスのために車両のボディパネルを取り外すことができます。



代表例 - 右サイドパネル

1. サイドパネル
2. 横サービスカバー
3. 前部サービスカバー

横サービスカバー



代表例 - 横サービスカバー

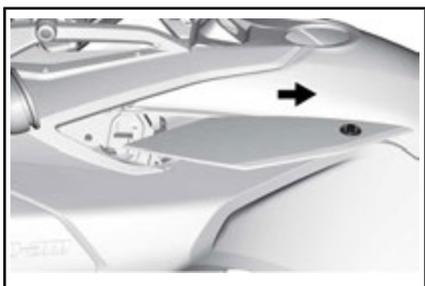
取り外し

1. ロックを左回り (右側サービスカバー) または右回り (左側サービスカバー) に回します。



代表例 - 左側サービスカバー

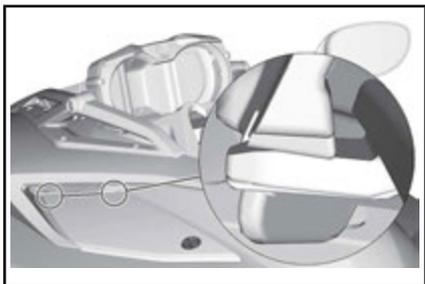
2. サービスカバーを引き抜きます



代表例

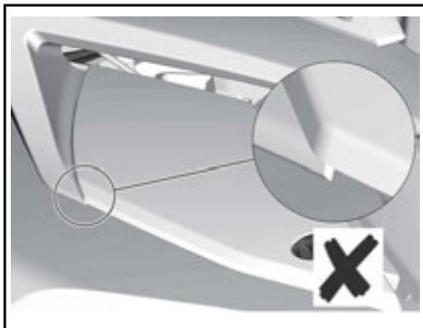
インストール

1. タブの位置が合うようにして、横サービスカバーを取り付けます。

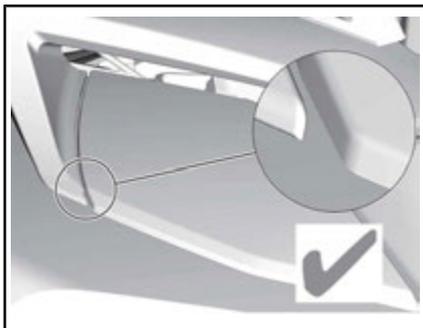


代表例

注記 横サイドカバーがサイドパネルと重なっていないことを確認します。

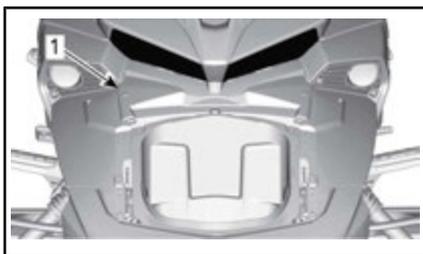


代表例 - 重なって取り付けられた状態



代表例 - 正しい取り付け状態

前部サービスカバー

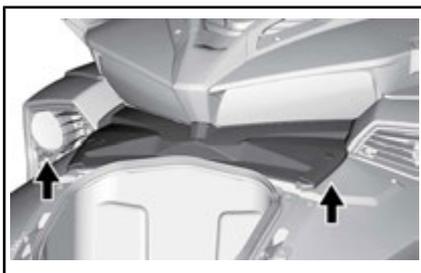


代表例

1. 前部サービスカバー

前部サービスカバーの取り外し

1. サービスカバーの前部を持ち上げ、グロメットを取り除きます。



代表例 - サービスカバーの持ち上げ

2. サービスカバーを車両から取り外してください。



代表例 - サービスカバーの取り外し

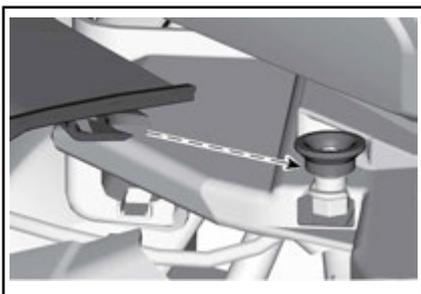
フロントサービスカバー取り付け

1. フロントサービスカバーをスライドさせて元に戻します。



代表例 - サービスカバーをスライドさせて所定位置に入れる

注：フロントサービスカバータブが車両の適切な場所に位置していることを確認します。



代表例 - タブを正しい取り付け位置に合わせる

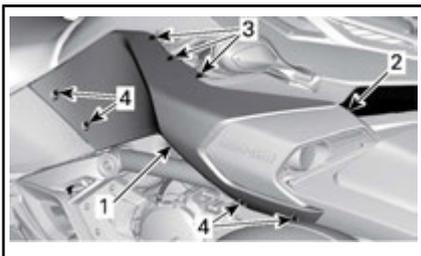
サイドパネル



代表例

サイドパネルの取り外し

1. サイドパネルを車両に固定しているスクリューとプラスチックリベットを取り外します。



代表例

1. サイドパネル
 2. クリップ
 3. プラスチックリベット
 4. 固定ねじ
2. サイドパネルを持ち上げて、取りはずします。

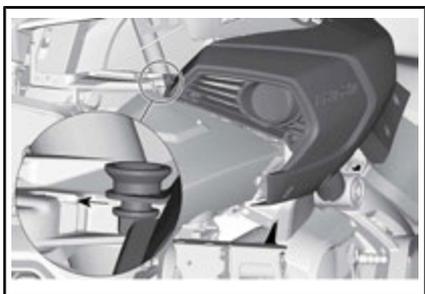


代表例

サイドパネルの取り付け

1. 内側サイドパネルを元の位置にスライドさせます。

注：サイドパネル留めねじタブとエアスクープ留めねじタブが整列するようにします。



代表例 - パネルを正しく合わせた状態

2. トルクスねじにプラスチックリベットとスクリューを取り付けます。

注記 締めすぎないように注意してください。スクリュー周りのパネルのいかなる変形は締め付けすぎってしまったことを示しています。パネルを損傷しかねません。

基本手順

エンジンの始動および停止

エンジンの始動

注：起動時、通常回転数で稼動する前に、エンジン RPM はわずかに上昇します。



警告

排気ガスには、密閉された場所または換気の悪いエリアで迅速に充満する有毒な一酸化炭素が含まれています。もし吸い込むと、重傷または死を招きかねません。密封されていない場所、または換気の良い場所でのみエンジンを始動してください。一酸化炭素中毒の回避を参照。

SM6モデル

1. ブレーキペダルを踏み込み続けます。
2. キーをONに回します。

注記 電気システムが初期化されている際はスロットルをあげないこと。

3. ドライバー自身、同乗者および車両の準備を整えるために安全カードをよく読み、MODEボタンを押してスターターを起動します。
4. エンジンストップスイッチをRUN/ONの位置にセットします。
5. クラッチレバーをにぎったままにします。
6. ニュートラルにシフトします。ニュートラルに入っているか確認するために多機能ゲージクラスターを確認します。
7. エンジンが始動するまでエンジンスタートボタンを押し続けます。スタートボタンは15秒以上押し続けなければください。始動しない場合、スターターをクールダウンさせるために30秒待ってから再度お試しください。

注記 エンジンの始動中にスロットルをあげないこと。

8. 問題がないか表示を確認し、オイルライトが消えているか確認します。
9. パーキングブレーキをかけます。多機能ゲージクラスターのパーキ

ングブレーキインジケーターが消えていることを確認します。

注記 車両を操作する前にパーキングブレーキが完全に解除されていないと、移動時にブレーキパッドが引きずられます。これはブレーキサスペンションシステムを損傷しかねません。

SE6モデル

注：SE6モデルは、ブレーキペダルを踏んだままのギアからでも始動可能です。トランスミッションはエンジン起動時に自動的にニュートラルにシフトします。

1. ブレーキペダルを踏み込み続けます。
2. キーをONに回します。

注記 電気システムが初期化されている際はスロットルをあげないこと。

3. ドライバー自身、同乗者および車両の準備を整えるために安全カードをよく読み、MODEボタンを押してスターターを起動します。
4. エンジンストップスイッチをRUN/ONの位置にセットします。
5. エンジンが始動するまでエンジンスタートボタンを押し続けます。スタートボタンは15秒以上押し続けなければください。始動しない場合、スターターをクールダウンさせるために30秒待ってから再度お試しください。

注記 エンジンの始動中にスロットルをあげないこと。

6. 問題がないか表示を確認し、オイルライトが消えているか確認します。
7. パーキングブレーキをかけます。多機能ゲージクラスターのパーキングブレーキインジケーターが消えていることを確認します。

注記 車両を操作する前にパーキングブレーキが完全に解除されていないと、移動時にブレーキパッドが引きずられます。これはブレーキサスペンションシステムを損傷しかねません。

エンジンの停止方法

SM6モデル

1. 1速ギアにシフトします。

2. エンジnstoppスイッチをOFFにします。
3. パーキングブレーキをかけます。ブレーキは踏み込まれた位置でロックされ、[PARK BRAKE]のスクローリングメッセージが画面に表示されます。
4. キーをOFFになるまで回します。
5. 鍵を抜く前に、パーキングブレーキが完全に作動していることを確認します。クラッチをにぎったまま車両を前後に揺すります。

警告

必ずパーキングブレーキをかけます。パーキングブレーキがかかっておらず、トランスミッションがニュートラルに入っている場合、車両が勝手に動いてしまうことがあります。

SE6モデル

1. ニュートラルにシフトします。
2. エンジnstoppスイッチをOFFにします。
3. パーキングブレーキをかけます。ブレーキは踏み込まれた位置でロックされ、[PARK BRAKE]のスクローリングメッセージが画面に表示されます。
4. キーをOFFになるまで回します。

注：キーがOFFの状態ではパーキングブレーキがかかっていない場合、パーキングブレーキインジケータライトが点滅し、ブザー音が鳴ります。

5. 鍵を抜く前に、パーキングブレーキが完全に作動していることを確認します。車両を前後に揺すります。

警告

必ずパーキングブレーキをかけます。車両はどのギアに入っているかに関係なく、パーキングブレーキがかかっていないと勝手に動くことがあります。停車状態ではクラッチは必ず解除されているので、トランスミッションだけでは車両の位置をそのまま固定することはできません。

車両を手動で押す方法

注意 斜面で車両を手動で動かすのは避けましょう。斜面で車両を手動で動かさなければならぬ場合、車両が転がり始めてしまったシナリオを想定してブレーキペダルの身近（車両の右側）で歩いてください。

エンジンを始動せずに車両を近距離動かす場合：

1. 車両に乗ったまま、ブレーキペダルを踏み続けます。
2. トランスミッションをニュートラルにシフトします（SM6モデル）。
3. パーキングブレーキを外します。
4. 車両の右側に体を置き、片足をブレーキペダルに残しておきます。
5. 必要に応じてブレーキを使いながら車両を前に押します。

注意 ブレーキペダルがいつでも踏めるように、右側からしか押さないこと。熱いエキゾーストパイプには近づかないこと。車両を後方に引っ張る場合、前輪で足を踏いてしまわないように気を付けてください。

6. 車両の体勢を整え、上記のように停車させます。

後進走行

リバースでの安全な運転については、安全にご使用いただくために のセクションを参照。

リバースへのシフト方法（SM6モデル）

1. エンジンが起動したまま、1速ギアにシフトします。
2. クラッチレバーを握ります。
3. リバースボタンを押し続けます。
4. ストローク一回分、シフトレバーを踏みます。
5. リバースボタンをリリースし、多機能ゲージクラスターに「R」が点滅していることを確認します。

リバースへのシフト方法（SE6モデル）

1. エンジンが起動し、Spyder Roadsterを停車し、ブレーキを踏

- んだまま、第一ギアまたはニュートラルにシフトします。
- リバースボタンを押し続けます。
 - リバースにシフトダウンするため、にギアシフトセレクターを手前に引きます。

リバースでの運転

あなたの後ろのエリアに何も無いことを確認し、後ろを向いたままリバースします。低速で後進してください。後進で長距離を走らないでください。

リバースからシフトアウトする方法

SM6モデル

リバースからシフトアウトするには、クラッチを踏んでシフトレバーを一回持ち上げ、1速ギアにシフトさせます。自動的にリセットするため、リバースボタンを使用する必要はありません。

SE6モデル

リバースからシフトアウトするために、停車し、シフトアップセレクターを素早く押すとニュートラルにシフト、そしてより長く押すと第一ギアにシフトします。

慣らし運転中の運転

車両には1,000kmの慣らし運転期間が必要です。

最初の300kmの間は、急ブレーキをかけないでください。



警告

新しいブレーキおよびタイヤは、慣らし運転が完了しない最大効率で作動しません。ブレーキ、ステアリングおよびVSSの効率が低減される場合があるため、さらに注意を払ってください。

ブレーキおよびタイヤを慣らすには、頻繁にブレーキおよびステアリングを使用して約 300 km の走行が必要です。ブレーキおよびステアリングをそれほど使わない場合、ブレーキおよびタイヤの慣らし時間を多めに見積もってください。

最初の1,000 km :

- スロットル全開での加速は避けてください。

- 一定の回転数を維持しないでください。
- のろのろ運転の際に冷却ファンが常に作動している場合、路肩に寄せてエンジンをシャットオフしてエンジンをクールダウンさせるか、速度を上げて風でエンジンをクールオフさせてください。

慣らし運転期間が過ぎた後は、メンテナンススケジュールのサブセクションのとおり点検を行ってください。

燃料

燃料に関する要件

注記 必ず新しいガソリンを使用してください。ガソリンは酸化します。酸化すると、オクタン、揮発性化合物の喪失、およびガム質やワックスの蓄積が起こり、燃料システムを損傷することがあります。

アルコール燃料の混合は、国および地域によって異なります。車両は、推奨燃料を使用して動作するように設計されていますが、次のことに注意してください。

- 国の規制によって定められた割合を超えるアルコールを含んだ燃料の使用は、推奨されていません。使用した場合、燃料システムコンポーネントに次のような問題が発生することがあります。
 - ・ 始動および操作時の困難。
 - ・ ゴムまたはプラスチック部品の劣化。
 - ・ 金属部品の腐食。
 - ・ エンジンの内部部品の損傷。
- ガソリンのアルコール含有量が国の規制を超えていると疑われる場合は、燃料漏れまたはその他の燃料システムの異常がないか頻繁に点検してください。
- アルコールを混ぜた燃料は水分を引き寄せて保持するため、燃料の相分離が生じ、エンジン性能の問題やエンジンの損傷を引き起こす可能性があります。

推奨燃料

オクタン価が91のAKI (RON+MON)/2、またはオクタン価が95のRONを含んだプレミアム無鉛ガソリンを使用してください。

注記 他の燃料を試さないでください。不適切な燃料を使用すると、エン

ジンまたは燃料システムの損傷を引き起こす場合があります。

【注記】 E85のラベルがある燃料ポンプからの燃料は絶対に使用しないでください。

E15のラベルの燃料の使用は、U.S.EPA（米国環境保護庁）の規制により禁止されています。

燃料補給の手順

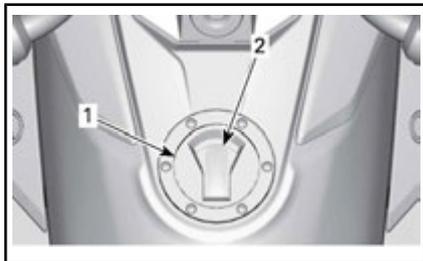


警告

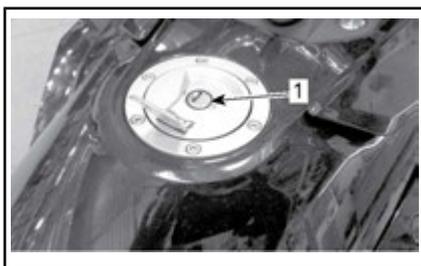
ガソリンは可燃性が極めて高く、爆発性する可能性が高いものです。火または爆発のリスクを下げるために燃料補給の手順に従ってください。ガソリンにより火事や他の危険の回避を参照してください。

車両に燃料補給するには：

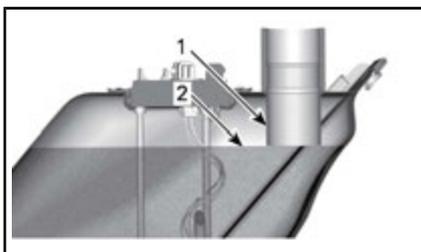
1. 燃料の補給は、炎、火の粉、煙草を吸っている人やその他の点火の原因から離れ、よく換気された屋外に停車して行ってください。
2. エンジンを停止させてください。
3. 燃料キャップキーカバーを持ち上げます。



1. 燃料キャップ
2. 燃料キャップキーカバー
4. 燃料キャップにキーを差し込んで右回りに1/4回転回し、ロックを解除してキャップを取り外します。



1. 燃料キャップキーホール
5. 燃料レベルがフィラーチューブに達するまでタンクに給油します。



1. フィラーチューブ
2. 燃料レベル

注：燃料タンクにぎりぎりまでガソリンを入れないでください。温度変化で燃料が膨張する場合があるため、燃料タンクに若干の余裕を残してください。

6. こぼれた燃料は必ず拭き取ってください。燃料が体にかかった場合は、石鹸と水で洗い、衣服を着替えてください。
7. 燃料キャップを閉めるには、ロックにキーを差し込んだまま燃料キャップを押し込みます。キーを左回りに回して元の位置に戻し、燃料キャップをロックします。その後、キーを引き抜いて、燃料キャップロックカバーを閉じます。

注：キーがロックに入っていないと、燃料キャップはきちんと閉じません。キーがロックされていないと、燃料キャップからキーを引き抜くことができません。

警告

給油した後および車両を運転する前には、いつも燃料キャップがきちんと閉じていることを確認してください。

サスペンションの調整

フロントサスペンション (F3ベースモデルを除くすべてのモデル)

サスペンションの調節は、Can-Amディーラーまでお問い合わせください。

リアサスペンション (F3-Tリミテッドモデル)

リアサスペンションのレベルは空気ばねを収縮または膨張させることで自動調整します。

リアサスペンション (F3-Tモデル)

サスペンションの圧力は空気ばねを収縮または膨張させることで調整可能です。制御機能を持つエアコンプレッサー、またはハンドポンプと圧力計を使用します。

サスペンションを和らげる場合は空気圧を下げ、サスペンションを固めにする場合は空気圧を上げます。

注：次のチャートはただのガイドラインとして参照してください。最大許容圧力を超えない限り、お好みに合わせて圧力を調整することができます。

警告

規定の最大圧力を超えると、条件によってはVSSの機能が低下する場合があります。

注記 最大許容圧力を超えないこと。これはエアサスペンションを損傷しかねません。

警告

最低圧力 70 kPa / 10 Psi / 0.7 bar
推奨圧力 70 kPa / 10 Psi / 0.7 bar を超えないようにしてください。

積載量	[同乗者 + 貨物] Kg / Lb				5966
	0	45/100	70/150	90/200	
	kPa/Psi/bar				
70/150	105/15/1.05	240/35/2.40	380/55/3.80	415/60/4.15	515/75/5.15
90/200	205/30/2.05	345/50/3.45	415/60/4.15	480/70/4.80	
115/250	275/40/2.75	415/60/4.15	480/70/4.80		

このラベルは同乗者シートの下にあります

注：圧力を調整する際は、自分の体重を車両にかけず、積荷をストレージコンパートメントに乗せないこと。

空気ばねはシート下にある、シュレーダーバルブ付きのエアホースに直接つながっています。

空気圧を変更するには、タイヤ圧の変更と同じやり方で行います。

完了後、キャップをバルブに再度取り付けるのを忘れないようにしてください。

**このページは
意図的に空白になっています**

安全にご使用いただくために

SPYDER ROADSTERの特殊性

Spyder Roadsterは通常とは異なるタイプの車両です。このセクションでは、車両の特殊性および動作特性が説明されています。

安定性

車輪が3つある「Y」形状はモーターサイクルより低速度でのより優れた安定感が楽しめます。しかし、自動車などの車輪が4つある車両よりは安定ではありません。電気車両安定システム(VSS)などの駆動支援技術は操作中の安定性を保つ補助をしますが、極端な運転(高速度で急ターンなど)、車両への過積載、または凹凸のある路面や物に当たることが原因で車両がコントロールを失い、転倒したり横揺れする可能性があります。さらに、急なターン、加速、ブレーキまたはインパクトにより、運転手または同乗者が転げ落ちてしまう恐れがあります。

道路状態に対する反応

Spyder Roadsterは特定の道路状況に対して他の車両とは違う反応を見せます。

- オフロード、氷または雪の中で走行しないでください。
- 水たまりや水が流れている場所での運転は避けてください。車両は車より簡単にハイドロプレーンします。水たまりがある道路で運転しなければならぬ場合は、減速してください。
- 砂利、泥および砂で覆われた道路では速度を落としてください。
- 6°C以下の温度での走行は付着力の低下を招きます。

詳細な説明は、[道路上の注意事項](#)を参照してください。

ブレーキペダル

ペダル一つで三つの車輪すべてにブレーキをかけることができます。手動ブレーキがなく、前輪および後輪に別々にブレーキをかける方法はありません。Spyder Roadsterではモーターサイクルより簡単にブレーキおよびステアリングを同時に行うことができます。車両は急に停止することができます - 同じ速さで停止できない車が後ろにいないか必ず注意を払ってください。

アンチロックブレーキシステム (ABS)

車両には車両安定システム (VSS)の一環としてアンチロックブレーキシステム (ABS)が搭載されています。より素早い急ブレーキをかけるには、ブレーキペダルを踏み続けます。ABSは車輪がロックするのを防ぎます。

パーキングブレーキ



パーキングブレーキは機械的に後輪だけにブレーキをかけ、作動するとロックした状態になります。これは駆動支援技術 (ABS, 電子制動力配分コントロールなど) によってコントロールされていません。車両を減速したり停止するためには使用しないでください。コントロールを失ったり、スピンや横転などの可能性があります。

ステアリング

ダイレクトステアリング

Spyder Roadsterのステアリングでは、曲がる方向に必ずハンドルを切ってください。

モーターサイクル運転者—カウンターステアはモーターサイクルで行うテクニクのため、この車両ではしないでください。モーターサイクルとは違って、Spyder Roadsterはターン中に傾くことができません。モーターサイクル運転者であれば、ターンの仕方を学び直す必要があります。慣れるまですべての速度でターンの方向にハンドルを切る練習をしてください。

ターン時の遠心力

モーターサイクルとは違って、Spyder Roadsterはターン中に傾くことができません。ターン時に遠心力によって体が車両外に向かって引っ張られていくのが感じ取れます。バランスを保つには、運転手および同乗者は両手でバランスを取り、両足をフットレストにしっかり乗せておく必要があります。急なターンでは、上体を前に突き出し、重心をターンの内側に置くとターンしやすいです。

幅

Spyder Roadsterは通常のモーターサイクルより幅が広いため：

- ターン時は前輪を自分のレーン内からはみ出ないようにします。カーブや他の車両を抜く際に前輪の位置に特に注目します。モーターサイクルの前輪がレーン端に近くなるような道筋を通ると、Spider Roadsterの前輪はレーンからはみ出ている可能性があります。
- レーンを共用したり複数のレーンを同時に使用したりしないこと。モーターサイクル同士でも、グループでの走行は単縦列で行ってください。
- 障害物を避けるためにより長く脱線する必要があることを考慮してください。

注：前輪が障害物をクリアしても、後輪がその障害物をクリアするとは限りません。

リバース



Spyder Roadsterは車のように後進することができます。しかし、次のような大きな違いがあります。

- 必要であれば、視認性を改善するために同乗者に一旦降りてもらいます。
- 前部は後部より幅広いことを忘れないでください。後進の際に障害物に近づきすぎると、前輪が当たってしまうことがあります。
- 低速で後進してください。後進で長距離を走らないでください。
- 可能であれば、駐車スペースから後進しなくてもよいように駐車してください。
- SM6モデル:エンジンを止める場合は1速ギアに戻します。

⚠️ 注意 後進時は必ず両足をペグに置いてください。後進中は絶対に足を地面に着けないでください。

運転免許書および現地の法律

Spyder Roadsterの操作に必要な運転免許書の要件は地域によって異なります。現地の法律によっては、モーターサイクルの運転許可書、3輪車両の運転許可書、または標準の自動車運転免許書だけを必要とする場合があります。

車両を公道で運転する前に、適切な免許を持っているか地方自治体にお問い合わせください。

駆動支援技術

車両スタビリティ制御システム (VSS)

Spyder Roadsterには車両安定システム (VSS) が搭載されています。VSSは車両の方向をコントロールし、特定の状況において転倒またはスピンのリスクを減少させます。VSSは次のコンポーネントから成ります。

- **アンチロックブレーキングシステム (ABS):** 急ブレーキ時に車両がロックされるのを防ぐことでステアリングのコントロールの維持を補助します。
- **電子制動力配分コントロール (EBD) システム:** 3つの車輪のすべてのブレーキにおけるバランスを自動的に調整します。ABSによって、EBDは方向制御を補助し、その時点での牽引力によってブレーキ力を最大限に活かせます。
- **駆動伝達コントロールシステム (TCS):** 後輪が滑ってしまうことを防ぐ補助をします。TCSは、ハンドルバーを切った場合 (直線から外れて走行する)、あるいは駆動伝達または車両安定のためにエンジントルクを減少しなければならない場合にのみ、後輪のスピンを制限します。
- **安定コントロールシステム (SCS)**は後輪の動力を制限し、個々の車輪にブレーキをかけるように設計されており、車両のコントロールを失ったり、転倒を防ぎます。

制限

VSSはすべての状況においてコントロールを維持することはできません。

駆動伝達が悪い道路面

道路面でのタイヤのグリップは最大制動効率を制限します。ABSおよびEBDを利用して、駆動伝達の悪い道路面で運転したり、またはタイヤの空気圧およびトレッドの状態に気を配っていないと、停止距離は長くなります。

道路面でタイヤが駆動伝達を失ってしまうと、VSSを用いても車両のコントロールを失いかねません。

舗装路面の一部でも氷、雪または泥に覆われている場合、VSSを用いても車両のコントロールを維持できる駆動伝達はありません。雪、氷または泥がある道路では運転しないでください。

注: 5°Cを下回ると、Roadsterのタイヤのトラクションレベルが下がり始めます。

他のオンロード車両と同様に、この車両は水上ではハイドロプレーンします (水に覆われた道路面で駆動伝達を失ってしまう)。道路上の大きな水たまりや水の流れなど、水たまりに向かって早く走行しすぎると、車両は駆動伝達を失いスピンアウトしてしまい、VSSを用いてもコントロールを維持することはできません。大きな水溜りや水流を避け、大雨の場合は速度を落すか路肩に停車してください。水溜りの上を走行する必要がある場合、水溜りに到達する前にできるだけ速度を避けます。

泥、砂、砂利または水に覆われている舗装では駆動伝達が悪いので、速度を落します。Spyder Roadsterはオフロード対応ではありません。車両は必ず適切な道路で使用してください。車両をその他の地面で使用しないでください。

タイヤ

車両のVSSは、特定のサイズ、材料およびトレッドパターンのタイヤに対して最適な性能を発揮するために較正されています。BRPによって認定されていないタイヤと交換してしまうと、VSSの効果が少なくなってしまうです。

Can-Am Spyder Roadsterの認定ディーラーからのみ入手可能なBRP推奨タイヤのみ使用してください。

特に緩いまたは濡れた表面では、駆動伝達を維持するために適切なタイヤの空気圧およびトレッドの管理が重要です。タイヤ圧が低すぎるとハイドロプレーンや過度のタイヤ熱の蓄積が起こることがあり、タイヤ圧が高すぎるとVSSの効果が減少してしまいます。

急ターン

VSSはステアリング入力を制御または制限しません。急ターンを制御することはできません。ハンドルを大きく、急速に回すと車両がコントロールを失い、スピン、転倒または転がってしまう可能性があります。

スピードの出すぎ

VSSは、SCSがターンの時に介入する場合を除いて、車両速度をコントロールしません。VSSは車両があまりにも早くターンすることを制御することはできません。

きません。特定の状況において早く走行しすぎると、VSSを用いてもコントロールを失うことがあります。

過積載

絶対に規定値を超えて積載しないでください。

車両許容積載重量	
すべてのモデル、 ただしF3リミテッドモデルを除く	199 kg
F3 リミテッドモデル	209 kg

ダイナミックパワーステアリング (DPS)

ダイナミックパワーステアリング(DPS)は、電気モーターを使ってドライバーが必要とするステアリング入力量の最適化を図り、コンピューター制御された可変パワーアシストを提供します。

ステアリングアシストの割合はハンドルの力(ステアリングトルク)、ステアリングアングルおよび車両速度に依存します。

車両がリバースギアに入っている状態では、車両速度が速くなるにつれパワーステアリングアシストは低下します。

道路上のリスクの把握

Spyder Roadsterを使用される前に、安全性カードを読み、交通事故における損傷または死亡のリスク、そのリスクを削減できる方法、およびリスクを取る覚悟があるかどうか考慮してください。リスクにはいくつかの要因があります。特定の要因はある程度コントロールすることは可能ですが、他の車両の運転の仕方などの要因は自分の力ではどうすることもできません。以下はリスクに影響を及ぼすいくつかの要因の一覧です。

車両の種類

車両には様々な種類があり、大きさ、視認性、操縦性、および保護性が異なります。

Spyder Roadsterは小さくて操縦性の高い車両です。操縦性により、交通事故が避けやすくなります。しかし、小さい車両は他のドライバーからは見づらく、他のドライバーから衝突される可能性が増加します。いくつかの状況では、Spyder Roadsterはモーターサイクルより衝突に巻き込まれる可能性は低いです。例えば、低速度の走行中に転倒する可能性はより低いです。しかし他の状況においては、衝突する可能性が高くなります。例えば、車両の幅が広い場合、モーターサイクルとは異なり幅狭い通路を通ることはできません。

乗用車やトラックでは、車両の構造によって衝突事故やその他の道路上の危険から身が守られます。さらに、同乗者はシートベルトを着用することでさらに身を守ることができます。Spyder Roadsterは乗用車の運転よりリスクが高く、損傷のリスクはモーターサイクルのリスクと類似していることをご了承ください。

モーターサイクルの走行と同じく、ヘルメットや保護服を着用することで傷害のリスクを減らすことができます。

ドライバーの技術および判断力

各ドライバーは道路上のリスクに対応するように気を配ることが重要です。良い技術を取得したドライバーは車両をより効率よくコントロールすることができます。Spyder Roadsterを操縦するにあたって、モーターサイクル、乗用車、ATV、スノーモビルまたはその他の車両で培った技術に頼らないでくだ

さい。この車両の特殊性について理解してください。このオペレーターズガイドを読み、安全講習ビデオを以下のサイトでご覧ください：<https://can-am.brp.com/spyder/owners/safety/safety-information.html> さらに利用できるならば、トレーニングコースを受講してください。コントロールに慣れ、実践練習を正確にこなせるようになってから実際の道路で運転してください。



公共の場で運転し始めたばかりのドライバーは、より簡単な道路状況（交通量が少ない、低速度、好天、同乗者が乗っていない状態）に始めは挑戦し、技術が磨かれていく毎に徐々により難しいチャレンジに挑戦してください。自分の運転レベルでは難しすぎる状態、または乗り越えられないようなリスクがある状態を避けるように先読みして運転してください。

熟練したドライバーでさえ衝突することはあります。例えば、極端な操縦や技を披露したりすると衝突のリスクが上がります。賢いドライバーは安全性を高めてリスクを最小限に抑えるために適切な判断を下します。道路上の注意事項に記載の安全運転に関する記述を参照してください。

ドライバーの状態

ドライバーは酔っていない、警戒態勢であり、体が運転できる状態である必要があります。薬物やアルコールを摂取した場合は、絶対にこの車両を使用しないでください。酔っている、疲れている、または正常に機能できない場合、衝突のリスクが高まります。

薬物、疲労、投薬、体調不良、眠気および感情的になることはすべて安全運転の阻害要因です。モーターサイクルの操縦と同様に、Spyder Roadsterの操縦は簡単ではありません - 乗用車を操縦するより体調およびメンタル状態が重要になります。一番安全な心構えは、集中力を保ち、完全に酔いがさめた状態でも絶対に運転しないことです。血中アルコール濃度が法定上限を超えなくても、アルコール摂取により判断力と運転力が低下します。

車両を運転するには、すべてのコントロールが操作でき、ハンドルを完全に切ったり、乗り降りしたり、周囲を注意深く監視できる体調であることが必要です。

同乗者も高い集中力を持ち、酔いが完全に醒め、姿勢を維持し、カーブ、でこぼこの道路、加速および停止の際にしっかりと握ったり対応できる体調であることが必要です。

車両の状態

車両をよい状態に保ってください。

使用前の点検および定期的メンテナンスを行ってください。車両を始動した時に多機能ゲージクラスターに表示されるメッセージに注目し、運転する前に問題に対処してください。

多機能ゲージを使用する際は常に最大の注意を払ってください。走行中にディスプレイを長く見つづけることは衝突の危険性をかなり高めます。

道路状況および天候

渋滞、視認性が悪い、または駆動伝達の悪い道路面ではリスクが高まります。ご自身の運転レベル、および挑戦したいリスク程度に見合った経路をお選びください。

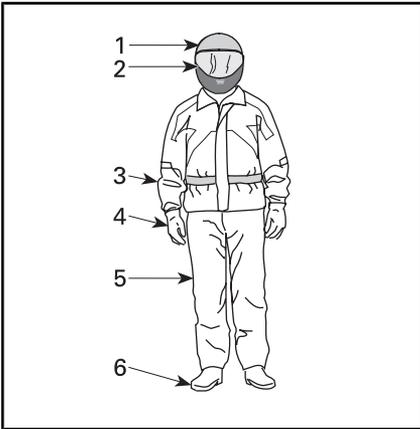
走行時の衣類・装備類

Spyder Roadsterのような3輪で体が露出されている車両を運転するにはモーターサイクルと同様に装備が必要です。低速度ではモーターサイクルより安定感のあるこの車両でも、車両から転がり落ちてしまう場合があります。

このセクションはMotorcycle Safety Foundation (MSF) からの資料に基づいたモーターサイクル運転者へのガイドです。

衝突の際にオートバイに乗るためのふさわしい服装をしていると怪我を防いだり、または軽減することができます。さらに状況に合った服装をしていると快適になり、気象要素から身が守られます。

ドライバーおよび同乗者に推奨される基本装備には、ブーツ、長いパンツ、ジャケット、およびグローブが含まれ、何よりも適切に目を保護する適切なヘルメットが推奨されます。



走行時の衣類・装備類

1. 使用が認められたヘルメット
2. 保護めがねおよび顔用保護具
3. 長袖のジャケット
4. グローブ
5. 長いパンツ
6. ブーツ

ドライバーと同乗者の両者は、衝突が起きた時に適切な装備により損傷の重篤度を低減させることができます。

ヘルメット

ヘルメットは頭および脳をけがから守ります。ヘルメットはさらに同乗者の顔をドライバーのヘルメットの後部への衝撃から守ります。最高のヘルメッ

トを使ってもけがを100%防止できるわけではありませんが、統計によると、ヘルメットの使用は脳損傷のリスクを大幅に減少します。そのため、走行中は必ず安全運転を心がけて、ヘルメットを着用してください。

ヘルメットの選び方

使用されるヘルメットはお住まいの州、行政区または国の標準を満たす必要があります。

顔を完全に覆ったヘルメットは顔と頭全体を守るため、衝撃に対する最大の保護を提供します。さらに異物、石、虫などから身を守ってくれます。

3/4ヘルメットまたはオープンフェイスヘルメットもかなりの保護力があります。同じ基本的な材料から製造されていますが、顔を完全に覆ったヘルメットの顔および頭の保護は損なわれます。オープンフェイスヘルメットを着用する場合、取り付け可能なフェイスシールドまたはゴーグルの使用を推奨します。

注：普通の眼鏡またはサングラスは、モーターサイクル運転者には十分な目の保護具ではありません。それらは、割れたり外れたりするため、目を風や空気中の異物から保護しません。

色付きのフェイスシールド、ゴーグルまたは眼鏡は昼間中にしか使用しないでください。夜や照明が十分ではない場所で使用しないでください。色を見分ける能力が損なわれる場合は、使用しないでください。

走行時のその他の衣類・装備類

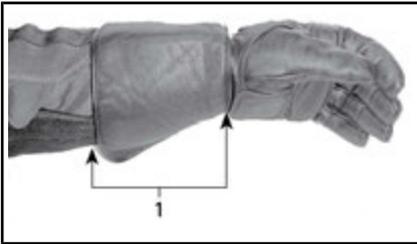
靴

必ずつま先が保護された靴を履いてください。上部な丈の長いブーツは道路から舞い上がる石や熱いエキゾーストパイプによる火傷などの運転中の様々な危険から身を守ってくれます。

ギアシフトレバー、ブレーキペダルまたはその他の部品に絡まってしまう長い靴紐は避けてください。ゴム製の靴底およびローヒールの靴は足をフットレストに固定するのに適しています。

グローブ

頑丈なグローブは手を風、太陽、熱、寒さおよび飛んでくる異物から守ります。手にぴったり合うグローブはハンドルのグリップ感を向上させ、手を疲れにくくさせます。ハードプロテクションなモーターサイクル用グローブは転倒の際に手を保護します。モーターサイクル用グローブの外部の縫い目は手への刺激を抑え、曲がった形状はハンドグリップでの自然なグリップを実現します。グローブが分厚すぎる場合、コントロールしづらくなります。ガントレットは冷たい空気が袖に浸入するのを防ぎ、手首を保護します。



1. グローブ用ガントレット

ジャケット、パンツおよびライディングスーツ

ジャケット、長いパンツまたはカバールのライディングスーツを着用してください。防風、防水、保温などの機能を備えた保護具は快適さを提供し、疎ましい環境からの影響を低減します。衝突事故の場合、頑丈な素材でできた高質の保護具は損傷を防いだり、軽減します。いくつかのギアには、衝突における損傷のリスクをさらに軽減させるパディングやハードアーマーが仕込まれています。パンツの着用も熱い部品による火傷から身を守ります。

一般にモーターサイクル用の保護具は最適なフィットと保護の組合せを提供します。これらの衣服は運転中の座った姿勢に合ったデザインがされています。袖などの丈が長く、肩の部分の幅がより広くなっています。ライディングスーツはワンピースまたはツーピースのものを選ぶことができます。

革は防風性など耐久性が強く、傷害に対して保護効果を発揮するため、よい選択肢です。合成繊維のその他の耐摩耗性保護具もよい選択肢です。動く部

品に絡まってしまうかねないスカーフやゆったりとした、長い衣服は着用しないでください。

フラップやファスナーは風をシャットアウトします。チャック式のジャケットはボタンやスナップ付きのジャケットより防風性が強くなります。ジャケットのジッパーを覆うフラップは防風性を更に強めます。袖口およびウエスト部分がぴったり合うジャケットは、風の浸入を防ぐために推奨されます。より大きい、緩い襟は走行中にはためくため、肌を刺激したり目障りになる可能性があります。

涼しい天候では、低体温にならないように気をつけてください。低体温では、体の温度が低くなりすぎると集中力の低下、体の遅い反応、そしてスムーズで適格な筋肉の動きの損失を招きかねません。涼しい天候では、防風ジャケットおよび絶縁的衣服などの適切な保護具が不可欠です。適度な温度でも、走行中に発生する風によってとても寒くなります。

涼しい天候に適切な保護具は停止中だと暑く感じるはずですが、後で脱げるように重ね着してください。防風のアウターを保護具の上に重ね着することで冷たい空気が皮膚に届くのを防ぐことができます。

装備はドライバーをより目立たせる効力もあります。明るい色を着るのは賢い選択肢です。薄暗いジャケットの場合、安価な反射ベストを上から着ることも可能です。常に余分な反射テープの付いた衣服を着るのは良い事故予防策です。

雨具

雨天時に運転する必要がある場合、レインスーツまたは防水ライディングスーツの使用を推奨します。長時間の走行では、雨具を持参するよう推奨します。雨から守られたドライバーは、濡れて寒いドライバーより心地よく、より集中して運転することができます。

ワンピースやツーピースから選ぶことができ、特にモーターサイクル用の衣服が最適です。目につきやすいオレンジ色や黄色は良い選択肢です。ウエスト部分、パンツおよび丈がゴム製である物を探してください。丈の高い襟にジッパーが付いていて幅広いフラップがその部分を覆い隠すジャケットが最適です。レインスーツをお選びになる

場合、防水グローブおよびフットウェアも考慮してください。

雨天の場合、運転しないことが最良の選択肢です。雨天の際に運転する場合、道路上に水が溜まり始めた時は停車する必要があることがあります。

聴覚保護具

走行中に長い間、風およびモーター音に晒されていると永久的な難聴を引き起こす可能性があります。耳栓など、正しく着用された聴覚保護具は難聴の防止に役立ちます。聴覚保護具を使用する場合は、使用する前に地域の法令をお確かめください。

メンテナンスセクションを参照してください。

走行前点検を行ってください。走行前の点検セクションを参照してください。

エンジンを始動および停止させるには、基本手順のエンジンの始動および停止に記載されている指示に必ず従ってください。

運転の姿勢

よい姿勢を取るとよりスムーズに運転ができます。操縦システムをスムーズに操作するには、両手と両足を必ず適切に配置してください。通常、手首は腕に対して真直ぐにします（これにより、お望みのスロットルの位置をより簡単に適用できます）。腕はリラックスして曲がった状態であるべきです。姿勢を伸ばし、頭と目を上に向けます。両足を操縦システムの近くのペグに配置します。

運転の適切な姿勢を取っていない場合、近距離でも車両を運転しないでください。



運転の姿勢

練習 (SM6モデル)

1) エンジンのふかし、エンジンストップスイッチの使用について

練習の目的

- 練習の際に驚くことがないように、エンジンをふかしている時の音に慣れること。
- エンジンストップスイッチの使用に慣れること。

指示

- 車両をニュートラルに入れ、パークングブレーキをかけ、右足でブレーキを踏んだまま、クラッチレバーを握ってその状態を維持します。タコメーターを見ながらスロットルを数回加え（手首を下げて回します）、RPMが4,000を超えない程度まで上げます。クラッチが完全に作動している限り、電源は後輪に行き渡りません。
- エンジンストップスイッチを使って車両のすべての電源を止めます。手をハンドグリップに乗せたまま右手の親指でスイッチを押します。

練習のヒント

- エンジンストップスイッチを見ないまま押す練習をしましょう。

2) 半クラッチおよび基本的な扱いの学習

クラッチを引くと後輪に電源がいかなくなります - これらの練習の際にコントロールを失っていると感じた場合は、クラッチを引いて加速を止め、必要に応じてブレーキをかけて速度を落します。さらにエンジンストップスイッチを使って電源を完全に切ることもできます。

フリクションゾーン（半クラッチ）とは、クラッチが後輪に動力を伝達し始める部分から始まり、クラッチが完全につながる直前で終了する、クラッチレバーの領域のことを意味します。クラッチをある程度作動すると、後輪に伝達されるエンジン出力を正確に制御することができます。適切な半クラッチの技術は、停止からスムーズに動けるようにします。

練習の目的

- クラッチおよび半クラッチの操作方法に慣れること。
- 低速での減速およびブレーキに慣れること。

指示

この練習では、スロットルを絶対に加えないでください。半クラッチおよびブレーキを使うこの練習では、車両の移動をクラッチのみでコントロールします。

6 mごとに（パイロンごとに/ライン1本おきに）停止します。

- エンジンを始動し、パーキングブレーキをかけます。
- ブレーキを踏み、クラッチレバーを引いたまま、シフトレバーをしっかりと押し下げてトランスミッションを1速ギアに入れます。
- フットブレーキを放します。
- 車両が前進し始めるまで**ゆっくり**クラッチレバーを放します。この時にクラッチレバーを維持します。これが半クラッチです。クラッチを放すのが早すぎると、エンストしたり車両が素早く前進したりします。**車両がストールしてしまった場合は、エンジンを再起動させて再度試してください。次はクラッチを徐々に放します。**
- 停止点に近づいてきた頃に、クラッチレバーを完全に引き、ブレーキペダルを踏んで停止します。クラッチは徐々に引かなくても結構です - 素早く引いても構いません。
- 直線コースの終わりにたどり着いた時は、停止し、ハンドルを右に全開に回し、Uターンします。ターンの際にスロットルを加えないように気をつけます。反対方向の直線コースに並んだ時に停止します。
- 自信が付くまでこの練習を繰り返してください。

練習のヒント

- A半クラッチ状態に慣れてきたら、12 mごとに(2個目のパイロンごとに)停止し、クラッチを完全に放せるようにします。

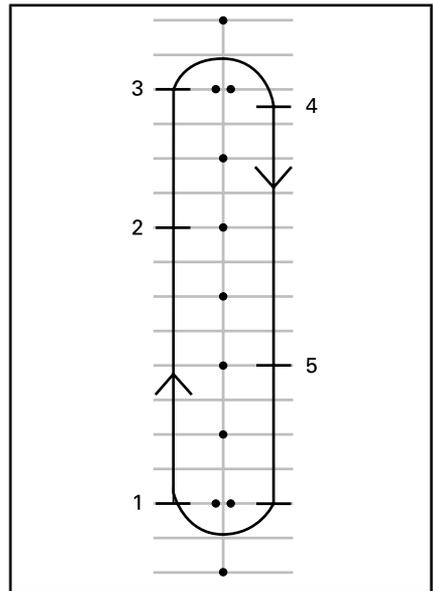
3)作動中のエンジンストップ

練習の目的

- 走行中にエンジンストップスイッチを使うことを練習し、後に使う場合に車両がどのように反応するか知っておきましょう。

指示

- 半クラッチで直線コースを走行中に、エンジンストップスイッチをOFFにし、そのまま流して停止します。
- エンジンを再起動させ、この練習を繰り返します。エンジンストップスイッチを使う前にクラッチをより遠くまで放し、より早く走行してみましょう。



1. 開始時点
2. エンジンストップスイッチを押す
3. 直線コースの終わりまで行って停止し、以前と同じようにUターンします
4. 停止
5. エンジンストップスイッチを押す

エンジンを再起動させ、次の練習に移ります。

4)スロットルおよびクラッチの使用

練習の目的

- スロットルの操作に慣れること。
- スロットルおよびクラッチのバランスを学びましょう。

指示

この練習は半クラッチの練習と似ていますが、今回はスロットルを加えます。直線コース全体を走行し、終了地点でしか停止しないでください。

- 直線コースの開始地点で1速ギアに入れて停車した状態でこの練習を始めます。
- クラッチレバーを引き入れたまま、タコメーターが1,500と2,000 RPMの間になるまでスロットルをゆっくり開きます。この範囲に維持する練習をします。

- この位置にスロットルを維持したまま以前と同様にクラッチレバーをゆっくり放します。RPMが2,500を超えないようにします。
- クラッチレバーをより早く放せば放すほど、それだけ早く加速します。クラッチを放すのが早すぎると、エンストや車両が素早く前進してしまいます。
- スロットルを開けすぎると後輪がスピンしてしまい、急速に加速してしまいます。
- クラッチレバーを完全に放すと、スロットルによって速度をコントロールすることができます。
- 直線コースの終了地点間近では、スロットルを放し、クラッチレバーを引き入れ、ブレーキを踏んで停車させてください。
- スロットルを開けないで、Uターンし、反対方向の直線コースを走行し始めます。

練習のヒント

- クラッチレバーを放す動作、およびスロットルを開ける動作をコーディネートし、スムーズに走行を開始して加速をコントロールします。

5)基本ターン

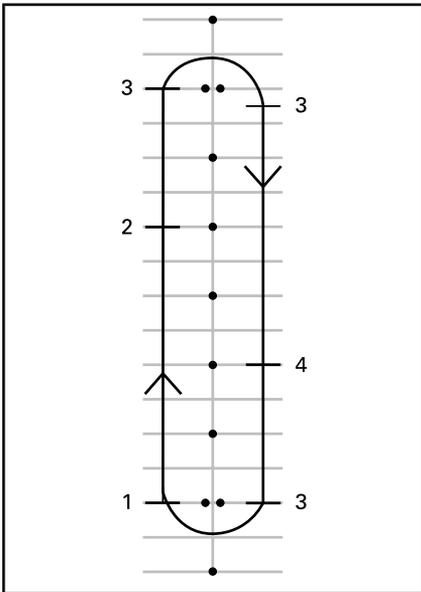
練習の目的

- 制御性のあるターンを行うことに慣れましょう。

指示

この練習は前述のものと同していますが、今回はターン毎に停車するのではなく、半クラッチでターンをします。

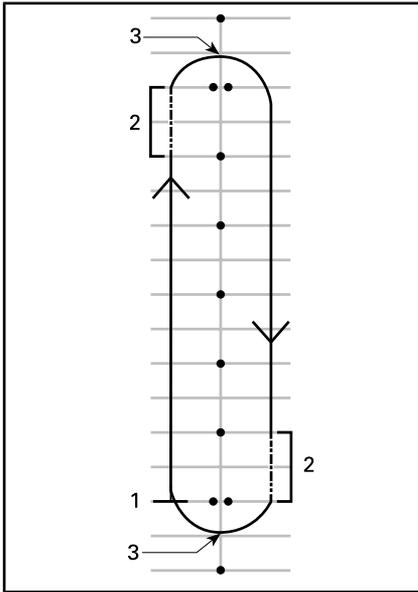
- 1速ギアで直線コースを走ります。直線コースの終わりに幅広くターンするために、パイロンから少し離れて運転します。
- カーブに近づいたらクラッチレバーを引き、必要に応じてブレーキをかけて、速度を8km/h以下に落とします。
- 半クラッチ状態でクラッチレバーを維持し、低速度を維持します。
- カーブの方向に注目します。
- カーブの方向にハンドルを切り、ハンドグリップの内側を引っ張り、外側を押し出します。スロットルに対する手の位置を変えないように注意します。
- より簡単にハンドルを切るには、カーブおよび正面に対して体を寄せます。
- ターン後はハンドルを元通りにし、直線コースを進みます。



1. 開始時点
2. スロットルを放す
3. 停止
4. スロットルを放す



ターン時の姿勢



1. 開始時点
2. 半クラッチ
3. 頂点

注：モーターサイクル運転者-Spyder Roadsterでカーブを曲がることは、モーターサイクルとは異なります。車両はターン時に傾かないため、姿勢を保つにはターンの内側に重心を移行させる必要がある可能性があります。モーターサイクルよりもハンドルをより強く切る必要があります。ターン中の停車については、モーターサイクルよりも簡単です。

練習のヒント

- 一つの方向へのターンに慣れたら、今度は逆コースを走ります。左に曲がる時は、意図したよりもスロットルを開けないよう注意します。
- ターンの途中で停止してみて、カーブやターン時にブレーキをかける感覚を体験しましょう。

6)急停止

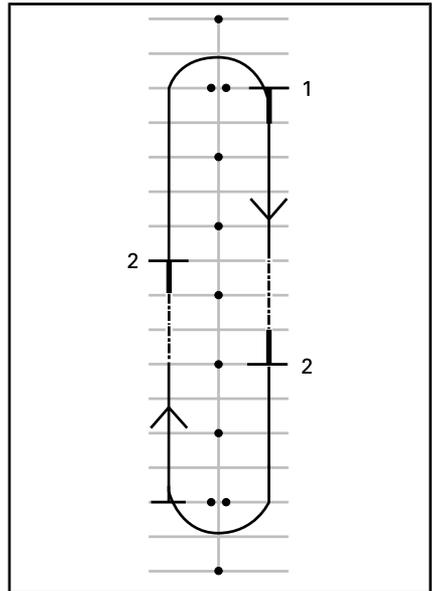
練習の目的

- 車両のブレーキ能力に慣れること。
- ブレーキの最大力を発揮させる方法を学ぶこと。

指示

この練習は前述のものと同じですが、今回はブレーキをより強く踏み、最終的にはできるだけ強くブレーキを踏める段階に達するまで練習します。

- 直線コースの一方の端からスタートし、8 km/hまで加速します。
- 直線コースを走行している途中にスロットルを完全に放し、ブレーキを素早く、しっかりかけます。
- 頭と目を上に向け、ハンドルを真直ぐの状態に維持します。
- これを繰り返します。次はより早く走行し、ブレーキをより強く踏みます。



1. 開始時点
2. 停止

練習のヒント

- ブレーキを強く踏む前にミラーを確認する練習をしましょう。

7)スラローム

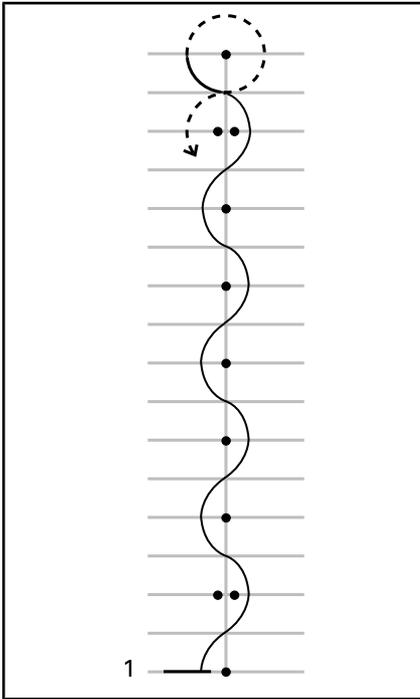
練習の目的

- 車両の扱いおよび姿勢に関する体験をすること。

指示

6mスラローム

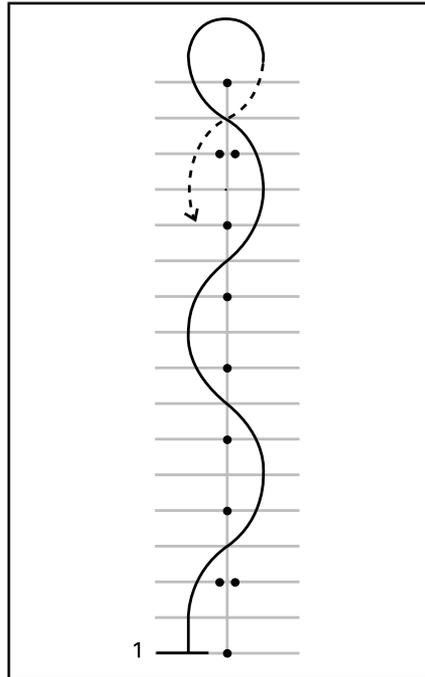
1. 他のすべての駐車位置の各パイロンまたは交差点の間をスラロームします。スロットルを加えないでください - 半クラッチの状態を維持します。
2. ターンをする度に体をターンの方向に傾け、グリップを引っ張ったり押ししたりしながら進みたい方向にハンドルを切ります。



1. 開始時点

12mスラローム

慣れてきたら、2個目のパイロンまたは4つ目のパーキングスペースを通過して12mのスラロームに挑戦してください。



1. 開始時点

練習のヒント

- 16 km/h ~ 19 km/hのスラロームに慣れてきたら、徐々に速度を高めるのもよいでしょう。ただし、終了地点でUターンするときは速度を落としてください。

8)変速

走行中は、エンジン速度と車両の速度を一致させるために変速する必要があります。

練習の目的

- 変速に必要な足の動きに慣れること。
- シフトアップおよびシフトダウンを学ぶこと。

指示

この練習は前述のものに似ていますが、今回は直線コースでシフトアップし、コースの終了地点で停止する練習をします。この練習では、パーキングスペースより駐車場の通路を使うことを推奨します。

8a) 停車時でシフトレバーの使用を練習する

まず停車時に第一および2速ギア間の変速を左足で行う練習をします。

- 1速ギアで停車している際に、クラッチレバーを引きます。
- 左足のつま先をシフトレバーの下にスライドさせ、持ち上げる地点まで一回のしっかりしたストロークで2速ギアに変速します。
- シフトレバーを、一回のしっかりしたストロークで踏めるところまで踏み込み、1速ギアに変速します。
- 必要な足の動きに慣れるまで繰り返します。

8b) 第一から2速ギアにシフトアップする

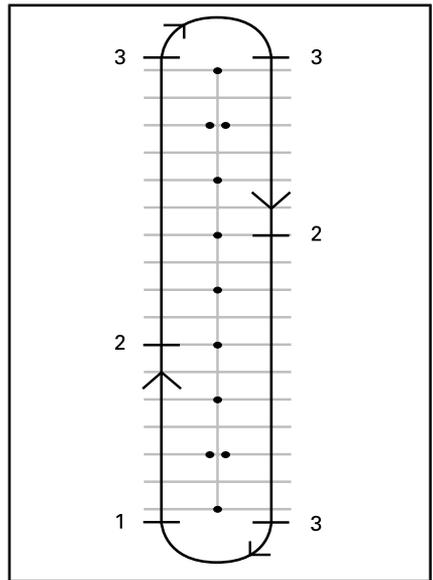
直線コースで1速ギアを使用して約16 km/hまで加速します。

シフトアップするには：

- スロットルを放します。
- クラッチレバーを引きます。(スロットルを放す前にクラッチを引いてしまうと、エンジンが吹き上がる可能性があります - この場合はスロットルを放します)。
- 左足のつま先をシフトレバーの下にスライドさせ、持ち上げる地点まで一回のしっかりしたストロークで2速ギアに変速します。
- クラッチをゆっくり放します。
- スロットルを開ける必要はないですが、慣れてきてスペースが十分にあれば、スロットルを開けて2速ギアで加速してみることもできます。

直線コースの終了地点に近づいてきたら以下の停車の準備をします。

- スロットルを放します。
- クラッチレバーを完全に引きます。
- ブレーキをかけます。
- 停車後、シフトレバーを一回のしっかりしたストロークで踏めるだけ踏んで1速ギアにシフトダウンします。慣れてきたら、停車するたびに1速ギアにシフトダウンします。



1. 開始時点
2. 16 km/hで2速ギアに変速
3. 停止

8c) 第二から1速ギアにシフトダウンする

スペースが十分である場合は、第二から1速ギアへの変速練習を行ってください。

直線コースで約16 km/hまで減速します。

- スロットルを放してクラッチレバーを引きます。
- 1速ギアに変速するにはシフトレバーを踏みます。
- クラッチをゆっくり放します。
- 足をペグに戻します。

8d) 他のギア

スペースが十分である場合、より高いギアにシフトアップしたり、低いギアにシフトダウンしてみることもできます。同じ過程を踏み、ギアは一つずつシフトアップまたはシフトダウンしてください。

練習のヒント

より多くの経験を積んで変速技術を磨き上げることで、より良いコントロールで車両を運転することができます。

- シフトダウンの場合は、スムーズにクラッチを放しながらスロットルを多少開けることで、エンジンを吹き上げさせて車両速度と同等のレベルまで上昇させることでシフトダウンをよりスムーズにさせ、後輪の横滑りを防ぐことができます。
- スロットルを空けないで低ギアにシフトダウンすると車両の速度を落すことができます。これをエンジンブレーキと呼びます。エンジンブレーキを行うには、ギアを一つずつシフトダウンさせ、シフトダウン毎にクラッチを少しずつ放します。エンジン速度が安定するまで半クラッチ状態を維持し、次のシフトダウンの準備ができるまでレバーを少しずつ放します。
- 通常はギアを一つずつ変速しますが、行いたいギア変速の回数だけアップまたはダウンストロークを続けて行い、クラッチを握ることでギアを一つ以上変速させることも可能です。

VSSはエンジンブレーキを制御しないことをご了承ください。高速度であまりにも低いギアに変速してしまった場合は、後輪が滑ってしまうことがあり、特にカーブなどでは車両のコントロールを失い、車両がスピンアウト、転倒または転がってしまう可能性があります。

9)急ターン

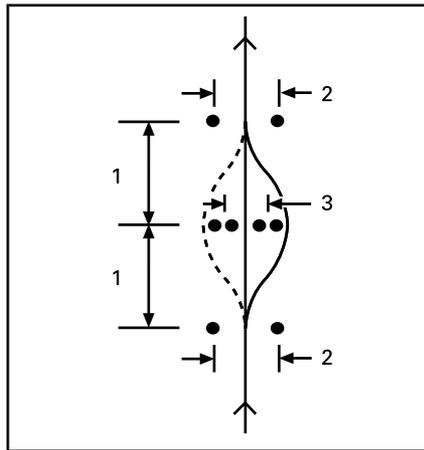
練習の目的

- 極端な操縦での車両の扱いに慣れること。
- ブレーキおよび急ターンの様々なバリエーションを試すこと。

指示

以下の図に示されている通りにパイロンを配置します。この練習には、固定された、または固い、重い物を使用しないでください。

- 約8km/hの速度で2個のパイロン間を走行し、最後までその速度を維持します。
- 一連のパイロンの周りを走行してみます。
- 二重パイロンの2つ目のセットからコースを出ます。
- この練習は数回行い、両方向での急ターンに挑戦してください。



1. 6m
2. 3m
3. 2.5m

練習のヒント

- 初速を徐々に上げててもよいでしょう（ただし13 km/h ~ 19 km/h以下の速度に抑え、いくつかのバリエーションを試します）。例えば、コース直前の速度を調整したり、急ターン時にクラッチを引っ張ったりブレーキをかけたたりなど。
- 助手に手伝ってもらうことで、どの方向にターンするか、またはここで停車させるかなど指示してもらい、よりダイナミックな練習となります。助手には安全な距離を取ってもらいます（練習場より多少離れた位置など）。パイロンの第一セットの直前で助手はどの方向にターンするか、または停車すべきかなど、手信号で指示してもらいます。
- 急ターンをする前にミラーや死角を確認する練習をしましょう。

10)リバースでの運転

練習の目的

- リバースでの旋回半径および車両の取り扱いに慣れること。

指示

リバースにシフトします。基本手順のリバースでの運転を参照。

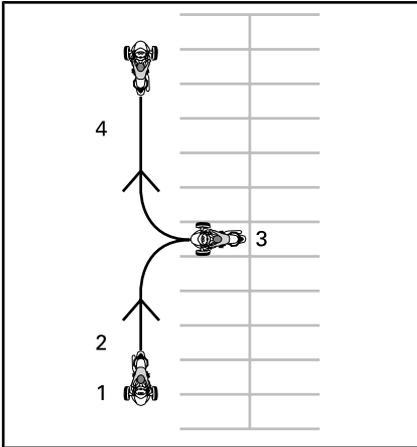
クラッチをゆっくり切りながら背後に何もなにか確認します。後退させながら前輪で物に当たらないように注意し

ます。通常の動作と同様に、速度を落とし、クラッチおよびブレーキの使用を止めます。

数フィートずつ後退し、間に停止させます。

低速で後進してください。後進で長距離を走らないでください。

後退に慣れたら、以下の図のようにパーキングスペースに後退させてください。



1. 開始時点
2. リバース
3. 停止
4. 前進

安全な場所で行える追加練習

上記のすべての練習に慣れたら、スペースと条件が許す限り、他のいくつかの練習を試みてください。これらの練習は、リスクを負わないで駐車場などの安全な場所で行ってください。

- **クイックスタート：** 迅速に加速し、ギアをシフトアップします。
- **高速度から急停止する場合：** 急停止のエクササイズと似ていますが、緊急停止などより高速度で行います。
- **傾斜登り：** これには半クラッチになるまでクラッチレバーを放しながらブレーキペダルを踏み続けます。これは後ろに倒れないようにします。

練習

(SE6モデル)

1) エンジンのふかし、エンジンストップスイッチの使用について

練習の目的

- ねじれスロットルの操作に慣れること。
- 様々なRPMのエンジン音に慣れること。これによってエンジン音に応じてシフトアップおよびシフトダウンすべきなのか把握できます。
- エンジンストップスイッチの使用に慣れること。

指示

- 車両をニュートラルに入れ、パーキングブレーキをかけ、右足をブレーキペダルに配置します。多機能ゲージクラスターを確認してニュートラルに入っているか確認してください - 第一ギアに入っている場合は、スロットルを開けるとRoadsterは前進し始めます。
- タコメーターを見ながらスロットルを数回加え（手首を下げて回します）、RPMが4,000を超えない程度まで上げます。3,000RPM前後を維持するようにスロットルを優しくかつ円滑に開けたり閉じたりする練習をします。トランスミッションがニュートラルに入っている限り、電源は後輪に行き渡りません。
- エンジンストップスイッチを使って車両のすべての電源を止めます。手をハンドグリップに乗せたまま右手の親指でスイッチを押します。

練習のヒント

- エンジンストップスイッチを見ないまま押す練習をしましょう。

2) 始動、停止および基本的な取り扱い

練習の目的

- スロットルのコントロールおよび車両の動かし方を学ぶこと。
- 低速での減速およびブレーキに慣れること。

指示

これらの練習を行う際にコントロールを失っていると感じた場合、加速を止めるためにスロットルを閉じ、必要に応じてブレーキをかけて減速してください。さらにエンジンストップスイッチを使って電源を完全に切ることもできます。

2a)スロットルを開けた直前に放す 指示

最初は、スロットルを少しの間使用し、放して惰行運転します。

- エンジンを始動し、パーキングブレーキをかけます。
- ブレーキペダルを踏んだまま、ギアセレクターを前方に押し、トランスミッションを1速ギアにシフトさせます。
- ブレーキを放します。
- 車両が少しずつ前進し始めるまでスロットルをゆっくり開けます。動き始めた直後、スロットルを話して惰行運転し、ブレーキを踏んで停車します。直線コースの終点にたどり着くまで繰り返します。
- 直線コースの終点でUターンするには、停車し、ハンドルを右に完全に切り、スロットルを多少開けて放して、惰行運転でターンします。完全にターンするにはスロットルを一回以上開ける必要がある場合があります。反対方向の直線コースに並んだ時に停止します。
- スロットルを開けて放すのに慣れるまで、この部分を練習し続けてください。

2b)スロットルを回しホールドし、12 mごとに放して停車する

次はスロットルをもう少し長くホールドし、12 mごとに（2個目のパイロンごとに、または4本目のラインごとに）停車します。

- この場合も、車両が少しずつ前進し始めるまでスロットルをゆっくり開けます。今回はこの時点までスロットルをホールドします。

- 停止地点が近づいてきたら、スロットルを放してブレーキをかけ停車します。
- 以前と同様に直線コースの終点でUターンしますが、今回はターン時にスロットルを放す必要はありません。ターンする際に安定したスロットルの位置を維持することに焦点を当ててください。反対方向の直線コースに並んだ時に停止します。

2c)スロットルをホールドし、放して終点で停車

次に、直線コース全体を走行し、終了地点でしか停止しないください。スロットルは適度に開けておきます。

3)作動中のエンジンストップ

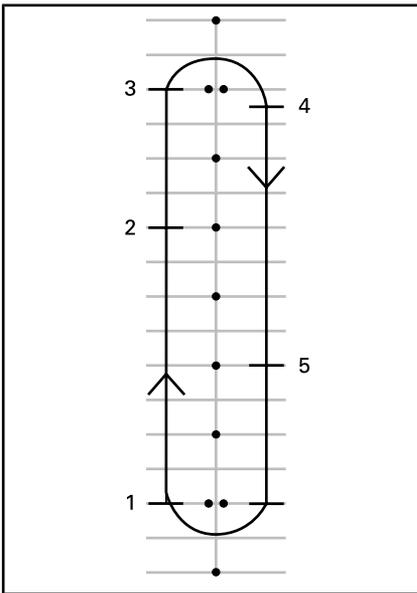
練習の目的

- 走行中にエンジンストップスイッチを使うことを練習し、後に使う場合に車両がどのように反応するか知っておきましょう。

指示

- 8 km/hの速度で直線コースを途中まで走行したとき、エンジンストップスイッチをOFFにして、惰走して停止します。
- エンジンを再起動させ、この練習を繰り返します。加速して（最高20km/hから、エンジンストップスイッチを使用してください。

注：SE6モデルはブレーキペダルが踏まれていないとギアに入れることはできません。



1. 開始時点
2. エンジnstopsスイッチを押す
3. 直線コースの終わりまで行って停止し、以前と同じようにUターンします
4. 停止
5. エンジnstopsスイッチを押す

エンジンを再起動させ、次の練習に移ります。

4)基本ターン

練習の目的

- 制御性のあるターンを行うことに慣れましょう。

指示

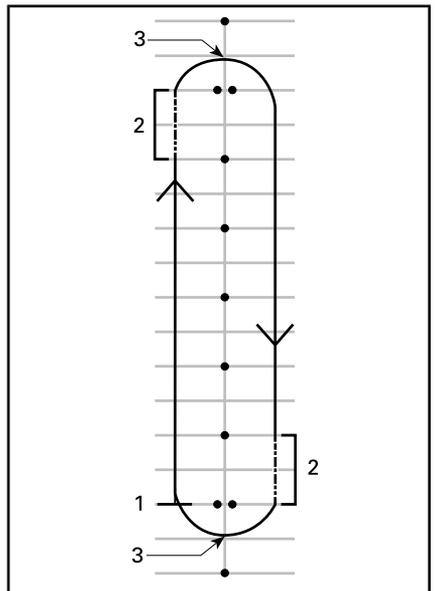
この練習は前述のものに似ていますが、今回はターン毎に停車するのではなく、低速度でターンをします。

- 1速ギアで直線コースを走ります。直線コースの終わりに幅広くターンするために、パイロンから少し離れて運転します。
- カーブに近づいたら、スロットルを放し、必要に応じてブレーキをかけて、速度を8 km/h以下に落とします。
- 低速度を維持するためにスロットルをホールドします。
- カーブの方向に注目します。

- カーブの方向にハンドルを切り、ハンドグリップの内側を引っ張り、外側を押し出します。この間、スロットルを空けないように気をつけます。
- より簡単にハンドルを切るには、カーブおよび正面に対して体を寄せます。
- ターン後はハンドルを元通りにし、直線コースを進みます。



代表例 — 曲がるときの乗車姿勢



1. 開始時点
2. 半クラッチ
3. 頂点

注：モーターサイクル運転者 - Spyder Roadsterでカーブを曲がることは、

モーターサイクルとは異なります。車両はターン時に傾かないため、姿勢を保つにはターンの内側に重心を移行させる必要がある可能性があります。モーターサイクルよりもハンドルをより強く切る必要があります。ターン中の停車については、モーターサイクルよりも簡単です。

練習のヒント

- 一つの方法へのターンに慣れたら、今度は逆コースを走ります。左に曲がる時は、意図したよりもスロットルを開けないよう注意します。
- ターンの途中で停止して見て、カーブやターン時にブレーキをかける感覚を体験しましょう。

5)急停止

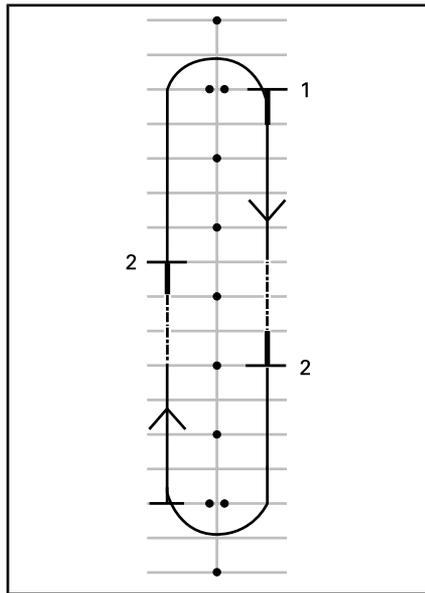
練習の目的

- 車両のブレーキ能力に慣れること。
- ブレーキの最大力を発揮させる方法を学ぶこと。

指示

この練習は前述のものに似ていますが、今回はブレーキをより強く踏み、最終的にはできるだけ強くブレーキを踏める段階に達するまで練習します。アンチロックブレーキシステム (ABS) は最大制動力がかかっている場合に車輪がロックされるのを防ぎ、ステアリングコントロールを維持するのに役立ちます。SE6で急停止をする場合は、必ずスロットルを完全に放します。スロットルを開けたまま同時にブレーキをかけた場合、停止距離は長くなります。

- 直線コースの一方の端からスタートし、8 km/hまで加速します。直線コースを走行している途中でスロットルを完全に放し、ブレーキを素早くかけます。ABSによって車輪ロックが防止されるため、絶対にポンピングブレーキを行わないでください。
- 頭と目を上に向け、ハンドルを真直ぐの状態に維持し、完全に停車するまでブレーキを放さないでください。
- これを繰り返します。次はより早く走行し、ブレーキをより強く踏みます。



1. 開始時点
2. 停止

練習のヒント

- ブレーキを強く踏む前にミラーを確認する練習をしましょう。

6)スラローム

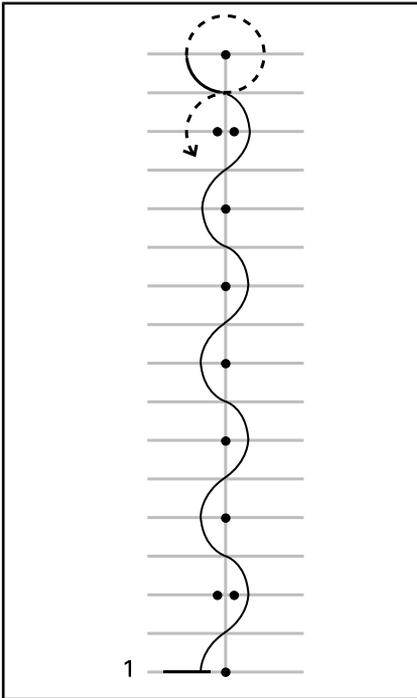
練習の目的

- 車両の扱いおよび姿勢に関する体験をすること。

指示

6mスラローム

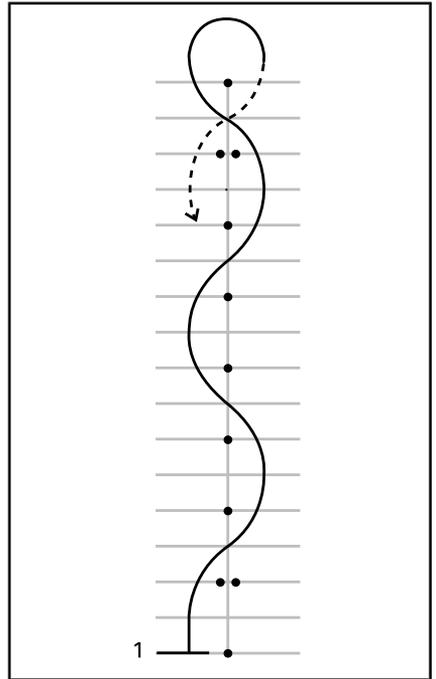
1. 他のすべての駐車位置の各パイロンまたは交差点の間をスラロームします。方向変更に慣れるまで、最初は低速で練習します。
2. ターンをする度に体をターンの方向に傾け、グリップを引っ張ったり押し下ったりしながら進みたい方向にハンドルを切ります。



1. 開始時点

12mスラローム

慣れてきたら、2個目のパイロンまたは4つ目のパーキングスペースを通過して12mのスラロームに挑戦してください。



1. 開始時点

練習のヒント

- 16 km/h ~ 19 km/hのスラロームに慣れてきたら、徐々に速度を高めるのもよいでしょう。ただし、終了地点でUターンするときは速度を落としてください。

7)変速

走行中は、エンジン速度と車両の速度を一致させるために変速する必要があります。マニュアルの乗用車やトラックと同様に、低速ギアは低速に、高速ギアは高速で使用します。

SE6はエンジン速度が1,800 RPM以下になると自動的にシフトダウンします。

練習の目的

- シフトアップおよびシフトダウンを学ぶこと。

指示

この練習は前述のものと似ていますが、今回は直線コースでシフトアップし、コースの終了地点で停止する練習をします。この練習では、パーキングスペースより駐車場の通路を使うことを推奨します。

利用して減速することもできますが、VSSはエンジブレーキを制御しないことを考慮してください。高速度であまりにも低いギアに変速してしまった場合は、後輪が滑ってしまうことがあり、特にカーブなどでは車両のコントロールを失い、車両がスピアウト、転倒または転がってしまう可能性があります。

8)急ターン

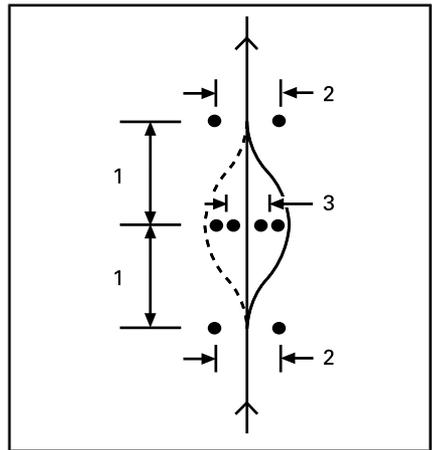
練習の目的

- 極端な操縦での車両の扱いに慣れること。
- ブレーキおよび急ターンの様々なバリエーションを試すこと。

指示

この練習を行うには、コースを再配置する必要があります。以下の図に示されている通りにパイロンを配置します。この練習には、固定された、または固い、重い物を使用しないでください。

- 約8km/hの速度で2個のパイロン間を走行し、最後までその速度を維持します。
- 一連のパイロンの周りを走行してみます。
- 二重パイロンの2つ目のセットからコースを出ます。
- この練習は数回行い、両方向での急ターンに挑戦してください。



1. 6 m
2. 3 m
3. 2.5 m

練習のヒント

- 初速を徐々に上げててもよいでしょう（ただし13 km/h ~ 19 km/h以下の速度に抑え、いくつかのバリエーションを試します）。例えば、コース直前の速度を調整したり、急ターン時にブレーキをかけたりなど。
- 助手に手伝ってもらうことで、どの方向にターンするか、またはどこで停車させるかなど指示してもらい、よりダイナミックな練習となります。助手には安全な距離を取ってもらいます（練習場より多少離れた位置など）。パイロンの第一セットの直前で助手はどの方向にターンするか、または停車すべきかなど、手信号で指示してもらいます。
- 急ターンをする前にミラーや死角を確認する練習をしましょう。

9)リバースでの運転

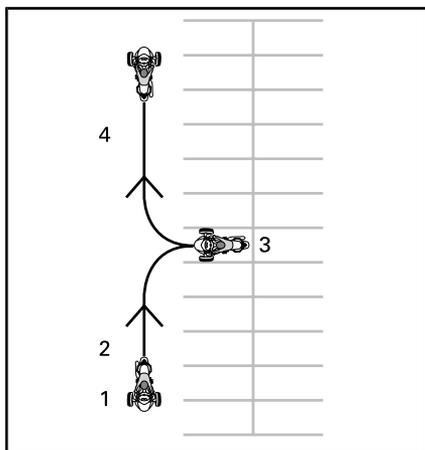
練習の目的

- リバースでの旋回半径および車両の取り扱いに慣れること。

指示

- リバースにシフトします。基本手順のリバースでの運転を参照。

- 背後に障害物がないか確認します。後退中も背後を見続けます。後退させながら前輪で物に当たらないように注意します。通常の動作と同様に、スロットルを放してブレーキをかけて減速し、停車します。
- 数フィートずつ後退し、間に停止させます。
- 低速で後進してください。後進で長距離を走らないでください。
- 後退に慣れたら、以下の図のようにパーキングスペースに後退させてください。



1. 開始時点
2. リバース
3. 停止
4. 前進

高度運転技術の取得

基本運転技術をマスターした後は、より高度な技術の取得を開始することができます。まず、次のセクションに記載の「道路上の注意事項」をご覧ください。次に、リスクが比較的に低い場所を見つけて練習を開始します。

以下のようなよりリスクが低い条件で運転し始めます。

- 短距離
- 好天
- 交通が少ない場所
- 昼間
- 低速度
- 同乗者なし。

上達してきたら徐々によりリスクの高い状況で練習してください。

道路上の注意事項

このセクションは道路上のリスクを軽減するための戦略について説明します。これらの多くの戦略はモーターサイクルのものに似ています。

このセクションはMotorcycle Safety Foundation (MSF) からの資料に基づいたモーターサイクル運転者へのガイドです。しかし、Spyder Roadsterとは戦略が異なるため、熟練したモーターサイクル運転者でもこのセクションをお読みください。

練習の下準備

練習に出かける前に必ず天候を確認します。いかなる天候に備えるために適切なギアを持ってきます。

自分の技術に見合った経路および運転状況を選択します。

車両には容量25 Lの燃料タンクが装備されています。燃料低下インジケータライトが点滅し始めたら、燃料タンクの供給をできるだけ早く行ってください。特に人けの少ない場所では、ガソリンスタンドなどの場所を事前に確認します。

安全運転

モーターサイクルと同じく、安全運転は衝突事故を防ぎます。常時警戒する必要があります。背後も含めて、周囲への注意を怠らないでください。必ず潜在的な危険性がなければ確認し、先読みし、問題を回避するために必要な距離と時間を計算します。他の運転者が常に交通規則を守るだろうと決め付けないでください。

車間距離

最適な運転状況では、前の車両とは2秒間の車間距離を必ず取ってください。これは、道路上の固定物と比較して前の車両の位置に最低でも2秒後に通過することを意味します。

制動距離が長くなる状況、または視認性が悪い場合、より安全な対策を取るためにより長い車間距離を取ってください。例えば、滑りやすい路面、下丘、または車両の重量がより重たい場合は、制動距離がそれだけ長くなりますし、霧、カーブまたは夜間では視認性が制限されます。

前方を見渡す

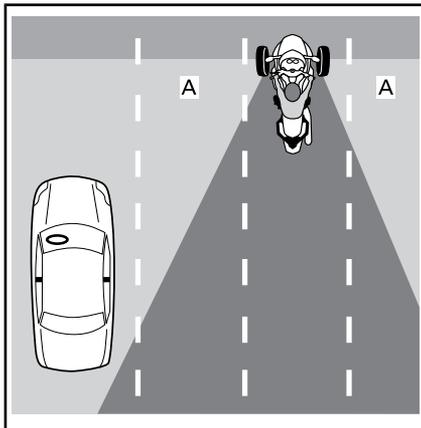
隣の車両と適切な車間距離を保つことに加えて、前方を見渡して通り道を事前に考慮しておきます。

最低でも4秒後の通り道を計算しておきます。道路上にある物体や他の車両など、自分の通り道に危険性がないか気を配ります。

予想した通り道で潜在的に危険な状況が起こる前にそれを見越すために、12秒先の距離も見通しておきます。例えば、他の車両が現れる可能性のある交差点や、歩行者が横断する可能性のある箇所などを識別します。もし危険な状況に遭遇した場合、瞬時に回避できる準備をしておきます。

背後および両側の確認

すべての方向から他の車両や危険が迫ってきます。周囲を常に見渡します。背後になにかがあるか常にミラーを確認します。さらに死角を監視するために常にヘッドチェック（振り返って確認する）を行います。



A. ドライバーの死角

ブレーキをかける際は、Spyder Roadsterのように素早く停止できない、背後にいる普通の車両などを特に注意します。

視線を動かす

周囲を把握するには、視線を一つの方向に集中してはいけません。常に視線を動かし、道路、道路標示、機器および他の車両に注意します。すべての方向において、近くと遠くを見ます。

トラブルを予想する

潜在的な危険性に気が付いた時は、回避方法を検討します。これには速度や車線での位置を調整したり、車線変更する必要がある場合があります。なにかが通り道に侵入してきた場合は、急ターンやブレーキなどの回避行動を瞬時に取る準備をしておきます。問題に対応できるように、十分な距離をとり、十分に反応できる時間を常に確保しておきます。

視認性を高める

ドライバーにはモーターサイクルなど小さい車両をあまり注目しない性質があります。そのため、他のドライバーに気付かれやすくすることも視認性を高める方法の1つです。

他のドライバーに気付かれやすくする方法

照明およびリフレクター

車両のヘッドライト、走行用ライトおよびテールライトが適切に作動することを確認してください。使用されている車両のフェンダー、両側および後部にはリフレクターが付いています。すべてのリフレクターが清浄であり、壊れていたり欠損していないことを確認します。

昼と夜の両方で使用可能なときはハイビームを使います。夜に他のドライバーの目をくらますのを避けるために、または霧で光が反射しすぎている場合にロービームを使います。

シグナル

ウインカーを使って他のドライバーに自らの意図を知らせます。Spyder Roadsterには自動キャンセル式ウインカーが付いていますが、短いターンではキャンセルしないことがあります。操作の完了後にウインカーがOFFになっていることを確認します。完了後にONになっていると他のドライバーを混乱させてしまいます。

できれば、減速する前や交差点にたどり着く前にブレーキライトを点滅させ、背後のドライバーに警告します。

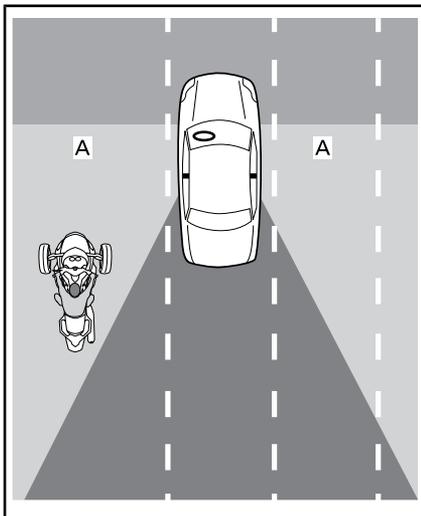
必要に応じてハザードランプを使って他のドライバーから見えやすくします。

さらにクラクションの使用を試みて、他のドライバーに自らの居場所を伝えることもできます。

他のドライバーがあなたのライト、シグナルまたはクラクションの音に気づいたと決め付けしないでください。

死角

他の車両の死角に運転するのは避けましょう。前方に走っているドライバーがミラーからあなたを見えやすいように自分の位置を設定します。トラックまたはバスを追跡している状況などの特定の場合は、前方の車両との間の車間距離を多めにとりましょう。



A. 他の車両の死角

時刻と天気

夜、夜明けや夕暮れなどの照明が薄い場合、および雨または霧などの悪い天候の場合は、他のドライバーから見えにくい場合があります。夜明け、夕暮れまたは非常に明るい日光からのまぶしい光によって、他のドライバーから見えにくくなります。

衣服

明るい色または蛍光衣類は視認性を高めます。

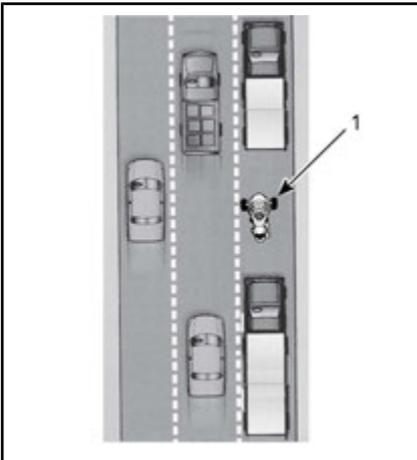
他のドライバーから見えていても気をつけましょう

他のドライバーがあなたの存在に気づいていても、衝突のリスクを作るような運転の仕方をする可能性があります。防衛運転をし、他のドライバーが安全運転をすると決め付けずに済みます。

車線の位置

通常は、Spyder Roadsterを車線の中央に位置付けます。このポジションは前輪を車線内に留めます。これは他の車線にいる車両との車間距離をとり、大型車両からの風の影響を低減し、車線変更した車両から衝突されるリスクも軽減します。このポジションは車線の中央の滑りやすい箇所から前輪を遠ざけ、ブレーキおよびステアリング能力を維持します。Spyder Roadsterの席は車両の真ん中に位置しており、乗用車と視線が異なるため、乗用車の運転に慣れていない方は注意してください。

危険を避けるために車線の左側または右側に移動したり、他の車両やカーブから距離を置きます。さらにより良い眺めを得るため、または他のドライバーの視線を得るために車線の左側または右側に移動することもできます。Spyder Roadsterの中央にある席と幅によって、車線の端にいても周りの交通が見えづらい場合があります。幅が広い、または背が高い車に対してより多く車間距離をとる必要があることがあります。周りの交通を把握するために車輪を車線の外にはみ出すのは避けましょう。前方のドライバーから見える車間距離をとるには、あなたが相手のミラーを見える距離でなければなりません。大型車両によって追跡されている場合は、車線の左側にいないと通行車両があなたを識別できない可能性があります。



1. 車線の左側にある車両

Spyder Roadsterはモーターサイクルより幅が広いいため、車線内では限られた

位置付けしが行えません。車線の左または右側で走行する場合は、前輪が車線内に留まっていることを確保します。

多車線の道路では、車の流れにのったあなたの速度に見合った車線を選び、視認性を重視し、回避行動用（他の車線または路肩に急ターン）の通り道を考えておきます。

一般的な運転状況

交差点

路地や私道をつなげる小さい交差点など、交差点には横断歩道があるため、更なるリスクがあります。常に全方向の交通に注意してください。背後、前方および左右を監視します。

交差点で停止する場合は、次の角を曲がる場合でも、車線の真ん中で停車します。これにより他のドライバーから見えやすくなり、あなたの周りを運転しようとする行為を妨げます。背後から迫る車両に気を付けてください。迫ってくる車両に対してブレーキライトを点滅させます。1速ギアにいれ、必要であれば衝突を避けるための回避準備をしておきます。

車線変更および追い越し

Spyder Roadsterはモーターサイクルより幅が広く、他の車両を追い越すには車線の幅をより必要とすることを考慮してください。この車両は乗用車より見えにくいいため、十分余裕を持ってウインカーをつけ、ミラーおよび死角を確認することが特に重要です。車線変更後にウインカーをOFFにし忘れないようにします。車線変更だけではハンドルが十分に切られず、シグナルが自動的にキャンセルされません。

2車線（スプリットレーン）の間の線の上を絶対に走行しないでください。車両の幅が広すぎます。

路肩に沿って他の車両を絶対に追い越そうとしないでください。車輪が一つでも道路からはみ出た場合、コントロールを失いかねません。

ターン

ターンの時は減速し、周りをよく見てきちんとステアリングを制御することを忘れずに。

- **減速：** ターンする前に、スロットルを放し、ブレーキを使ったり低速にシフトダウンすることで必要に応じて速度を落します。維持できる範囲の速度でターンを開始します。

Spyder Roadsterはモーターサイクルよりターンの時のブレーキの効率が良いですが、それでもターンやカーブを曲がる最中よりその前に減速することが重要です。ブレーキとターンの両方には駆動伝達が必要で、ブレーキに駆動伝達を使えば使うほど、同時にターンするだけの駆動伝達が無くなります。ターンやカーブの曲がり方が早すぎると、前輪の内側が舗装から浮き上がり、VSSがエンジンの出力を制御し始める音が聞こえる場合があります。VSSはコントロールの維持に役立ちますが、ターンが早すぎるとスピンしたり転がり落ちてしまう可能性があります。

- **周りをよく見る：** ターンの全過程において周囲に注目し、視線を動かして続けます。ターン全体をできるだけ早く評価します-表面特性、ターンの切れ味および全体の交通状況こうすることで、速度および位置に対して決定を下す時間が確保できます。時には、ターンの方向に頭を傾けることで全体の把握がより可能となります。

- **ステアリング：** ハンドルを切ってターンの方向に車両を操縦します。Spyder Roadsterはモーターサイクルとは異なるため、カウンターステアができません。車両を傾けさせることはできません。ターンによる横力を経験するため、この間に姿勢を保つにはターンの内側に重心を移行させる必要がある可能性があります。モーターサイクルよりもハンドルをより強く切る必要があります。

SM6モデル

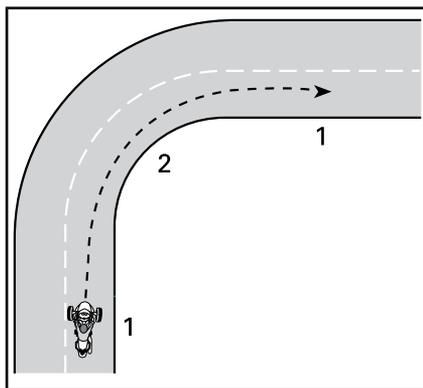
ターンの際に変速する場合は、クラッチレバーをあまりにも早く放さないようにします。エンジンおよび車両の速度を一致させるためにクラッチレバーをスムーズに放しながらスロットルを調整します。クラッチを放すのが早すぎたり、スロットルを開けすぎると、後輪が駆動伝達を失い、横滑りしだしてコントロールを失いかねません。トラクションコントロールシステム(TCS)は車両がスピンし始めるのを

検出し、後輪に伝達される動力を減らします。この介入は後輪に駆動伝達を取り戻されることを意図し、車両を意図された旋回半径に維持するための、不要なオーバーステアリングの補正を可能にします。

カーブ

Spyder Roadsterは乗用車より幅が小さいため、カーブでの通り道を正すために車線内を左右に動き回ることもできます。ただ、Spyder Roadsterはモーターサイクルより幅が大きいので、左右の動きは限られます。前輪が車線からはみ出ないことが重要です。

通常のカーブでは、アウト、イン、アウトの通り道がベストです。



通常のカーブの通り道

1. ショルダー
2. イン (内側)

坂

傾斜に適切なギアを選択します。低速ギアは、坂を登る時に十分な動力を維持することができます。ダウンヒルの場合、低速ギアに入れるとエンジンブレーキが速度のコントロールに役立ちます。

SM6モデル

傾斜の上ですでにいる場合は、クラッチレバーを半クラッチにさせるまで車両の位置をブレーキで維持させます。次に、クラッチレバーを放してスロットルを開けながらブレーキをスムーズに放します。

SE6モデル

SE6モデルは停車時に、どのギアに入っているかに関係なく、転がり落ちてし

まう可能性があります。SE6モデルは停車状態でクラッチが必ず解除されているので、トランスミッションだけでは車両の位置をそのまま固定することはできません。傾斜上で停車している状態では、ブレーキペダルを押し続けます。傾斜上で始動するには、スロットル開度を増加しながらブレーキペダルを踏み続けます。クラッチが作動したと感じたら（約1,800RPM）、ブレーキペダルを放します。

夜間の運転

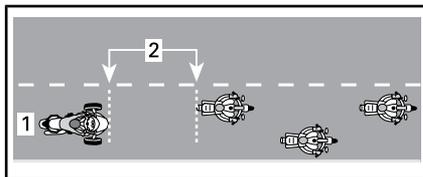
他のドライバーからの注目を引くためにライトやシグナルを使う他にも、夜間の視認性も考慮してください。適切な時にハイビームを使用します。スピードを出しすぎに注意しましょう（スピードを出しすぎて、停止距離までよく見えない状態）。他の車両のヘッドライトを利用して前方を見渡すこともできます。

夜間には着色のバイザーまたはレンズを使用せず、バイザーに傷や汚れがないように特に気をつけます。

グループでの走行

グループでの走行は単縦列でのみ行ってください。モーターサイクルとも車線を絶対に共用しないこと。

モーターサイクルと走っている際は、前方のモーターサイクルが同じ車線の隅にいる場合でも、適切な車間距離をとります。カーブでは、モーターサイクルの通り道を辿らないでください。モーターサイクルはカーブで車線の端により近づくことができます。それをこの車両で辿ってしまうと、前輪が車線から出てしまいます。モーターサイクルはSpyder Roadsterより早くカーブを曲がるすることができます。モーターサイクルの速度に合わせないでください。



グループ走行のポジション

1. 車線の中央
2. 2秒後の距離

特にカーブが多い場合は、Spyder Roadsterの使用者はモーターサイクル

運転者より早く疲れてしまう場合があります。モーターサイクルに追いつこうとして体力の限界を超えようとしないでください。疲れたら停車して休んでください。

道路状況および危険性

氷、雪および泥

凍結した道路、雪道、または泥の上では走らないでください。VSSを用いても、これらの滑りやすい表面ではコントロールを維持する駆動伝達がありません。Spyder Roadsterは乗用車より滑りやすい表面ではスピニングアウトしてコントロールを失ってしまいます。

砂利、土および砂

砂利、土または砂で覆われた道路では、余分に注意し、特にカーブでは速度を落します。これらの表面は舗装道路のような駆動伝達がないため、VSSを用いてもコントロールを失ってしまいます。

湿潤路面および水溜り

通常は、舗装上に水溜りがない限り（水が流れているなど）、湿ったり濡れた舗装ではコントロールを維持できるだけの駆動伝達がありません。その他の車両と同じく、Spyder Roadsterは道路上の水溜りの上を早く運転しすぎてしまうというハイドロプレーンしてしまいます。ただ、他の乗用車やモーターサイクルと比べてより低い速度でハイドロプレーンが起きます。ハイドロプレーンはより深い水溜りの上で起こりやすいです。深さを確認するには、他の車両が通った時の水の動きに注意してください。

ハイドロプレーンが起きた場合は、一つ以上の車両が水上に浮き上がり、道路との接触を失います。これが後輪に起きた場合は、後輪が横にずれているように感じるかもしれません。ハイドロプレーンした車輪は車両をコントロールするために必要な駆動伝達を提供しません。コントロールを失ってスピニングアウトしてしまい、VSSでもコントロールを維持することはできません。

大きな水溜りや水流を避け、大雨の場合は速度を落すか路肩に停車してください。水溜りの上を走行する必要がある場合、水溜りに到達する前にできるだけ速度を下げます。

水の上を通った後は、ブレーキの動作を確認します。必要であればブレーキを数回かけ、摩擦によりブレーキパッドを乾燥させます。

適切にメンテナンスされたタイヤはハイドロプレーンのリスクを抑えます。必ず以下の推奨されるタイヤの空気圧を維持してください。

適切な圧力については仕様のセクションを参照してください。

注：左右のタイヤの圧力差が3.4kPaを超えないようにしてください。

ハイドロプレーンのリスクを最小限に抑えるために、最後のトレッドウェアインジケータが見える場合は、タイヤをすぐに交換してください。

雨が降り出した最初の数分間は油や汚れが水と結合するため、車線の中央は特に滑りやすくなります。雨水が多い場合は、磨耗した舗装に蓄積されることがあります。これらの駆動伝達が少ない箇所は避けます。できれば前輪を駆動伝達が一番良い箇所に留めておきます。

オフロードでの使用

Spyder Roadsterをオフロードで使用しないでください。車両はオフロードの駆動伝達が少ない、でこぼこの粗面には耐えられません。簡単に動けなくなったり、コントロールを失ったり、あるいは転倒してしまいます。さらに、特定の地域ではオフロードで使用することは違法である場合があります。

障害物、穴やでこぼこ面

できれば障害物、穴やでこぼこ面の上を走らないでください。もし避けられない場合は、そこに到達するまえにできるだけ減速し、ブレーキを放しながら進みます。より幅広い障害物やでこぼこ面に対しては、できればストレートにアプローチし、両方の前輪が同時に直面するようにします。両方の前輪で障害物、でこぼこ面や穴の上を走行する場合は、乗り手はペグの上に少し立ち上がり、足を使って衝撃を和らげるような姿勢をとります。車輪が障害物にぶつかるかもしれないことを想定して準備しておきます。より幅が狭い障害物、でこぼこ面や穴に対しては、後輪で乗り上げる方がよいです。前輪で乗り上げる場合は、ハンドルをしっかり握り、スロットルを誤って開けて

しまわないようにし、必要であれば軌跡を調整する準備を整えておきます。

かなり大規模の障害物、でこぼこ面または穴に直面してしまった場合、衝撃によって車両が跳ね上がって乗り手に車両部分があたってしまい、乗り手が車両から放り出されたり、コントロールを失ったり、スピンや転倒してしまう場合があります。

車両を回避するために完全に停止できない場合は、急ターンして回避してください。必要であれば急ターンとブレーキを同時に行うこともできます。

鹿などの大型動物が道路上にいる場合は、その箇所に到達する前に停車し、動物がいなくなるまで待ちます。犬が追いかけてきた場合は、犬が近づくとつれて減速し、犬と直面する直前に加速して回避することが推奨されます。

道路上での緊急事態

走行中に車両の異常や予期しない出来事が起こりえます。よくメンテされた車両は異常のリスクを軽減させますが、その緊急事態に備えておくことが推奨されます。

- オペレーターズガイドおよび工具キットを必ず車両の中に入れておきます。
- 道路上で停車する場合は、次の注意事項に従ってください。
 - 道路に舗装された路肩がある場合は、高速から降りるシグナルをだし、交通速度に近い速度で車線からでて、完全に停車するまで減速します。
 - 路肩が舗装されていない場合は、右折のシグナルをだし、安全な速度まで減速してから舗装道路をです。
 - 注目度を高めるためにハザード警告灯ライトをONにします。
- 携帯やその他の通信機器を持っている場合、長距離の旅にでる前に完全に充電させてください。
- 事故に関わってしまった場合、BRPは再度使用する前に車両をお近くのCan-Am Roadsterのディーラーに持って行き（車両の移送を参照）、安全性に関する点検をしてもらうことを強く推奨します。
- BRPの事故インシデントレポートに記入します。

タイヤの故障

タイヤが故障したり急にパンクした場合は、ハンドルをしっかり握り、徐々に低速し、安全な場所に慎重に進み、停車します。急ブレーキをかけたり、シフトダウンや急なハンドルの扱いは避けてください。前輪が故障した場合、車両は故障したタイヤの方向に引っ張られる可能性が高いため、車両のコントロールを維持するにはハンドルをしっかり握る必要があります。タイヤ修理の指示については、道路脇での修理のセクションを参照してください。

同乗者または積荷を乗せた運転

重量制限

乗り手および積荷の重量制限を超えないでください。

重量制限		
車両積載重量制限 (ドライバー、同乗者、カーゴおよび追加されたアクセサリも含みます)	すべてのモデル、ただしF3リミテッドモデルを除く	199 kg
	F3リミテッドモデル	209 kg
フロントストレージコンパートメント		6.8 kg
サドルバッグ(1つ当たり)		6.8 kg
上部ストレージコンパートメント		6.8 kg

超過重量は：

- 加速、ブレーキおよびターンの効率を妨げます。
- VSSの効率を妨げます。
- 重すぎたり、重量が後部に集中している場合、反転のリスクが高まります。
- 地上高を減少させ、高さが低い障害物やでこぼこ面に直撃するリスクが高まります。
- タイヤの故障のリスクを高めます。

超過重量で運転する場合

同乗者や重い荷物を乗せることは、車両がより重くなってしまい、重量配分が不均一になってしまうため、車両の動きが左右されてしまいます。

1. より素早く加速できなくなってしまう。他の車両を追い越す場合はより時間と車間距離を必要とします。
2. より素早く停止できなくなってしまう。前方車両との間の車間距離を最低でも3秒間まで引き伸ばします。理想的な運転状況でない場合は（視界不良、コンディショ

ンの悪い路面など）、より長い車間距離をとります。

3. よりシャープなターンや、高速でのターンを行うことはできなくなります。ターンの前は通常異常に低速し、急ターンを避けます。
4. Spyder Roadsterはより不安定になる場合があります。後部に片寄った重量配分（同乗者の乗せた場合など）で極端な操縦をした場合は、転倒や転がり落ちるリスクが高まります。

注：最大許容荷重を超えた状態で運転すると、VSSの効果が低下します。

同乗者を乗せた運転

Spyder Roadsterはドライバーの後ろに同乗者が一人乗れるように設計されています。複数の同乗者を絶対に乗せないでください。

あらゆる場面で一人で走行し、車両を適切に操縦できるまで、同乗者を乗せないでください。

同乗者は酔いが完全に醒め、集中できる状態にあり、適切にフットレストやグリップを使い、バランスを保ち、極端な操縦時にしっかりつかまり、ドライバーの気をそらさないことが必要です。



警告

同乗者ハンドルが車両に取り付けられていない場合は、決して同乗者を乗せないでください。

同乗者も適切な保護具を着用している必要があります。同乗者は特にヘルメットなど、ドライバーに推奨されるすべての保護具を着用する必要があります。顔を完全に覆ったヘルメットが推奨されます。急停止時に、同乗者の顔がオペレーターのヘルメットの後部に当たってしまう恐れがあるためです。

同乗者の姿勢が整うまでブレーキをかけておき、トランスミッションをニュートラルに入れておきます。

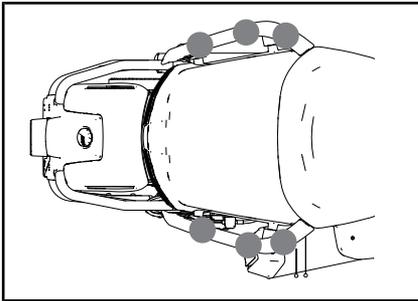
運転し始める前に同乗者に乗り方を教えます。同乗者に次のルールに従ってもらいます。

1. 適切な姿勢を保つこと。アクセサリの背もたれがある場合でも、必ず同乗者用ハンドルにつかまり、

同乗者フットレストに足を乗せてください。

同乗者がオペレーターにつかまってしまうと、過度の横力にドライバーが耐えられない可能性があるため、避けてください。

特定の操作に対して同乗者用ハンドルの握り方を変えてみるとより効果的な場合があります。(ターンでは片手をグリップの正面に、もう一方の片手を反対側のグリップの裏面を握ったり、その他の状況においては両手をさらに前方または後方に位置付けるなど)



同乗者用ハンドルを握る位置

注記 同乗者用ハンドルは、絶対に車両を縛ったり吊り上げたり輸送したりするのに使用しないでください。

- エキゾーストパイプ、後輪およびドライブベルトに近づかないでください。
- ターンの時にバランスを保つ時以外は、後ろに振り向いたり傾いたりしないでください。予期しない操作の時は、通常の姿勢をとっていない同乗者は転がり落ちてしまう確率がより高くなります。
- 先方をしっかり把握し、今後の道路状況に対応します。遠心力に抵抗するために必要に応じてカーブの方向に体を傾けます。障害物、穴またはでこぼこ面の上を走る場合は、肘をロックしないまま席から多少立ち上がりします。

特に経験のない同乗者を乗せている場合、急な加速、ブレーキおよびターンは避けてください。予期しない急な操作は同乗者が転がり落ちてしまう要因となります。

荷物を乗せる場所

フロントストレージコンパートメント、グローブボックス、およびリアサドルバッグに荷物を載せることができます。車両にBRPの承認されたアクセサリーが搭載されている場合を除いて、他の箇所に荷物を乗せないでください。

警告

PRS (後部座席スイッチ) を押してしまうので、決して同乗者シートに荷物を縛りつけしないでください。これにより事実上VSS較正から2-up較正に変更されますので、運転者1人だけで同乗者シートには積荷があるだけの場合に、VSS介入は予想より影響のある強いものになってしまう恐れがあります。

ストレージコンパートメント

フロントストレージコンパートメントとリアサドルバッグは、軽いものを収納するためのものです。各ストレージコンパートメントには、たとえ収納できても6.8kg以上のものを入れないでください。フロントストレージコンパートメントに燃料などの可燃性のものを絶対に積まないでください。

運転する前に、フロントストレージコンパートメントのラッチおよびサドルバッグカバーが固定されていることを確認してください。

けん引なし (F3ベースおよびF3-Sモデル)

この車両で牽引はしないでください。VSSは効果がなく、コントロールを失う恐れがあります。

トレーラーの牽引 (F3リミテッドおよびF3-Tモデル)

F3 シリーズに特別にデザインされたBRPのトレーラー、またはBRPにより承認されている同等のトレーラーのみ使用してください。これは通常の操作でRoadsterの安定性が確保され、車両安定システムに支障がでないようにするためにトレーラーとRoadsterの安定性を確保するため重要なことです。

注記 推奨されない配線ハーネスの使用は車両電気システムの故障につながる恐れがあります。

警告

その他のトレーラーの使用は車両の損傷、または車両安定システムの適切な操作に支障がでてしまいます。トレーラーの牽引時にクルーズコントロールを使用することは推奨されません。

トレーラーの牽引は重量の大きさと異なる重量配分によって車両の扱い方が変わってしまいます。

- 他の車両を追い越す場合はより時間と車間距離を必要とします。
- ブレーキに対してより長い距離をとってください。
- 前方の車両との車間距離はより長めにとってください。
- ターンの前は減速し、通常以上に徐行し、急ターンは避けてください。
- 過度の操縦では、転倒や転がり落ちるリスクが高まります。

注記 後輪をスピンすることは避けてください。石や砂利がトレーラーにかかってしまい、損傷させてしまう恐れがあります。

他の車両に追い越されたり横切られた時に発生する横風と乱気流によってステアリングが影響され、トレーラーが揺れることがあります。この効果を最小限に抑えるために、一定の速度で運転し、急に曲がったりブレーキを調整したりしないでください。

カーブを曲がる前に減速します。

コーナリングの時は、より大きな半径をとってターンしてください。トレーラーを付けてターンする場合は、より大きなスペースを必要とします。

トレーラーを付けたまま後退しなくてはならない状況を防ぐために、先読みしながら運転してください。

後退する時は、必ずゆっくりと後退してください。できるだけ他の人に誘導してもらおうようにしましょう。まず空地で練習してみてください。必要とされる運転技術および実践演習をご参照ください。

できれば、急ターン、捻じ曲がり、ターンや急ブレーキを避けてください。これはトレーラーが折れ曲がったり、転倒してしまう恐れがあります。空のトレーラーはより簡単にバランスが崩れます。加速する場合は、過度のエンジン負荷を避けるためより高いRPMでシフトすることが一般的です。

自己テスト

以下の質問は、本ガイドで習った情報の復習です。これにはすべての情報は含まれませんが、車両および操作に関する一般的な理解を得ているか知ることができます。

質問ページの次のページの答えをご参照ください。

質問

1. 急停止する場合は、ブレーキペダルとパーキングブレーキの両方を押します。

x

2. 走行前の点検は一週間に一回は行うべきだ。

x

3. VSSはどの天候でも車両を使用できるようにする。

x

4. タイヤを交換する場合は、Can-Am Roadsterの認定ディーラーにより入手された、BRP認定のタイヤのみ使用するべきだ。

x

5. 同乗者が集中でき、完全に酔いが醒めている状態であることが重要だ。

x

6. 傷害の危険を低減させる保護具を六つ挙げてください。

1) _____

2) _____

3) _____

4) _____

5) _____

6) _____

7. 保護具は、傷害を防ぎ軽減させ、快適さを保ち、気象要素からみを守るために欠かせません。

x

8. 以下のなかで車両をコントロールしないものを挙げてください。

a. ハンドル

b. ねじれスロットル

c. フロントブレーキレバー

9. 視認性を高めるために昼間でもロービームのライトをONにし続けるべきだ。

x

10. 通常は、車両を車線の中央に位置付けるべきだ。

x

11. 通常のモーターサイクルとは異なり、ブレーキをかけながらターンすることを習慣にするべきだ。

x

12. 通常の場合では、車間距離は最低_____であるべきだ。

- a. 1秒
- b. 2秒
- c. 3秒

 x

13. 承認された容器に入っているも、ガソリンなどの引火性液体をフロントストレージコンパートメントに保管してはいけません。

 x

14. 他のドライバーから注目を得る5つの方法を挙げてください。

- 1) _____
- 2) _____
- 3) _____
- 4) _____
- 5) _____

15. 駆動伝達が良好ではない道路面でブレーキをかける場合は、車両のコントロールを維持するためにポンピングブレーキを行うべきだ。

 x

16. ドライバー、荷物およびアクセサリーを含めた車両の最大荷重は199 kgです。

 x

17. 最大牽引重量が200 kgを超えない限り、車両は安全にトレーラーを牽引することができる。

 x

18. 同乗者はドライバーにしがみつくだ。

 x

19. Spyder Roadsterの運転は乗用車の運転と同じくらい安全だ。

 x

20. ABSは車輪をロックさせないでブレーキペダルを強く踏めるようにさせる。

 x

解答

1. x

急停止するには、ブレーキペダルのみ踏みます。車両が動いている間は決してパーキングブレーキを使用しないでください。

2. x

乗る前に必ず走行前の点検を行うべきです。

3. x

ハイドロプレーンを起こすほど氷、雪、泥または水が道路を覆っている場合は、VSSを用いてもコントロールを維持することはできません。

4. ○

5. ○

6. 1) ヘルメット

2) 保護めがねおよび顔用保護具

3) 長袖のジャケット

4) グローブ

5) 長いパンツ

6) できれば丈が長い、つま先を覆っているフットウェア

7. ○

8. c. フロントブレーキレバー

車両にはフロントブレーキレバーはありません。

9. x

昼間中はハイビームを使用するべきです。

10. ○

11. x

必要であればブレーキとターンを同時に行うこともできますが、通常はターンの前にブレーキをかけることが推奨されます。

12. b. 2秒

通常の状況では、車間距離は2秒以上とるべきです。

13. ○

14. 1) ライトおよびリフレクターが掃除されてあることを確認します。

2) 可能な限りハイビームを使います。

3) ウインカーを使います。

4) 減速する前にブレーキライトを点滅させます。

5) 必要に応じてハザードランプを使います。

6) クラクションを鳴らして他のドライバーに自らの存在を知らせます。

7) 死角の中で運転するのは避けます。

8) 明るい色および蛍光衣類を着用します。

15. x

ポンピングブレーキではなく、ブレーキペダルを踏み続けるべきです。車両には、車輪のロックを防ぐABSが搭載されています。

20. ○

16.

F3 ベースモデル：○
F3-Sモデル：○
F3-Tモデル：○
F3 リミテッドモデル：x

F3ベースモデル；決してこの車両でトレーラーをけん引しないでください。

F3-Sモデル：この車両でトレーラーを牽引しないでください。

17.

F3-Tモデル：すべての推奨事項を厳密に遵守する限り、この車両でトレーラーを牽引することができます。

F3リミテッドモデル：すべての推奨事項が厳密に従われている限り、トレーラーを牽引することは可能です。

18. x

同乗者は必ず取っ手につかまるべきです。

19. x

乗用車およびトラックでは、車の構造が身を守ります。さらに、同乗者はシートベルトを着用することでさらに身を守ることができます。Spyder Roadsterは乗用車の運転よりさらにリスクが高く、損傷のリスクはモーターサイクルのリスクと類似していることをご了承ください。

車両の安全情報

この車両には、重要な安全情報が記載されているハングタグおよびラベルが付属しています。

この車両に乗る人は必ずこの情報をよく読み理解した上で乗ってください。

ハングタグ

▲ 警告。 運転、整備、同乗者の擁護を行うなかで、本車両は米国カリフォルニア州政府が規制する、発がん性や先天性障害または生殖毒性を引き起こすことが知られている排気ガスに含まれる化学物質に運転者をさらす危険性があります。

そのような可能性を最小限に抑えるために、必要時以外はエンジンのアイドルリングをせず、通気性のよい場所で整備を行い、整備時はグローブを着用するか頻繁に手を洗うようにしてください。

詳細は下記ホームページをご確認ください。

[www.P65Warnings.ca.gov/
products/passenger-vehicle](http://www.P65Warnings.ca.gov/products/passenger-vehicle)



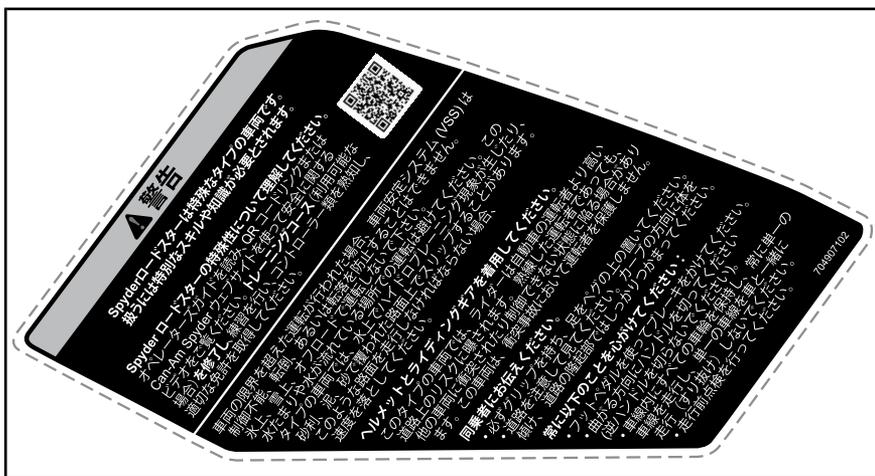
704906973

安全カード

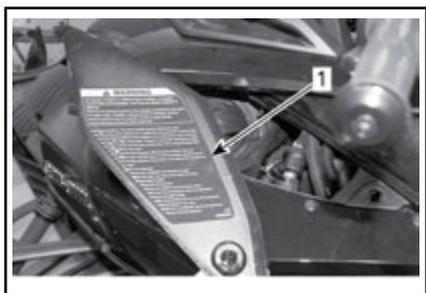
安全カードは左側の横サービスカバーの下にあります。運転する前に、左側の横サービスカバーを取り外し、サービスカバーが元の位置に固定されていることを確かめてください。

重要情報を確認するために、そして新しいドライバーや同乗者に車両の乗り方を教える時に安全カードをご参照ください。これには頻繁に参照される情報も記載されています。

注：このオペレーターズガイドに使用されている以下の図は参考までです。使用されているモデルは異なる場合があります。



安全カード



代表例 - 左側の横サービスカバーの下にある安全カード

警告ラベル

これらのラベルは、オペレーター、同乗者（2つまで）または周囲の人々の安全性のために船体に貼付されています。

以下のラベルは車両に付いているため、車両の一部として扱ってください。ラベルが剥がれたり読めなくなったりした場合は、新しいラベルに無料で交換できます。Can-Am Roadsterの認定ディーラーまでお問い合わせください。

注：このガイドおよび製品に何らかの矛盾がある場合、製品の警告ラベルがこのガイドのラベルよりも優先されます。

ラベル1



**タイヤと積載量の情報 /
TIRE AND LOADING INFORMATION**

この車両はチューブレスタイヤを装備しています /
THIS VEHICLE IS EQUIPPED WITH TUBELESS TIRES

乗車定員 / SEATING CAPACITY	合計 TOTAL	2	フロント FRONT	1	リア REAR	1
乗員と貨物を合わせた重量制限: THE COMBINED WEIGHT OF OCCUPANTS AND CARGO SHOULD NEVER EXCEED					199 Kg	199 Kg OR 438 lb

タイヤ / TIRE	サイズ / SIZE	冷間時のタイヤ空気圧 / COLD TIRE PRESSURE	タイヤメーカー / TIRE BRAND	リムサイズ / RIM SIZE
フロント / FRONT	MC165/55R15 55H	103 ± 14 kPa	KENDA KR31	381 x 127mm
リア / REAR	MC225/50R15 76H	193 ± 14 kPa	KENDA KR21	381 x 178mm
スペア / SPARE	なし / NONE	なし / NONE	なし / NONE	なし / NONE

704905092A


すべてのモデル、ただしF3リミテッドモデルを除く



**タイヤと積載量の情報 /
TIRE AND LOADING INFORMATION**

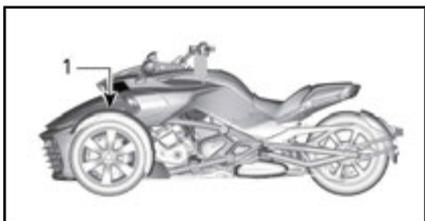
この車両はチューブレスタイヤを装備しています /
THIS VEHICLE IS EQUIPPED WITH TUBELESS TIRES

乗車定員 / SEATING CAPACITY	合計 TOTAL	2	フロント FRONT	1	リア REAR	1
乗員と貨物を合わせた重量制限 209 kg THE COMBINED WEIGHT OF OCCUPANTS AND CARGO SHOULD NEVER EXCEED					209 kg OR 460 lbs	

タイヤ / TIRE	サイズ / SIZE	冷間時のタイヤ空気圧 / COLD TIRE PRESSURE	タイヤメーカー / TIRE BRAND	リムサイズ / RIM SIZE
フロント / FRONT	MC165/55R15 55H	103 ± 14 kPa	KENDA KR31	381 x 127 mm
リア / REAR	MC225/50R15 76H	193 ± 14 kPa	KENDA KR21	381 x 178 mm
スペア / SPARE	なし / NONE	なし / NONE	なし / NONE	なし / NONE

704906765


F3 リミテッドモデル



代表例

1. ラベルは、ストレージカバーの下の左側サイドフロントパネルにあります

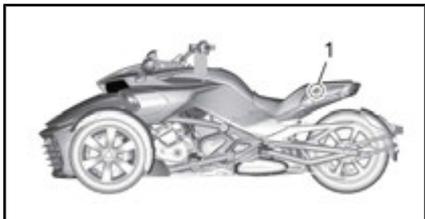
ラベル2

警告

重傷事故や死亡事故の危険性を低減するため、

- 車両に水平ハンドグリップが取り付けられていない場合は同乗者を乗せないでください。
- 走行中、同乗者は必ずこの同乗者用グリップにつかまってください。

6121



代表例

1. ラベルは同乗者席の下にあります

ラベル3

注意

エンジンルーム内のエンジンオイル、および一部の部品が高温になっている場合があります。

直接触れると皮膚に火傷を負う可能性があります。

エンジンオイルレベルのチェック：

- エンジンが動作温度であることを確認します。
- 手順については、オペレーターズガイドを参照してください。
- 15 km 以上走行します。
- その後、Can-Am Spyder を水平面上に駐車してください。
- 10分間ほどアイドリングさせます。
- エンジンを止めます。
- エンジン停止後 2分以内に測定してください。
- オイルレベルを確認する前に、オイルゲージを完全にぬい込んでください。
- XPS 合成ブレンドオイルのサマーグレードまたは同等のオートバイ用オイルを使用してください。

704903119



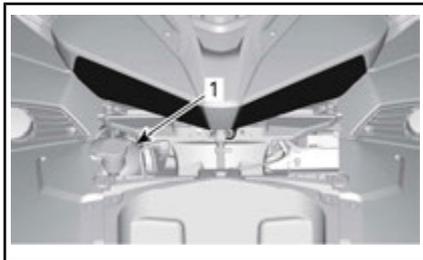
代表例

1. ラベルは左側横サービスカバーにあります

ラベル4



クーラントリザーバキャップ



1. ラベル5はフロントサービスカバーの下にあります

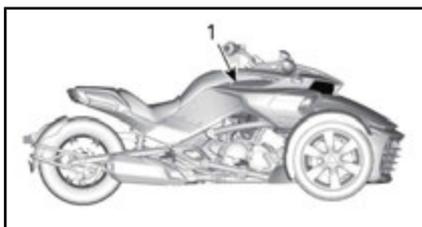
ラベル5

警告

取り外す前に燃料タンクキャップを清掃してください。

密閉容器に入っているDOT4のブレーキ液のみ使用してください。

704903119



代表例

1. ラベル6は右側横サービスカバーにあります

ラベル6

⚠ 警告

重傷事故や死亡事故の危険性を低減するため、

- 車両に水平ハンドグリップが取り付けられていない場合は同乗者を乗せないでください。
- 走行中、同乗者は必ずこの同乗者用グリップにつかまってください。 6121



1. ラベル7は同乗者席の下の網コードに付けられています。

ラベル7

通知

- マット仕上げ塗料は、その外観を維持するために特別な注意が必要です。オペレーターズガイドをご参照下さい。
- PVDクロームホイールは水と中性洗剤で洗ってください。磨いたり、酸性または研磨剤を含むクロームクリーナーを使用しないでください。
- フロントガラスの損傷を防ぐためアルカリまたは酸洗剤、ガソリンまたは溶剤でフロントガラスを清掃しないでください。オペレーターズガイドをご参照下さい。

704904936A

ストレージカバーの下にあります

ラベル8

⚠ 警告

積載重量制限を超えないでください

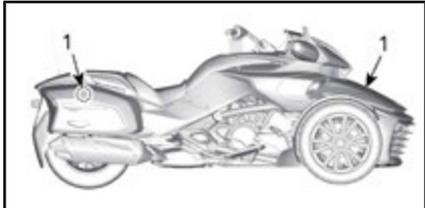
6.8 kg

積載重量制限 5122A



代表例-すべてのモデル、ただしF3リミテッドモデルおよびF3-Tモデルを除く

1. ラベルはバスケットの中にあります



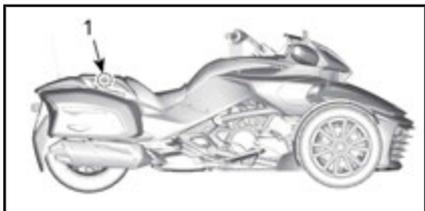
代表例 - F3リミテッドおよびF3-Tモデル

1. ラベルは、バスケットおよび各サドルバッグの中にあります

ラベル9

警告					
最低圧力 70 kPa / 10 Psi / 0.7 bar					
推奨圧力 70 kPa / 10 Psi / 0.70 bar を超えないようにしてください。					
積載量	(同乗者 + 貨物) Kg / Lb				
	0	45/100	70/150	90/200	
荷重	kPa/Psi/bar				
	70/150	105/15/1.05	240/35/2.40	380/55/3.80	415/60/4.15
90/200	205/30/2.05	345/50/3.45	415/60/4.15	480/70/4.80	
115/250	275/40/2.75	415/60/4.15	480/70/4.80		

F3リミテッドおよびF3-Tモデル



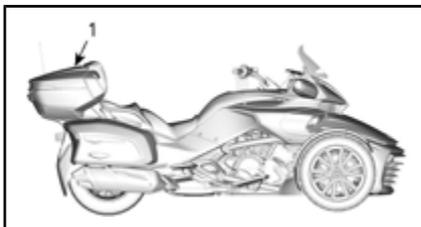
代表例

1. 同乗者シートの下ラベル

ラベル10

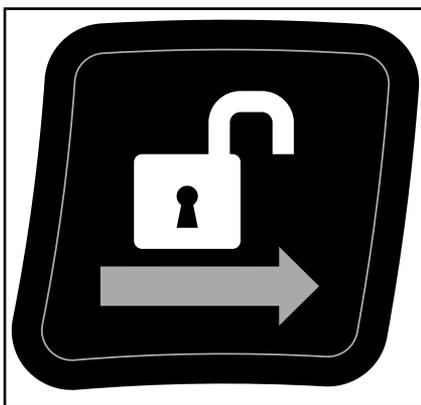
警告	
積載重量制限を超えないでください:	
トップラックなし 最大ケース積載量.....	9 kg
トップラック取り付けあり 最大ケース+トップラック積載量.....	6.8 kg

F3リミテッドモデル

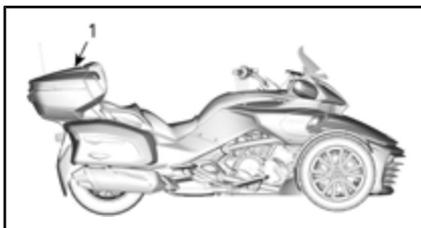


1. トップストレージカバーの下にあるラベル

ラベル11

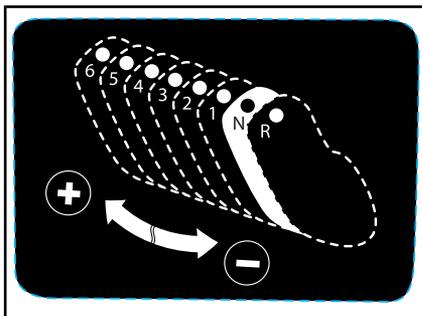


F3リミテッドモデル



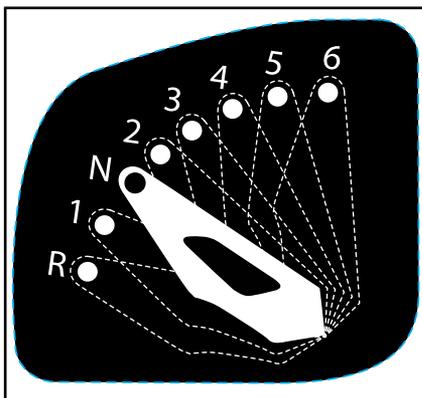
1. トップストレージ内にあるラベル

ラベル12



日本向けモデル-ディーラーが取り付け

ラベル13



日本向けモデル-ディーラーが取り付け

安全面での欠陥の報告

あなたの安全はBombardier Recreational Products Inc. (BRP)にとって非常に重要です。質問がありましたら、即時にBRPの顧客サービスまでお問い合わせください。

米国では、衝突、傷害または死亡を招きかねない車両の欠陥を発見した場合は、直ちに高速道路交通安全事業団（NHTSA、「National Highway Traffic Safety Administration」）およびBombardier Recreational Products Inc.にご連絡ください。

NHTSAは他のドライバーから似たような苦情を受け取った場合、調査を開始する場合があります。特定の車両に安全面における欠陥を見つけた場合は、製品回収と救済キャンペーンを実施する場合があります。ただ、NHTSAはあなたと、あなたのディーラーまたはBombardier Recreational Products Inc.の間に生じた個人的な問題に関わることはできません。

NHTSAに連絡するには、通話料無料のセーフティーホットライン 888-327-4236 (TTY:1 800-424-9153) に電話するか、**www.safercar.gov**または次の住所宛てに手紙を書いてください:

Administrator
NHTSA
400 7th Street SW
Washington, DC 20590

さらに **www.safercar.gov** では、自動車の安全に関する情報をご利用いただけます。

走行前の点検

走行前のチェックリスト

車両の「12ヶ月安全点検」を受けていただくことをお勧めします。詳細については最寄りのディーラーまでご連絡ください。可能な限り、BRP正規ディーラーでシーズン前点検を受けていただくようお願いいたします。BRP正規ディーラーで定期的に保守を受けていただければ、安全に関するサービスキャンペーンなどをいち早くお伝えすることができます。安全に関するサービスキャンペーンのお知らせが届いた場合は、できるだけ早くBRP正規ディーラーにお問い合わせいただくようお願いいたします。

 **警告**

毎回乗車前に、操作中に発生する可能性がある問題を検出するために乗車前の点検を実施します。乗車前の点検により、問題になる前に磨耗や劣化を監視できます。発見した問題に対処して、故障や事故のリスクを低減します。必要に応じてCan-Am Roadsterの認定ディーラーまでお問い合わせください。

必ず横サービスカバーを元の位置にロックします。

必ず横サービスカバーを元の位置にロックします。

車両始動前の点検内容

品目	手順	
タイヤ	損傷がないか点検。タイヤの空気圧およびトレッドの消耗を点検。メンテナンスの手順を参照してください。	
車輪およびラグナット	損傷がないか点検。手動で各前輪のラグナットをひねって緩くないか確認します。後輪車軸ナットが適切な場所にあるか確認します。	
ドライブベルト	ほつれ、切り傷、刺し傷および歯が失われていない確認。アラインメントを確認。詳細については、メンテナンスの手順を参照してください。	
漏れ	車両の下に漏れがないか確認。	
全ストレージコンパートメントカバー	引っ張って、掛け金がしっかりかかっているか確認します。	
ミラー	清掃および調整：(機器に記載のミラーを参照してください。)	
ブレーキペダル	押ししてしっかり抵抗力があるか確認します。リリースするとペダルが完全に戻らなければなりません。	
スロットルハンドル	数回ひねります。自由に動き、リリース後にアイドルポジションに戻ることを確認。	
クラッチレバー (SM6 モデル)	ご都合に合わせて調整します(基本操作部を参照してください)。普通に操作できるかどうか握って試し、リリース後に完全に元通りになるか確認します。	

品目	手順	
ギアシフトセ レクター (SE6モデル)	ギアシフトセレクターが両方向に対して正常に操作でき、リリース後に中央に戻るか確認します。	
重量	車両総重量（ドライバー、同乗者、荷物および付属のアクセサリーを含む）が技術仕様のセクションに示されている推奨荷重を超えていないことを確認します。	
空圧式サスペ ンション (F3-Tモデル)	空気圧を点検します。基本手順を参照してください。	

イグニッションキーをONにする

品目	手順	
多機能ゲージ	ゲージ、インジケーター、メッセージおよび燃料レベルを確認します。	
ライト	ヘッドライト、テールライト、ブレーキライト、ウインカーおよびハザード警告ライトの操作を確認します。	
Horn（ホーン）	作動を点検。	
ステアリング	エンジンをスタートし、ステアリングが自由に動くか確認します。	
エンジンストップスイッチ	エンジンストップスイッチが正常であるか確認します。	
パーキングブレーキ	エンジンをスタートし、パーキングブレーキをリリースし、多機能ゲージでブレーキインジケーターランプがオフになっていることを確認します。	
ブレーキ	ゆっくり近距離を運転し、ブレーキをかけてテストします。	

**このページは
意図的に空白になっています**

メンテナンス

メンテナンスのスケジュール

メンテナンスは、車両を安全な運転状態に保つために非常に重要です。**修理工場、または所有者任意の個人が、排出ガス制御装置およびシステムのメンテナンス、交換、または修理**を実施できます。これらの手順には BRP または Can-Am Roadster 認定ディーラーによるサービスやコンポーネントは必要ありません。Can-Am Roadster 認定ディーラーは、Can-Am Roadster のサービスに関する高度な知識とツールを有していますが、排出ガス関連保証は、Can-Am Roadster 認定ディーラーまたは BRP と取引のある工場の使用を条件としていません。排出ガス関連保証の請求では、BRP は排出ガス関連部品の診断と修理を Can-Am Roadster 認定ディーラーに制限しています。詳細は、本書に記載された米国 EPA 排出ガス性能保証を参照してください。適切なメンテナンスを行うことは、オーナーの責任です。オーナーによる不適切なメンテナンスや使用が原因で問題が起こった場合などは、保証請求が拒否されることもあります。

本書の給油セクションに記載されている燃料に関する要件の指示に従ってください。エタノールの含有率が10体積%を超えるガソリンが広く販売されている場合でも、米国 EPA はエタノールの含有率が10体積%を超えるガソリンの使用を禁止しています。これは、この車両にも適用されています。このエンジンに、エタノールの含有率が10体積%を超えるガソリンを使用すると、排出ガス制御システムを損傷する恐れがあります。

定期的な点検を実施し、メンテナンスのスケジュールを守ってください。**スケジュールどおりにメンテナンスを行っていても、始業点検は必要です。**

最初のメンテナンスの手順として故障コードを確認することは良い習慣であり、強く推奨します。



メンテナンスのスケジュールや手順に従って適切に車両を維持しないと、安全な作動を損ねます。

最初の点検 - 5,000 km
走行前の点検に記載されているすべての項目を実施してください。
エンジンオイルおよびオイルフィルターを交換します。
クラッチ液レベルを点検します (SM6モデルのみ) 。
ブレーキオイルレベルを点検します。
リバース機構の作動を確認します。
エンジンクーラントレベルを点検します。
コントロールスイッチの機能を点検します。
ドライブベルトの状態および張力を点検します。
後輪車軸ナットの締め付けトルクを点検します。
ブレーキパッドおよびディスクの状態を目視により点検します。
同乗者用グリップの緩みを点検します。
フットレストの緩みを確認します。
車体パネルの緩みを点検します。
収納エリアのラッチ、ヒンジおよびキーバレルの機能を点検します。必要に応じて清掃および潤滑を行います。
フロントグリルを取り外し、ラジエータのエアダクトから異物を除去します。

ごと 1,500 km
オイルレベルを点検します。

15,000 kmごとまたは1年ごと (のいずれか早い方)
走行前の点検に記載されているすべての項目を実施してください。
エンジンオイルおよびオイルフィルターを交換します。
クラッチ液レベルを点検します (SM6モデルのみ) 。
ブレーキオイルレベルを点検します。2年毎に交換します。
ブレーキホースを確認します。
リバース機構の作動を確認します。
ラジエータ、ホースおよびウォーターポンプを点検します。
エンジンクーラントレベルを点検します。
冷却システムの圧力テストを行います。

15,000 kmごとまたは1年ごと（のいずれか早い方）
コントロールのスイッチおよび同乗者用のスイッチの動作を確認します。
燃料ホース、燃料気化線およびキャニスターの状態を確認します。
バッテリー接続の締め具合を点検します。
ドライブベルトの状態および張力を点検します。
エキゾーストパイプ、締め付けリング、つなぎ目およびガスケットの状態を確認し、締め付けます。
異常がないか、ステアリングを点検します。
タイロッドの状態を点検。
漏れやその他の損傷がないか緩衝器を点検します。
後輪車軸ナットの締め付けトルクを点検します。
ボールジョイント状態を点検します。
前輪および後輪のベアリング状態を点検します。
ブレーキパッドおよびディスクの状態を点検します。
同乗者用グリップの緩みを点検します。
フットレストの緩みを確認します。
車体パネルの緩みを点検します。
ストレージコンパートメントのラッチ、ヒンジおよびキーバレルの動作を点検します。
フロントグリルを取り外し、ラジエータのエアダクトから異物を除去します。
すべてのキーバレルを2滴のXPSストレージオイルで潤滑します。

ごと 30,000 km
エアフィルターおよびエアフィルターハウジングを取り換えます。
クラッチ液を交換します (SM6モデルのみ) 。

ごと 45,000 km
燃料フィルターを交換します(または5年ごとに)。
油圧制御モジュール (HCM) のオイルフィルターを取り替えます(SE6モデルのみ)。
キャニスターのプレフィルターを交換します。
エンジンクーラントを交換します(または5年ごとに)。
スパークプラグを交換します。
フロントサスペンションアームのラバーブッシュを点検します。

初期点検

最初の5,000 kmを走行したあと、Can-Amロードスターの認定ディーラー、修理工場または任意の個人により車両の点検を行うことを推奨します。最初のメンテナンスは非常に重要です。必ず実施してください。

注：この初期点検は車両のオーナーの費用負担で行われるものです。

初期点検を行った Can-Am 認定ディーラー、修理工場、または個人に署名してもらうことを推奨します。

点検日

Can-Am認定ディーラー、修理工場、
または個人の署名

Can-Am認定ディーラー、修理工場、
または個人の名前

メンテナンスの手順

このセクションでは、基本的なメンテナンスの手順を説明します。

警告

メンテナンスを行う場合は、まずエンジンを止めて、以下のメンテナンス手順に従ってください。適切なメンテナンス手順を守らないと、高温の部品、稼動部分、電氣的、化学的あるいはその他の危険により負傷する恐れがあります。

ホイールおよびタイヤ

警告

推奨されていない種類のタイヤ、損傷したり磨り減っているタイヤ、最低トレッドウエアインジケーターより幅が低いタイヤ、または適切に膨らまされていないタイヤの使用は、コントロールを失う恐れがあります。

新しいタイヤは慣らし運転が完了するまで最大効率に達しません。ブレーキ、ステアリングおよびVSSの効率が低減される場合があるため、注意を余分に払ってください。タイヤを慣らすには、約300 km走行し、頻繁にブレーキを使用してください。ブレーキをそれほど使わない場合、タイヤの慣らし運転時間を多めに見積もってください。

タイヤはSpyder Roadsterのために特別に設計されています。BRP推奨のラジアルタイヤのみを使用してください。これは、Can-Am ロードスターの認定ディーラーでのみ注文が可能です。

リアタイヤを取り外したり交換した後は、次の行動を取ります。

- リアスプロケットベアリングおよびシールを確認し、掃除します。損傷または破損している場合は、交換します。
- 後輪車軸受を確認し、掃除します。損傷または破損している場合は、交換します。
- 後輪車軸のベアリングシールを交換して潤滑します。
- 後輪車軸のOリングを交換して潤滑します。
- 後輪車軸の耐摩耗性スリーブを確認し、掃除します。損傷または破損している場合は、交換します。

後輪を取り外したり交換した後は、次の行動を取ります。

- 後輪車軸ナットを取り替えます。
- 後輪車軸のベアリングシールを交換して潤滑します。
- 後輪車軸のOリングを交換して潤滑します。
- ゴムダンパの状態を確認します。損傷または破損している場合は、交換します。

タイヤ空気圧

車両を使う前にタイヤが冷たい状態で空気圧を確認します。タイヤの空気圧は空気の温度によって変化します。温度が変わった後に空気圧を再確認します（大幅な気象変化、山の中の走行など）。

冷間時のタイヤ空気圧	
前輪	103 kPa ± 14 kPa
後輪	193 kPa ± 14 kPa

注：左右のタイヤの圧力差が3.4 kPaを超えないようにしてください。

タイヤの損傷

次の損傷がないかすべてのタイヤを点検します。

- タイヤの切り傷、切り込みおよび亀裂。
- タイヤの側面またはトレッドのどこぼこまたは膨らみ。
- タイヤの側面またはトレッドに釘やその他の異物が刺さっている。
- 合わないリム、または不良タイヤバルブによる空気漏れ（シーツという音）。

上記のいずれかが発生した場合は、Can-Am Roadsterの認定ディーラーによってできるだけ早くタイヤを修理または交換してもらってください。

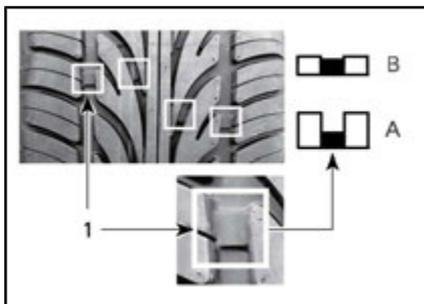
タイヤのトレッドの磨耗

トレッド磨耗インジケーター（以下の図の1に示されている通り、トレッドのベースに成形されている硬いゴムバー）を使ってタイヤ溝の最小深さを確認します。タイヤトレッドの次の3つの位置で点検します。

- 外縁

- 中央
- 内側エッジ

トレッド磨耗インジケーターは最小タイヤ溝深さに達したトレッドに現れます。トレッドにトレッド磨耗インジケーターが最低でも1つ現れている場合、タイヤをできる限り早くCan-Am Roadsterの認定ディーラーに交換してもらってください。



タイヤのトレッドの磨耗

1. トレッド磨耗制限インジケーター
- A. 適切な溝深さ
B. 最小タイヤ溝深さ。タイヤを交換します。

車両の運転の仕方および道路状況によって、タイヤは一樣でない磨耗をしていることは一般的にあります。車両がスムーズまたは積極的に運転されたかによって、前輪の外縁および内縁、そして後輪の中央スレッドは不規則に磨耗します。

警告

タイヤは一方方向にのみ回転するように設計されています。左右の前輪を入れ替えないでください。タイヤが間違った側に取り付けられると、静止摩擦が減り、コントロールを失う危険があります。

警告

車輪およびブレーキキャリパーの間に指が挟まれる恐れがあるため、車輪のスピン中は前輪スポークを手で持たないでください。

タイヤのローテーション

トレッドの深さが4 mmに達した

とき、フロントタイヤのローテーションを行ってください。これはタイヤの寿命を最大限に引き伸ばします。

警告

タイヤは一方方向にのみ回転するように設計されています。左右の前輪を入れ替えないでください。タイヤのローテーションを行うには、タイヤを車輪から取り外す必要があります。タイヤが間違った側に取り付けられると、静止摩擦が減り、コントロールを失う危険があります。

注意 車輪およびブレーキキャリパーの間に指が挟まれる恐れがあるため、車輪のスピン中は前輪スポークを手で持たないでください。

タイヤ登録用紙

タイヤがリコールされた場合は、氏名と住所を登録されたお客様にしかご連絡をさしあげることができません。車両メーカーとして、BRPは車両識別番号 (VIN) (車両の識別を参照) に関連するタイヤ識別番号 (TIN)、および現在の所有者の情報の記録を保管しています。

車両のタイヤを交換する場合は、「タイヤ登録用紙」にご記入いただき、タイヤメーカーのお客様サービスグループに提出する必要があります。「タイヤ登録用紙」はCan-Am Roadsterの認定ディーラーでお求めいただけます。

ドライブベルト

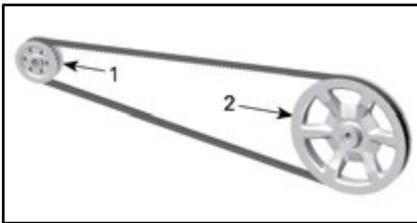
毎回乗る前にベルトのアラインメントおよび状態を目視点検してください。

ベルトのアラインメントおよび偏向調整は、必ずメンテナンススケジュールに従ってCan-Am Roadsterの認定ディーラーに実施してもらってください。

駆動ベルトのアラインメント

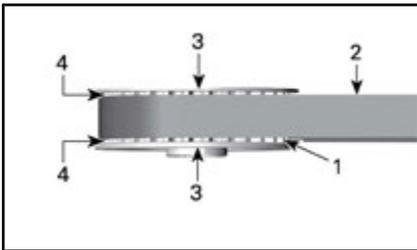
ベルトがスプロケットの外側をはみ出している場合は、できるだけ早くCan-Am Roadsterの認定ディーラーにベルトを適切に整列してもらってください。

注：ベルトはフロントスプロケットのフランジに接触しないこと。



代表例

1. フロントスプロケット
2. リアスプロケット

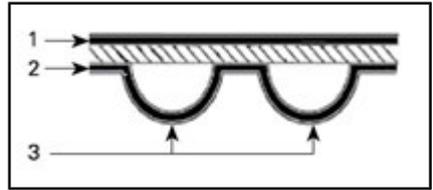


代表例 - フロントスプロケット

1. フロントスプロケットの歯
2. ベルト
3. スプロケットフランジ
4. フランジとベルト間の隙間

駆動ベルトの磨耗

車両をニュートラルにいい、エンジンOFFの状態、スペースが十分にある平らな表面で駆動ベルトを点検します。ベルトの全長を確認するには車両を前後に転がす必要があります。



駆動ベルトの表面

1. 外面
2. 歯側表面
3. 歯

次の状態がないか点検します。

磨耗状態	必要な対策
良好 	なし
細長い亀裂 	状態を監視する
軽い切れ端 	状態を監視する
開かれた亀裂 	ベルトを交換する
フックの磨耗 	ベルトを交換する
歯が欠けている 	ベルトを交換する

磨耗状態	必要な対策
ベルトの織物が擦り切れていて、内部のコンポーネントを露出している 	ベルトを交換する
石による損傷 	ベルトを交換する

注：細長い割れ目はベルトの交換を必要としないが、密接に監視する必要があります—開いた割れ目または歯の欠損を招きかねないため、ベルトの交換を必要とします。ベルト中央の損傷はやがてベルトの交換を必要としますが、割れ目がベルトの端まで行き渡ってしまった場合、ベルト不良は差し迫ります。

ドライブベルトを交換する場合、スプロケットも交換し、新しいドライブベルトの寿命を延ばします。

駆動ベルトの張力

走行中、ベルトから振動を感じたり、またはベルトのスプロケット歯が飛んでいる場合は、Can-Am Roadsterの認定ディーラーによりできるだけ早くベルトの張力を調整してもらってください。

エンジンオイル

推奨エンジンオイル

同等のオイルがSE6モデルのエンジン、ギアボックス、クラッチおよび油圧制御モジュール (HCM)に使用されています。

注記 自動二輪車（湿式クラッチ）用としてデザインされていないエンジンオイルを使用しないでください。四輪車用オイルには減摩剤が配合されており、これがクラッチの滑りをもたらします。

4T 5W40合成ブレンドオイル (293600121) (P/N 779133)を使用してください。推奨オイルの代替品としてJASO-MA認定の5W40部分合成または全合成オイルも使用できます。必ずオイル容器のAPIサービスラベルを確認します。

注記 推奨オイルにはオイル添加物を混入しないでください。さもないと、ギアボックスおよびクラッチに異常が発生する恐れがあります。

エンジンオイルレベルの確認

エンジンオイルのレベルを検証するには、エンジンは通常の運転温度でなければなりません。

1. 15 km以上走行します。
2. 車両を平面上に停車します。
3. エンジンを10分ほどアイドルさせます。



警告

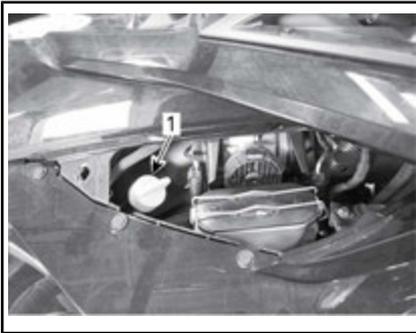
排気ガスには、密閉された場所または換気の悪いエリアで迅速に充満する有毒な一酸化炭素が含まれています。排気ガスを吸い込むと、重大な怪我や死亡事故の原因になることがあります。密封されていない、換気の良い場所でのみエンジンを始動してください。

注記 冷たいエンジンでオイルのレベルを調整すると過剰に補給してしまいます。

4. エンジンを止めます。

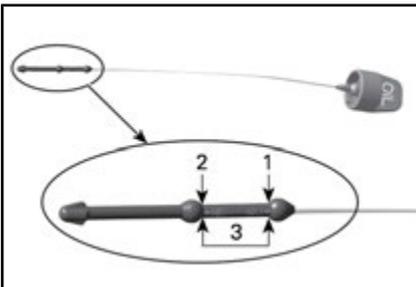
注：エンジンオイルのレベルの検証は、エンジンを停止してから2分以内に行ってください。

5. 右側の横サービスカバーを取り外します。ボディパネルを参照してください。
6. オイルレベルゲージを取り外して引き抜きます。



代表例

1. オイルレベルゲージ
7. レベルゲージを拭き取ります。
8. オイルレベルゲージを再度挿入し、**完全にねじ込みます。**
9. オイルレベルゲージを再度緩めて取り外します。
10. オイルレベルゲージのオイルレベルを確認します。



1. 最大
2. 最小
3. 動作範囲、0.5L

下部マーク (MIN) と上部マーク (MAX) の間のオイルレベル：

1. オイルを追加しない。
2. オイルレベルゲージを適切に挿入して締め付けます。
3. 右側の横サービスカバーを取り付けます。

MIN マークより下のオイルレベルの調整：

1. 推奨オイル約500mlを補充します。

注：MINマークとMAXマークの間のオイルの量は、500 mlです。

2. エンジンを再始動し、10分ほどアイドルさせます。

警告

排気ガスには、密閉された場所または換気の悪いエリアで迅速に充満する有毒な一酸化炭素が含まれています。排気ガスを吸い込むと、重大な怪我や死亡事故の原因になることがあります。密封されていない、換気の良い場所でのみエンジンを始動してください。

注記 冷たいエンジンでオイルのレベルを調整すると過剰に補給してしまいます。

3. エンジンを停止させてください。

注：エンジンオイルのレベルの検証は、エンジンを停止してから2分以内に行ってください。

4. オイルのレベルを再点検します。
5. 上記ステップを繰り返して、オイルレベルがディップスティックの下部マークと上部マークの間に来るようにします。**入れ過ぎないでください。**
6. オイルレベルゲージを適切に挿入して締め付けます。
7. 右側の横サービスカバーを取り付けます。

エンジンオイルとフィルターの交換

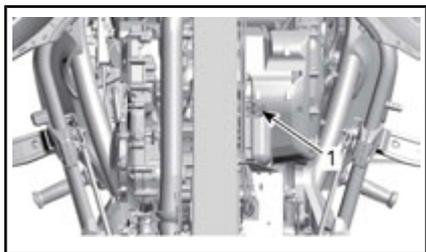
1. エンジン交換の前に、車両が平面上にあることを確認します。

注記 エンジンオイルおよびエンジンオイルフィルターは同時に取り換えなければなりません。オイル交換はエンジンが温まっている状態で行う必要があります。

注意 エンジンオイルはとて熱くなります。

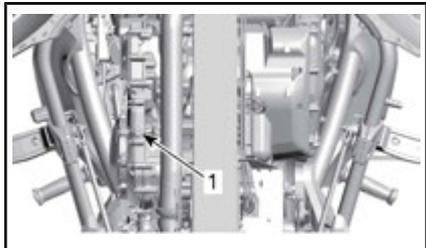
2. 次の右側ボディパネルを取り外し、ボディをご参照ください。
 - 横サービスカバー
 - サイドパネル
3. オイルサンプカバー下のドレンプラグの周辺を清掃します。
4. オイルサンプカバー下に適切なドレンパンを配置します。

- ドレンプラグを取り外し、シーリングワッシャとOリングを処分します。



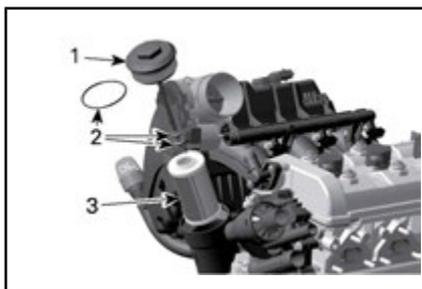
代表例

- ドレンプラグ
- レベルゲージを取り外してください。
- オイルが完全に排出されるまで待ちます。
- クラッチカバーの磁気ドレンプラグの周辺を清掃します。
- クラッチカバー下に適切なドレインパンを配置します。
- 磁気オイルドレンプラグを取り外し、シーリングリングを処分します。



代表例

- マグネットドレンプラグ
- オイルフィルターカバーを取り外し、そのOリングを廃棄します。
- オイルフィルターを取り外し、廃棄します。



- オイルフィルターカバー
- Oリング
- オイルフィルター
- クラッチカバーからオイルが完全にドレインされるまで待ちます。
- オイルフィルターキャビティに汚れや汚染物がいないか点検し、清掃します。
- ドレンプラグのマグネットを清掃します。
- 新しい**シーリングワッシャおよびOリングを使い、両方のドレンプラグを取り付けます。

注記 ドレンプラグのシーリングワッシャおよびOリングは絶対に再使用しないでください。必ず新しいものと交換します。

- 仕様通りにドレンプラグを締め付ける。

締め付けトルク	
ドレンプラグ (オイルサンプカバー)	28 N・m ± 2 N・m

締め付けトルク	
磁石付きドレンプラグ (クラッチカバー)	20 N・m ± 2 N・m

- 新しい**エンジンオイルフィルターを挿入します。
- 新品の** Oリングをオイルフィルターカバーに取り付けます。
- オイルフィルターカバーを取り付け、規定通りに締め付けます。

締め付けトルク	
オイルフィルター カバー	25 N・m ± 3 N・m

21. 以下の量の推奨されるオイルをオイルタンクに入れます。

オイル容量		
モデル	作業内容	量
SE6	エンジンオイルとエンジンオイルフィルターの交換	4.7 L
	エンジンオイル、エンジンオイルフィルター、HCMサーフェスフィルター交換	4.9 L
SM6	エンジンオイルとエンジンオイルフィルターの交換	4.5 L

22. オイルレベルゲージを再度挿入し、完全にねじ込みます。
23. エンジンオイルのレベルを点検します。このセクションのエンジンオイルレベルの確認を参照してください。

注記 エンジン始動から5秒以内に油圧警告灯が消えることを確認。油圧警告灯が5秒以上にわたって点灯する場合、エンジンを停止してオイルレベルを再点検します。

24. エンジンオイルフィルターカバー、磁石付きドレーンプラグ（クラッチカバー）およびドレーンプラグ（オイルサンプカバー）が漏れていないか確認します。
25. 取り外したすべてのボディパネルを再度取り付けます。

26. 現地の環境規制に基づいて使用済みオイルを処分してください。

エアフィルター

エアフィルターの取り外し

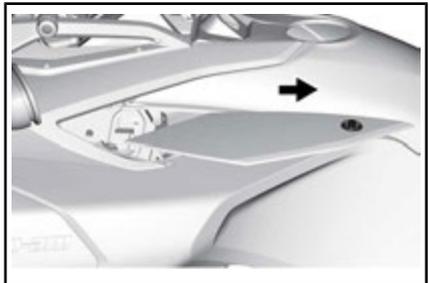
必要に応じて、機器のボディパネルを参照してください。



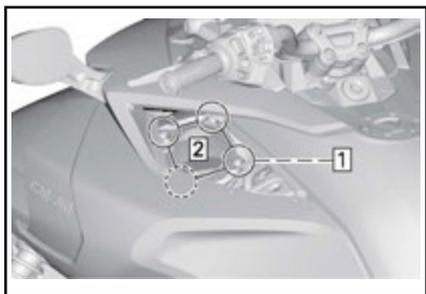
代表例 - サービスカバー



代表例



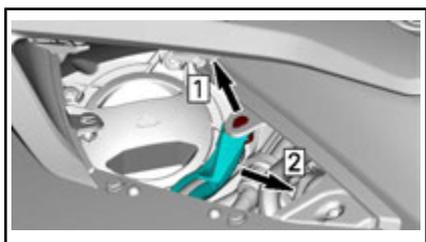
代表例



代表例

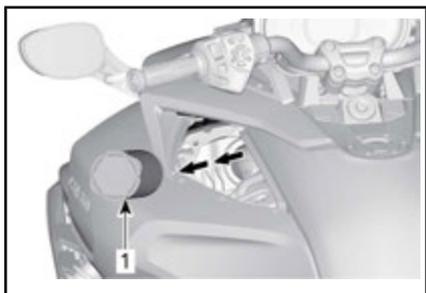
手順1: 4つのスクリーをすべて取り外します。

手順2: エアフィルターカバーを取り外します。



F3-TおよびF3リミテッドモデル

1. プラスチックリベットを取り外します
2. 電気ハーネスを外します



代表例 - エアインテークサイレンサーからのエアフィルターの取り外し

1. エアフィルター

注記 エアインテークサイレンサーの清潔な部分に埃や異物が落ちないように、ゆっくりとエアフィルターを取り外してください。

エアフィルターの点検

エアフィルターの清潔さおよび損傷を確認します。

注記 ペーパーフィルターに圧縮空気を吹きかけることは推奨されていません。これは紙繊維を傷つけ、ほこりの多い環境ではろ過能力が低下してしまいます。

注記 ペーパーフィルターを洗浄液で洗浄しないでください。

注記 エアインテークサイレンサーを点検し、エンジンエアインレット（エアフィルターの奥）のきれいな側に吹き込まれたり落ちたりしないように気をつけながら、埃や異物を取り除きます。

注記 エアインテークサイレンサーのきれいな側の内側に落ちた、または移動した埃や異物を取り除いてください。埃の中に押し入れるのではなく引き出すように、清掃します。

メンテナンススケジュールと個々の使用状況（特に埃っぽい環境など）により、必要な場合はエアフィルターを交換します。

エアフィルターの取り付け

取り付け手順は取り外し手順の逆ですが、次の点に注目してください。

エアフィルターを取り付ける前に、エアフィルターを取り付けるリングの位置が正しいことを確認してください。

エアフィルターが正しく位置づけされたか確認します。

注：フィルターには、新しいフィルターを取り付けた日付と走行距離数を記録する場所があります。

エアフィルターカバーをエアインテークサイレンサー上にセットします。

対角線順にねじを締め付けます。

締め付けトルク	
エアフィルター カバー取り付け スクリー	3 N・m ± 0.5 N・m

エンジンクーラント

エンジン冷却水レベルの確認



警告

リザーバーを開ける時は、クーラントが非常に熱く、エンジンが熱いと噴出すことがあります。火傷を防ぐには、エンジンの温度が低い時にクーラントのレベルを確認します。

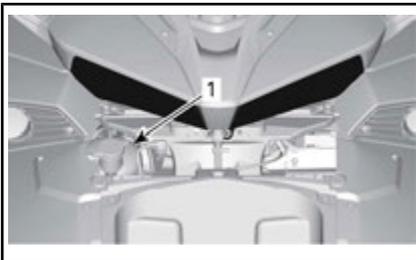
冷却システムは蒸留水と不凍液の水溶液（蒸留水および不凍液の50%ずつ）で満たされていなければなりません。

最高の性能を発揮するには、ロングライフプレミッククーラント(219702685) (P/N 779150)または同等品を使用してください。

エンジンが冷たい状態で、次のようにクーラントのレベルを確認します。

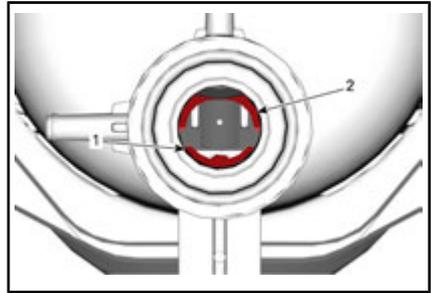
1. 車両をしっかりと平面上に停車します。
2. フロントストレージコンパートメントを開けます。
3. フロントサービスカバーを取り外します。ボディを参照してください。
4. 右側のクーラントレベルを確認します。クーラントはCOLDレベルのマーキングより多少上にある必要があります。

注：エンジンが熱い場合は、クーラントはHOTレベルのマーキングより下にある必要があります。



1. クーラントリザーバキャップ
2. 必要であれば、リザーバー内のCOLDレベルのマーキングより少し上になるまでクーラントを継ぎ足します。こぼさないように、じょうごを使ってください。**入れすぎないでください。**

6. クーラントがチューブに現れ始めたら、クーラントの継ぎ足しを止めます。



1. COLDクーラントレベルの基準線
2. HOTクーラントレベルの基準線
7. サービスカバーを再度取り付けます。

注：頻繁にクーラントの補充が必要な場合は、クーラントシステムが漏れているか、エンジンに問題があることを示しています。Can-Am Roadsterの認定ディーラーまでお問い合わせください。

ブレーキ



警告

新しいブレーキは、慣らし運転が完了しないと最大効率で作動しません。ブレーキの効率が最適でない場合があるため、十分注意してください。タイヤを慣らすには、約300km走行し、頻繁にブレーキを使用してください。ブレーキをそれほど使わない場合、タイヤの慣らし運転時間を多めに見積もってください。

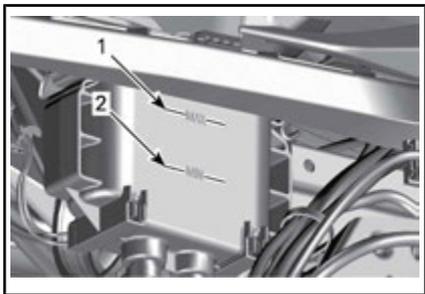
ブレーキオイルレベルの検証

密閉容器に入っているDOT 4ブレーキオイルのみを使用してください。

次のようにブレーキオイルのレベルを点検します。

1. 車両をしっかりと平面上に停車します。
2. 右側の横サービスカバーを取り外します。ボディパネルを参照してください。
3. 右側サイドパネルを取り外します。ボディパネルを参照してください。

- リザーバーのブレーキオイルレベルを点検します。両方がMIN.マーク以上のレベルに達している必要があります。

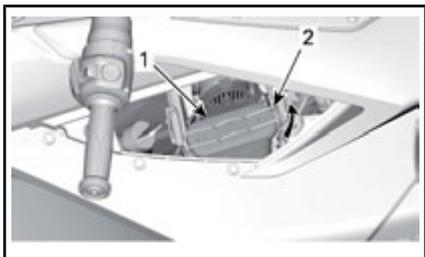


- ブレーキオイルMAX.レベルのマーク
- ブレーキオイルMIN.レベルのマーク
- 必要に応じて、液を追加してください。ブレーキオイルの供給を参照してください。

注：ブレーキオイルのレベルが低いことは、漏れやブレーキパッドの磨耗を意味します。Can-Am Roadsterの認定ディーラーまでお問い合わせください。

ブレーキオイルの継ぎ足し

- フィルターキャップを取り外します。



- フィルターキャップ
- フィルターキャップのロック機構

警告

除去する前に、燃料タンクキャップをきれいにしてください。密閉容器に入っているDOT 4ブレーキオイルのみを使用してください。

- 液をMAXレベルまで継ぎ足します。

注：ブレーキパッドを取り替えるとブレーキオイルレベルが上昇します。MAXレベルの時に取り替えると、ブレーキオイルがこぼれる恐れがあります。

注記 ブレーキオイルは塗面またはプラスチックの部品を損傷させます。こぼれた液は直ちに拭き取ります。

- フィルターキャップを再び取り付け、ロックします。
- 右側サイドパネルを取り付けます。ボディパネルを参照してください。
- 右側の横サービスカバーを取り付けます。ボディパネルを参照してください。

ブレーキシステムの検査

前輪および後輪は油圧式ディスクタイプです。これらのブレーキは自己調整し、手動で調整する必要がありません。

ブレーキペダルの調整も必要ありません。

ブレーキの状態を良好に保つには、メンテナンススケジュールにおける次の事項を点検します。

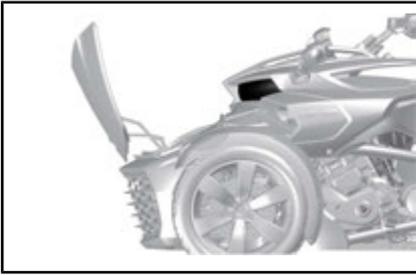
- 液漏れがないかブレーキシステムの全体を点検
- ブレーキペダルのスポンジ感触
- ブレーキディスクの過度の磨耗および表面の状態
- ブレーキパッドの磨耗、損傷または緩み。

ブレーキシステムに問題がないか確認するために、Can-Am Roadsterの認定ディーラーに点検してもらいます。

バッテリー

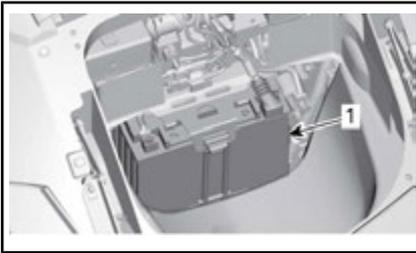
バッテリーの位置

バッテリーはフロントストレージコンパートメント内にあります。バッテリーにアクセスするには、フロントストレージコンパートメントを開けます。



代表例 - フロントストレージコンパートメントが開いた状態

バスケットを取り外します。ボディパネルを参照してください。



1. バッテリー

バッテリーの充電

車両には完全に密封されている、メンテナンスフリーのバッテリーが搭載されています。電解液のレベルを調整するために水を足す必要はありません。車両が一月以上乗られていない場合は、バッテリーを充電する必要がある可能性があります。

バッテリーを交換する場合は、必ずCan-Am Roadsterのディーラーにお求めください。

警告

従来の鉛蓄電池型電池は使用しないでください。従来の鉛蓄電池型電池では、バッテリー出口から酸が漏れ出す可能性があります。バッテリーのケースが割れたり損傷していたりすると、重傷の火傷を起こしかねない酸が漏れ出すことがあります。

バッテリーは車両に取り付けられたまま充電することもできます。

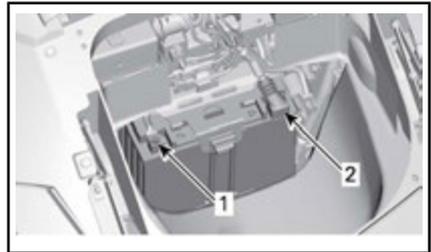
注記 バッテリーチャージャーに付随された指示に従ってください。不適切

な充電はバッテリーを損傷してしまう恐れがあります。

バッテリーを充電するには、以下の手順を踏んでください。

1. フロントストレージコンパートメントを開けます。
2. バスケットを取り外します。ボディパネルを参照してください。
3. まず、赤色 (+) ケーブルを該当する端子に接続します。
4. 黒色 (-) ケーブルを該当する端子に接続します。

注記 車両の電気システムの損傷を防ぐために、必ず赤色 (+) ケーブルを最初に接続します。



1. 黒色 (-) 端子
2. 赤色 (+) 端子

5. バッテリーチャージャーを始動させます。充電時間は充電率によります。

バッテリーが充電されたら：

6. 最初に黒色 (-) ケーブルを外します。
7. そして赤色 (+) ケーブルを外します。

注記 車両の電気システムの損傷を防ぐために、必ず黒色 (-) ケーブルを最初に外します。

8. バスケットを戻し、フロントストレージコンパートメントを閉めます。

標準のバッテリーチャージャーを使用することもできます。推奨される充電率は2Aです。バッテリーが上がってしまった場合は、車のバッテリーでジャンプスタートさせることができます（道路わきでの修理セクションを参照してください）。

自宅での充電においては、「細流」充電器を使ってバッテリーをより遅く充電させることも可能です。この種類のチャージャーはバッテリーを損傷させ

ないで長時間接続させることができません。チャージャーの説明書に推奨されている充電時間に必ず従ってください。

クラッチ液 (SM6モデル)

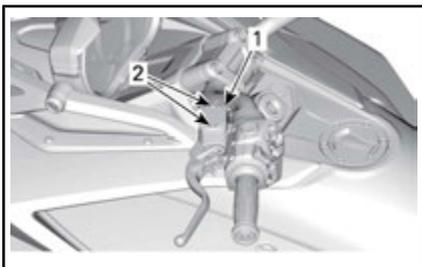
クラッチ液レベルの確認

クラッチが通常通りに作動しない場合、またはギアシフトレバーでギアをシフトしづらい場合は、クラッチ液のレベルを確認します。

クラッチ液のリザーバは左ハンドルのリバーボタン付近にあります。

次のようにクラッチ液のレベルを点検します。

1. 車両をしっかりと平面上に停車します。
2. クラッチ液のリザーバーの上部が水平になるようにハンドルを真直ぐにします。
3. キャップ部分を拭き取って清掃します。
4. キャップの留めネジを外します。

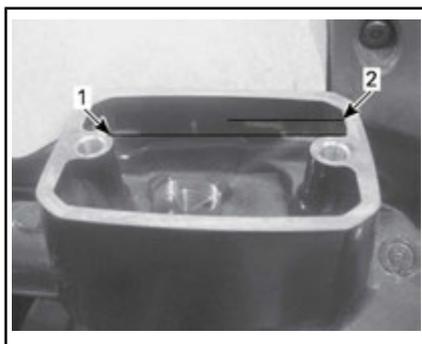


代表例

1. クラッチ液リザーバーキャップ
2. 取り外すべき取り付けスクリュー
5. キャップを慎重に取り外します。キャップのシールを落さないように注意してください。
6. 液量を確認するためにリザーバーの中を覗きます。

リザーバー内のクラッチ液レベルを確認します。

- 液量は供給線 (リザーバ壁の突起) まで達している必要があります。



わかりやすくするため、クラッチ液は表示されていません

1. 最小
2. 最大

クラッチ液の継ぎ足し

1. 液レベルが仕様範囲より低い場合、供給線までリザーバーに液を足します。DOT 4のブレーキオイルのみ使用してください。
2. 必要に応じて、液を追加してください。入れ過ぎないでください。

注記 こぼれたものは直ちに拭き取ります。

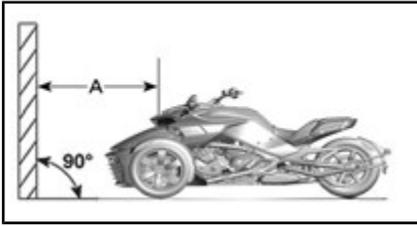
3. キャップ内のシールをめくります。
4. キャップをリザーバに再度取り付けます。
5. キャップのネジを締め付けます。

締め付けトルク	
キャップスクリュー	1.35 N・m ± 0.15 N・m

ヘッドライト

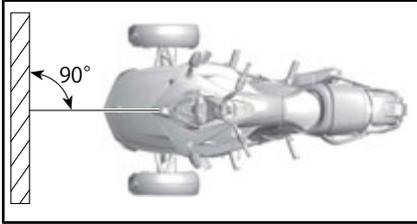
ヘッドライト光軸の検証 (北米向けモデル)

1. タイヤに正しく空気が入っていることを検証してください。仕様を参照してください。
2. 図示のように、試験面の10 m前に車両を位置付けます。車両が平らな地面上に停車していることを確認します。



代表例

A. 10 m

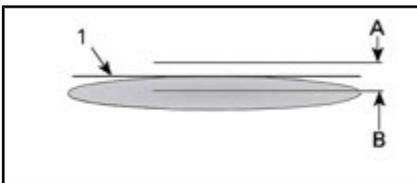


代表例

3. 次のように試験面に並列な線を2列トレースします。

試験面に描いた線	
A線	地面から644 mm 上
B線	地面から554 mm 上

4. ライダーに運転席に乗ってもらいます。
5. ロービームを選択します。
6. ヘッドライトの反射の最上線がマークの間であれば、ビームの光軸は正しく設定されています。



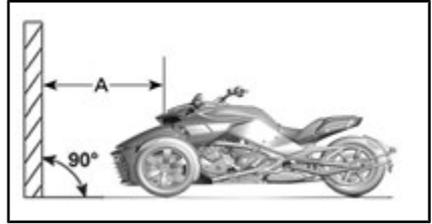
代表例 - テスト面上のヘッドライトの反射
(片方のヘッドライト)

1. 最上線
- A. 地面から644 mmのところにマークを付ける
- B. 地面から554 mmのところにマークを付ける

ヘッドライト光軸の検証

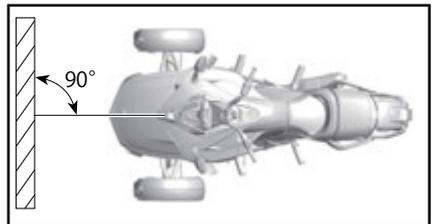
(欧州、オーストラリア、日本向けモデル)

1. タイヤに正しく空気が入っていることを検証してください。仕様を参照してください。
2. 図示のように、試験面の10 m前に車両を位置付けます。車両が平らな地面上に停車していることを確認します。



代表例

A. 10 m

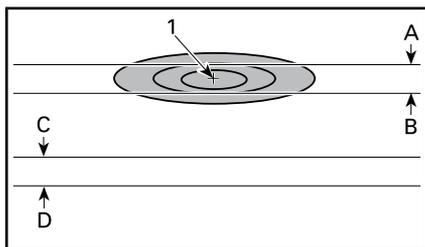


代表例

3. 次のように試験面に並列な線を4列トレースします。

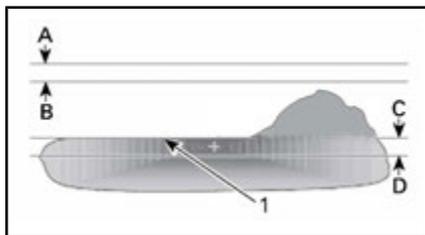
試験面に描いた線	
A線	688 mm
B線	618 mm
C線	564 mm
D線	514 mm

4. ライダーに運転席に乗ってもらいます。
5. ハイビームを選択します。
6. ヘッドライトの反射のピント（一番明るいスポット）が上部マークの間であれば、ビームの光軸は正しく設定されています。



代表例－試験面上のヘッドライトの反射－ハイビーム（片方のヘッドランプ）

1. ピント
- A. 地面から688 mm上
- B. 地面から618 mm上
- C. 地面から564 mm上
- D. 地面から514 mm上
7. ロービームを選択します。
8. ヘッドライトの反射の最上線が下部マークの間であれば、ビームの光軸は正しく設定されています。



試験面上のヘッドライトの反射－ロービーム（片方のヘッドランプ）

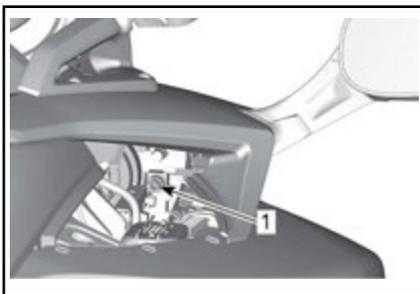
1. 最上線
- A. 地面から688 mm上
- B. 地面から618 mm上
- C. 地面から564 mm上
- D. 地面から514 mm上

注：左側走行の国々については、ライトのピークが車両左側になればなりません。

ヘッドライト光軸の調整（北米向けモデル）

10 mmのレンチを使って、ヘッドライトハウジングにあるヘッドライトアジャスターを回して各ヘッドライトを調節します。ヘッドライトを上げるには右回りに、ヘッドライトを下げるには左回りに回します。両方のヘッドライトを均等に調整します。

注：0.8 Nmのトルクを超えないでください。



代表例－右側面図

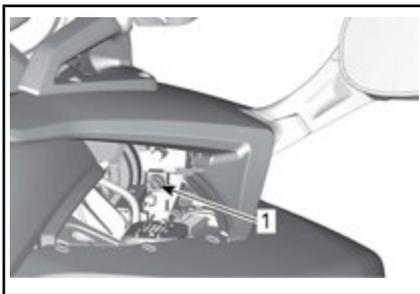
1. ヘッドライトアジャスター

ヘッドライト光軸の調整（欧州、オーストラリア、日本向けモデル）

ハイビーム

10 mmのレンチを使って、ヘッドライトハウジングにあるヘッドライトアジャスターを回して各ヘッドライトを調節します。ヘッドライトを上げるには右回りに、ヘッドライトを下げるには左回りに回します。両方のヘッドライトを均等に調整します。

注：0.8 Nmのトルクを超えないでください。

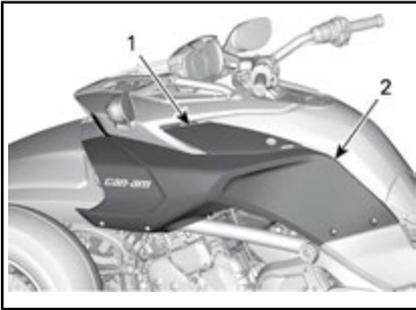


代表例－右側面図

1. ヘッドライトアジャスター

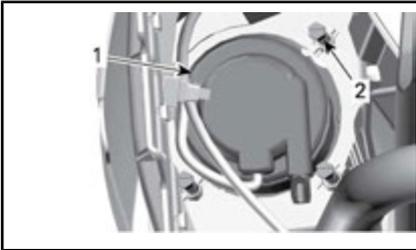
ロービーム

ボディパネルのサブセクションを参照し、以下を取り外します。



1. 横サービスカバー
2. サイドパネル。

ビームの高さを調整するには調整スクリューを回します。両方のヘッドライトを均等に調整します。



1. ロービームヘッドライト
2. 調整スクリュー

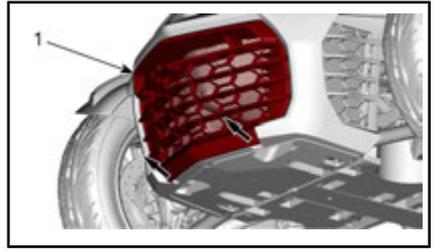
ラジエーターファンの掃除

ラジエーターにアクセスするには、車両からフロントグリルを取り外します。



取り外すべき取り付けスクリュー

F3-S、F3-TおよびF3リミテッドモデルの場合は、両スナップを外します。



1. ラジエーターファンの掃除
異物や埃を除去します。

注記 高圧洗浄器は使用しないでください。

車両のお手入れ

車両クリーニング

車両を清掃するときは、（洗車場などで使用されている）**高压洗浄機**を使用しないでください。車両の一部を損傷する恐れがあります。

注記 クロームホイールは水と中性洗剤で洗ってください。クロームホイールは、磨いたり、酸性クリーナーまたは研磨剤を使用しないでください。

注記 フロントガラスの損傷を防ぐには、フロントガラスをアルカリまたは酸洗浄剤、ガソリンまたは溶剤で清掃しないでください。

注記 マット仕上げ塗装には、ワックス、噴霧スプレー、またはその他の通常塗装に使用される製品を使用しないでください。研磨剤で洗浄しないでください。機械クリーナーまたはポリッシャーを使用せず、表面をあまり強く擦らないでください。

車両を清掃するには：

1. 汚れを落とすために水でよく洗車してください。
2. 柔らかいきれいな布と、モーターサイクルや自動車に特別に配合された洗剤などの中性洗剤に水を混ぜた溶液で洗車してください。

注：ウィンドシールドやフロントパネルに付着した虫を取り除くには、温かい水が効果的です。

注：**マット仕上げ塗装**には、ソフト洗浄ミット、およびマット塗装にも使用できる中性の洗浄用製品を使用して手洗いを行ってください。虫などの異物を取り除くには、柔らかい塗布器およびマイルドの溶剤を使用します。溶剤をかけておき、少し経ったら拭き取ります。軽く擦ります。

3. 洗車中にグリースやオイルが付着していないか点検します。XPS ROADSTER WASH (P/N 219 701 703)または中性の自動車用脱脂洗剤を使用します。必ずメーカーの使用上の注意に従ってください。
4. セーム皮や柔らかいタオルで車両から水を拭き取ります。

注：マット塗装仕上げの車両の場合、より頻繁に洗浄が必要になるかもしれません。

車両の保護

プラスチックの部品には非研磨ワックスを塗布します。

注記 マット仕上げの表面（マット塗装仕上げを含む）はワックスしたり、研磨しないでください。

表面	推奨
艶出し塗装仕上げ	クリアコート塗料にも安全な研磨剤の入っていないワックスのみを使用してください
マット塗装仕上げ	ワックスがけをしないでください
マット仕上げ	

ウィンドシールドはプラスチッククリーナー/研磨剤で研磨することができます。

注記 フロントガラスには、撥水性の製品を使わないでください。

警告

表面がつるつるになり、オペレーターまたは同乗者が車両から落ちるかもしれないので、シートにはプラスチックまたはビニル製のプロテクターは付けないでください。

保管、シーズン前の準備

保管

冬の時など、車両が最低でも4ヶ月間運転されていない場合は、車両を良い状態に保つには適切に保管する必要があります。

BRPは、車両を保管する前に Can-Am ロードスターの認定ディーラー、修理工場、または個人に保管準備を依頼するよう推奨しています。または、ご都合の良い時に、次の基本手順を行ってください。

車両の保管準備

1. 車両を点検し、必要に応じて Can-Am Roadster 認定ディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された米国 EPA 排出ガス性能保証を参照してください。
2. エンジンオイルとフィルターを交換。Can-Am Roadster 認定ディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。
3. エンジンクーラント、ブレーキオイルおよびクラッチ液のレベルを確認します。
4. タンクの錆び、および燃料の悪化を防ぐために、燃料タンクを満タンにし、ガソリン安定化剤を入れ、エンジンをかけて循環させます。燃料安定化剤の容器の指示に厳密に従ってください。
5. すべてのタイヤを推奨される圧力まで空気を入れます。
6. 車両を掃除します。
7. すべてのコントロールケーブル、ならびにすべてのレバーのラッチ、キーバレルおよびピボットポイントを潤滑します。
8. すべてのストレージコンパートメントのラッチを閉じます。
9. 車両に透過性カバーをします（防水シートなど）。プラスチックや同等の浸透性のない、コーティングされた物質は、空気の流れを遮断し、熱と水分が中に蓄積されてしまうため、使用を避けてください。
10. 車両は直射日光のない、毎日の温度変化があまりない乾いた場所に保管してください。
11. 推奨される2Aでの充電レートで月に1回はバッテリーを低速充電して

ください。バッテリーを取り外す必要はありません。

シーズン前の準備

保管期間後、車両を整えて点検する必要があります。

保管されている車両を再利用するには：

1. 車両を覆っているシートを外し、掃除します。
2. 必要であればバッテリーを充電します。
3. 走行前の点検を行い、低速度で車両を試乗します。

**このページは
意図的に空白になっています**

道路脇での修理

診断ガイドライン

【注記】 車両を移動させる必要がある場合は、牽引しないでください。牽引により車両はひどい損傷を受けます。詳細については、このセクションの車両の移送をご参照ください。

1速ギアに入れることができない (SM6モデル)

車両の走行中にギアボックスが1速ギアに入らない場合：

1. シフトレバーに軽い圧力をかけながら、クラッチレバーをゆっくり放します。
2. シフトレバーが1速ギアに入っていると感じたら、クラッチレバーを引きます。

ニュートラルに入れられない (SE6モデル)

車両の走行中にギアボックスがニュートラルに入らない場合：

1. エンジン速度は自動的に約1,300 RPMまで上昇し、またアイドルリング速度に戻ります。
2. それでも駄目な場合は、シフトダウンボタンをまた押してみます。

変速できない (SE6モデル)

お近くのCan-Am Roadsterのディーラーまで車両を移送してください。

エンジンが始動しない

エンジンがまったく回らない

1. 多機能ゲージクラスターにスクロールされている安全性メッセージが認められていない。
 - MODE (M) を押して、安全性メッセージを認識してください。
2. エンジンストップスイッチがOFFの位置にある。
 - エンジンストップスイッチがONの位置にあることを確認してください。
3. クラッチレバーが作動しない (SM6モデル)
 - クラッチレバーをにぎったままにします。

4. イグニッションスイッチがOFFの位置にある。
 - イグニッションをONの位置に回します。
5. バッテリーが上がっているか、バッテリーの不良接触です。
 - 充電されているか確認してください。必要であれば充電してください (メンテナンス手順をご参照ください)。
 - フロントストレージコンパートメントのバッテリーの接続を確認してください (メンテナンスの手順を参照)。
6. ヒューズ切れ。
 - ヒューズ状態を確認してください (このセクションのヒューズおよびライトの交換方法を参照)。
7. トランスミッションがギアに入っている (SE6モデル)。
 - トランスミッションがギアに入っている場合は、ブレーキペダルを踏みます。
8. キーが読み取れません。

イモビライザーシステムがキーを読み取れなかった場合、エンジンは始動しません。以下の状況により、イモビライザーシステムがキーを読み取れなくなることがあります。

 - コンピューターチップの損傷
 - キーの近くに大きな金属の物体がある
 - キーの近くに電子機器がある
 - メインキーの近くに二つ目の電子コードキーがある
 - キーの周辺にその他の強い電磁場がある
 - エンジンが始動せず、クラスターにキーエラーのメッセージが表示された場合は、上記のような状況が存在しないことを確認してください。これらの状況が存在しないにも関わらず問題が発生する場合は、Can-Am Roadsterの認定ディーラーにご相談ください。

エンジンは低回転で回るが、始動しない

1. 燃料残量が低い。
 - 燃料タンクを満タンにしてください。（基本手順を参照してください）。
2. バッテリーが弱い。
 - 充電されているか確認してください。必要であれば充電してください。（メンテナンス手順をご参照ください）。
 - フロントストレージコンパートメントのバッテリーの接続を確認してください。
3. エンジンマネジメントの問題。
 - エンジンの始動中にエンジンインジケータランプがONであるか確認します。Can-Am Roadster認定ディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された米国EPA排出ガス性能保証を参照してください。

多機能ゲージのメッセージ

車両状態の重要な情報は多機能ゲージに表示されます。エンジンを始動させる時は必ずインジケータランプや特別なメッセージがゲージに現れているか必ず確認します。

F3およびF3-Sモデル

F3およびF3-Sモデルインジケータランプ（動作異常）			
インジケータランプ	デジタル警告	原因	対策
 点滅	なし	ギアボックス ポジションセン サーの異常	<ul style="list-style-type: none"> - 車両を止め、ニュートラルに戻るまで待ちます。 - お近くのCan-Am Roadsterの認定ディーラーまで車両を移送してください。
なし	BAD KEY（不正なキー）	不正または不良なキー	車両に合ったキーを使用するか、またはCan-Am Roadsterの認定ディーラーにお問い合わせください。
 ON	HIGH ENGINE TEMPERATURE（エンジン温度上昇）	エンジンがオーバーヒートしている	<ul style="list-style-type: none"> - エンジンを停止し、冷めるまで待ちます。 - 漏れがないか点検します。 - クーラントのレベルを確認し、調整します(メンテナンスの手順を参照してください)。
 ON	LO BATT VOLT または HI BATT VOLT	バッテリーの電圧が低い／高い	<ul style="list-style-type: none"> - バッテリーを充電してください（メンテナンスの手順をご参照ください）。 - バッテリーの接触を確認します。 お近くのCan-Am Roadsterの認定ディーラーまで車両を移送してください。
 ON	ABS FAULT	ABS故障。ABSが機能しない	お近くのCan-Am Roadsterの認定ディーラーまで車両を移送してください。
 ON	なし	VSSの異常	*お近くのCan-Am Roadsterの認定ディーラーまで車両を移送してください。

F3およびF3-Sモデルインジケータランプ（動作異常）			
インジケータランプ	デジタル警告	原因	対策
なし		エア制御サスペンションの不具合	<ul style="list-style-type: none"> - 空気ばねの圧力を点検する - リアサスペンション位置センサーを点検する - 車両を最寄りの認定Can-Am Roadsterディーラーに運び、エア制御サスペンションの最小値/最大値の較正を確認します。
 ON	EBD FAULT	EBDの故障	お近くのCan-Am Roadsterの認定ディーラーまで車両を移送してください。
	BRAKE FAILURE (ブレーキ故障)	低ブレーキオイルレベル、またはセンサーが故障	<ul style="list-style-type: none"> - ブレーキオイルの漏れがないか確認してください。 - ブレーキオイルのレベルを確認し、調整します(メンテナンスの手順を参照してください)。
 ON状態 + キーがOFFの状態 でビーブ音が発生	なし	故障したパーキングブレーキまたはコンポーネントキーがOFF時にパーキングブレーキが起動しない	<ul style="list-style-type: none"> - バッテリー電圧が最低でも11Vであることを確認してください。 - 右ヒューズボックスのヒューズ1を点検します(メンテナンスの手順を参照)。 お近くのCan-Am Roadsterの認定ディーラーまで車両を移送してください。
 ON	CHECK ENGINE (エンジン点検の必要あり)	エンジンマネージメントコンポーネントの異常	キーを抜いて、20秒待ってキーをまた挿入します。
	CHECK DPS (DPSの点検)	ダイナミックパワーステアリングコンポーネントの異常	Can-Am Roadsterのディーラーに車両を修理してもらってください。
	CHECK TRANSMISSION (トランスミッション点検)	トランスミッションコントロールモジュールのコンポーネントの異常	<ul style="list-style-type: none"> - キーを抜いて、20秒待ってキーをまた挿入します。 - Can-Am Roadsterのディーラーに車両を修理してもらってください。

F3およびF3-Sモデルインジケータランプ（動作異常）			
インジケータランプ	デジタル警告	原因	対策
 点滅	LIMP HOME MODE（応急帰還モード）	主要エンジンマネージメントコンポーネントまたはVSSの異常	*お近くのCan-Am Roadsterの認定ディーラーまで車両を移送してください。
 ON	なし	油圧の低下	- オイル漏れがないか確認します。 - オイルのレベルを確認し、調整します（メンテナンスの手順を参照）。
注記：二つの異なる警告の組み合わせが発生可能です。			

* BRPIはLIMP HOMEの警告が現れた場合は、車両を移送することを推奨します。LIMPHOMEの状態では、LIMPHOMEの状態では、エンジンRPMが制限されるため、車両速度も制限されます。

F3リミテッドおよびF3-Tモデル

インジケータランプ（異常）			
インジケータ	メッセージ／警告	原因	対策
	BAD KEY（不正なキー）	不良キー	認定Can-Amロードスターディーラーにお問い合わせください。
	WRONG KEY（キー間違い）	キーが間違っています	車両に合ったキーを使用するか、またはCan-Am Roadsterの認定ディーラーにお問い合わせください。
	CHECK KEY（キーの確認）	不良キー	認定Can-Amロードスターディーラーにお問い合わせください。
	HIGH ENGINE TEMPERATURE（エンジン温度上昇）	エンジンがオーバーヒートしている	- エンジンを停止し、冷めるまで待ちます。 - 漏れがないか点検します。 - クーラントのレベルを確認し、調整します（メンテナンスの手順を参照）。

インジケータランプ (異常)			
インジケータ	メッセージ/警告	原因	対策
	SUSPENSION FAULT (サスペンション故障)	エア制御サスペンションの不具合	<ul style="list-style-type: none"> - 空気ばねの圧力を点検する - リアサスペンション位置センサーを点検する - 車両を最寄りの認定 Can-Am Roadsterディーラーに運び、エア制御サスペンションの最小値/最大値の較正を確認します。
	BRAKE FAILURE (ブレーキ故障)	EBDの故障	お近くのCan-Am Roadsterの認定ディーラーまで車両を移送してください。
	TRANSMISSION SIGNAL FAULT (トランスミッション信号の不具合)	トランスミッションコントロールモジュールのコンポーネント	<ul style="list-style-type: none"> - キーを抜いて、20秒待ってキーをまた挿入します。 - Can-Am Roadsterのディーラーに車両を修理してもらってください。
	BRAKE FAILURE - LOW BRAKE FLUID (ブレーキ故障 - ブレーキオイルレベル低下)	低ブレーキオイルレベル、またはセンサーが故障	<ul style="list-style-type: none"> - ブレーキオイルの漏れがないか確認してください。 - ブレーキオイルのレベルを確認し、調整します (メンテナンスの手順を参照)。
	CHECK DPS (DPSの点検)	ダイナミックパワーステアリングコンポーネント	Can-Am Roadsterのディーラーに車両を修理してもらってください。
	LIMP HOME MODE (応急帰還モード)	主要エンジンマネージメントコンポーネントまたはVSSの異常	* お近くのCan-Am Roadsterの認定ディーラーまで車両を移送してください。
	低オイル - エンジン停止	油圧の低下	<ul style="list-style-type: none"> - オイル漏れがないか確認します。 - オイルのレベルを確認し、調整します (メンテナンスの手順を参照)。
二つの異なる警告の組み合わせが発生可能です。			

* BRPIはLIMP HOMEの警告が現れた場合は、車両を移送することを推奨します。LIMPHOMEの状態では、極端な操作は避け、次にお乗りになる前に直ちにお近くのCan-Am Roadsterの認定ディーラーにもっていき、修理してもらってください。LIMPHOME状態では、エンジンRPMが制限されるため、車両速度も制限されます。

重要情報を示すメッセージはインジケータランプの補助役割を果たすために一時的に表示されることもあります。



代表例

デジタル警告が現れる時は、警告は6秒間表示され、次の60秒間は非表示になります。この60秒間に小型デジタルインジケータが点滅します。この過程は3回繰り返され、その後に表示は15分間停止されます。この15分の間は、インジケータランプしか作動されません。

以下の状況に対する解決策

キーの紛失

スペアキーを使ってCan-Am Roadsterの認定ディーラーにもう一台のキーを作ってもらいます。キーの両方を紛失した場合には、イグニッションスイッチと燃料キャップは、車両のオーナーの費用負担で交換しなければなりません。

タイヤのパンク

タイヤのトレッドに深刻な刺し傷や切り傷があり、完全にパンクしている場合は、車両をお近くのCan-Am Spyderのディーラーに移送してください。移送の指示については、このセクションの車両の移送を参照してください。

釘や石によりタイヤが軽いパンクを起しており、完全にパンクしていない場合は、タイヤは一時的に修理することができます。一時的にタイヤを修理するには、自己膨張型タイヤシーラーまたはタイヤプラグ修理キットを使用します。タイヤシーラーまたは修理キットのメーカーの指示に従い、**できるだけ早くCan-Am Roadsterのディーラーに修理または交換してもらってください。**

タイヤが一時的に修理された後は、低速度で慎重に運転し、交換または完全に修理されるまでタイヤの空気圧を常に確認してください。

バッテリー上がり

バッテリーが上がっていたり、エンジンをかけるには電圧が低い場合は、ジャンプスタートを行います。

警告

ジャンプスタートの手順に従ってジャンパーケーブルを接続します。ジャンパーケーブルが適切に接続されていないと、バッテリーから発火する恐れのある爆発性ガスが漏れることがあります。

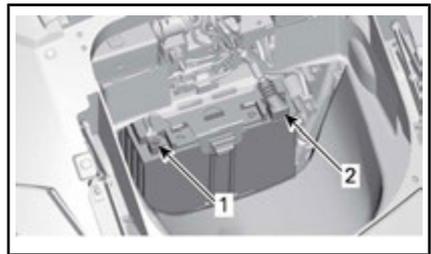
バッテリーをジャンプスタートするには、以下の手順を踏んでください。

1. ジャンプスタートのために別の車両を使用する場合は、その車両をSpyderロードスターにできるだけ近い位置（できればSpyderロードスターの前）まで移動します。車両同士が接触していないことを確認します。

2. Spyder Roadsterをニュートラル(N)に入れ、パーキングブレーキをかけます。

注：バッテリー電圧が11V未満の場合は、パーキングブレーキがかかりません。

3. もう一方の車両のエンジンおよびすべての電気アクセサリをOFFにします。
4. もう一方のフードを開けます。
5. Spyder Roadsterのフロントコンパートメントを開けます。
6. イグニッションスイッチがOFFになっていることを確認します。
7. バスケットを取り外します。ボディパネルを参照してください。
8. 赤色の(+)ジャンパーケーブルの一方の端をSpyderロードスターのプラス(+)端子に接続します。
9. 赤色の(+)ジャンパーケーブルのもう一方の端をブースターバッテリーのプラス(+)端子に接続します。
10. 黒色の(-)ジャンパーケーブルの一方の端をブースターバッテリーのマイナス(-)端子に接続します。
11. 黒色の(-)ジャンパーケーブルのもう一方の端をSpyderロードスターのマイナス(-)端子に接続します。



1. 黒色 (+) 端子
2. 赤色 (+) 端子

12. ブースターバッテリーで車両を起動し、エンジンを数分間アイドルで稼働させます。
13. Spyder Roadsterの右側に立ち、ブレーキをかけてエンジンを始動します。エンジンは回旋しないか、ゆっくり回旋する場合は、ジャンパーケーブルを揺すって接触が良好であるか確認し、再度試します。

それでも始動しない場合は、起動システムに問題がある可能性があります。お近くのCan-Am Roadsterのディーラーに移送し、(このセクションの車両の移送を参照)修理してもらってください。

14. エンジンが始動した後は、取り付けとは逆の手順で両方のジャンパーケーブルを取り外します。最初はSpyderロードスターに接続された黒色(-)ケーブルから始めます。
15. できるだけ早くバッテリーチャージャーを使用するか、(メンテナンスの手順を参照)または資格のある修理屋によって完全に充電してもらってください。

ジャンプスタートの直後、またはジャンパーケーブルを取り外した後にエンジンが停止してしまう場合は、充電システムに問題がある可能性があります。お近くのCan-Am Roadsterのディーラーに移送し、(車両の移送を参照)、修理してもらってください。

バッテリーを充電した後、車両をCan-Am Roadsterの認定ディーラーによって点検してもらってください。

ヒューズおよびライトの交換方法

ヒューズ

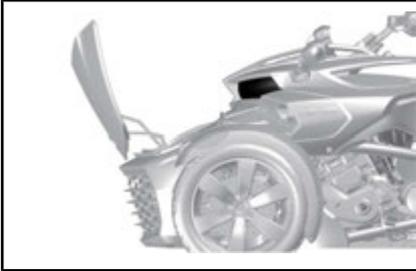
車両の電気用品が作動しなくなった場合は、飛んだヒューズを確認し、必要であれば交換します。

電気系統の故障が起きた場合は、車両をCan-Am Roadsterの認定ディーラーによって点検してもらってください。

ヒューズの位置

ヒューズはフロントストレージコンパートメント内にあります。

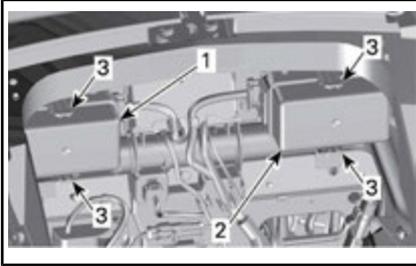
ヒューズボックスにアクセスするには、フロントストレージコンパートメントを開けます。



代表例 - フロントストレージコンパートメントが開いた状態

バスケットを車両から取り外します。ボディパネルを参照してください。

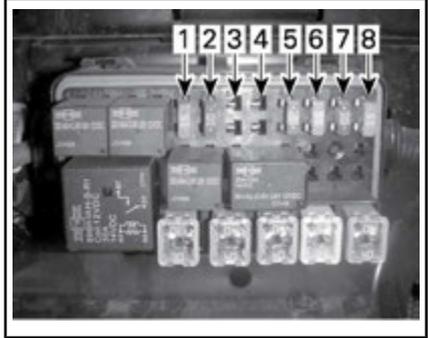
タブを押し下げ、慎重にヒューズボックスのカバーを取り外します。



フロントストレージコンパートメントの中

1. 右側ヒューズサービスカバー
2. 左側ヒューズサービスカバー
3. タブ

ヒューズの説明

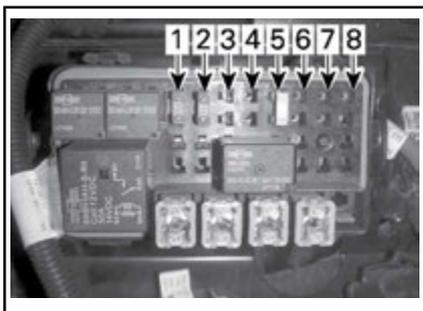


ヒューズ-左ヒューズボックス

注：正しく識別するには、両方のヒューズボックス間にあるデカールを参照します。

左ヒューズボックス

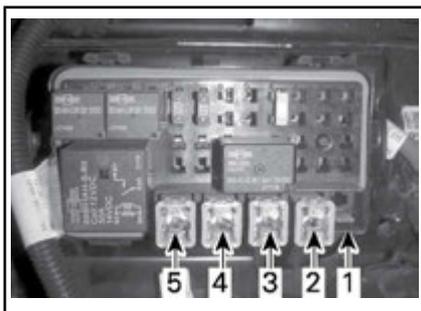
ヒューズ番号	説明	定格
1	クラスター / DLC	15 A
2	ウェイクアップ ECM / VCM / MSR および D.E.S.S. / SAS / YAS / PRS	10 A
3	オルタネータ	10 A
4	PBM	20 A
5	ECM	5 A
6	インジェクター / コイル	15 A
7	ウェイクアップTCM, DPS / クラスター	10 A
8	H02S / CAPS / 燃料ポンプ / EVAP / CSV	15 A



ヒューズ-右ヒューズボックス

右ヒューズボックス

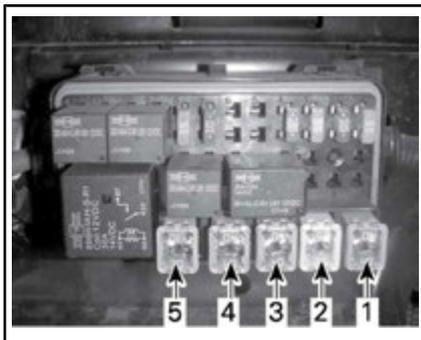
ヒューズ番号	説明	定格
1	デイライト/ パーキングランプ/ プレートライト	15 A
2	ブレーキライト、ハザード	10 A
3	アンプリファイア(装備されている場合)	15 A
4	未使用	
5	負荷制限リレーacc.	25 A
6	顧客アクセサリ回路	10 A
7	未使用	
8		



Jケースヒューズ-右ヒューズボックス

左Jケースヒューズボックス

Jケースヒューズ番号	説明	定格
1	メインコントロール	40 A
2	DPS	25 A
3	VCMポンプ	40 A
4	VCMポンプ	40 A
5	未使用	



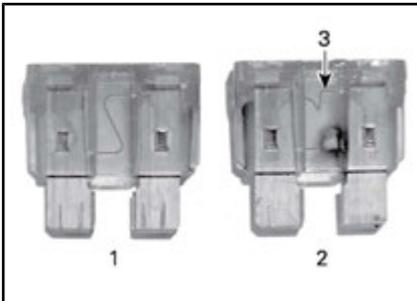
Jケースヒューズ-左ヒューズボックス

右Jケースヒューズボックス

Jケースヒューズ番号	説明	定格
1	冷却ファン	30 A
2	アクセサリ	40 A
3	TCMソレノイド	20 A
4	ロービームヘッドランプ	30 A
5	ハイビームヘッドランプ	20 A

ヒューズの交換

1. イグニッションスイッチをOFFにします。
2. ヒューズを取り出します。
3. フィラメントが溶けていないか確認します。



ヒューズ

1. 良好なヒューズ
2. 飛んでいるヒューズ
3. 溶融フィラメント
4. ヒューズを同じ定格のものと交換します。スペアヒューズはヒューズボックスカバーにあります。

警告

より高定格のヒューズを使用すると、深刻な損傷を招き、火災の原因になります。

5. ヒューズボックスのカバーを閉じるには、カバーをヒューズにかぶせるように位置付け、カチッとなるまで慎重に押し下げます。
6. ヒューズのサービスカバーを閉じるには、カバーをヒューズボックスにかぶせるように位置付け、ヒューズのサービスカバーが閉まるまで慎重に押し下げます。
7. バスケットを取り付け、フロントストレージコンパートメントを閉めます。

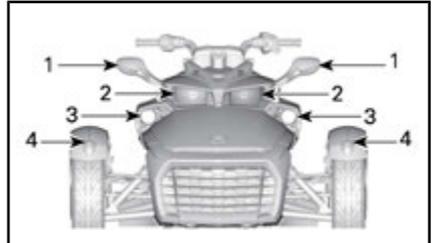
ライト

車両のライトが作動しなくなった場合は、欠陥のあるライトの電球を交換します。

ライトが故障した場合は、車両をCan-Am Roadsterの認定ディーラーによって点検してもらってください。

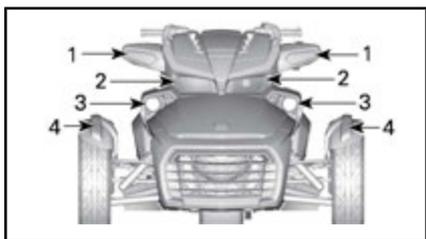
⚠️ 注意 電気ショックを回避するには、電球を取り替える前にイグニッションスイッチを必ずOFFの状態にします。

交換後に必ずライトの動作を確認してください。



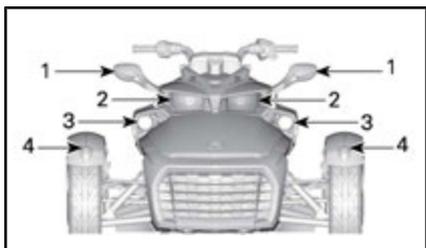
代表例 - ライトの位置 — 車両前部 - F3 ベースおよび F3-S 北米向けモデル

1. 方向指示灯
2. ヘッドライト
3. フォグライト(オプション)
4. ポジションライト



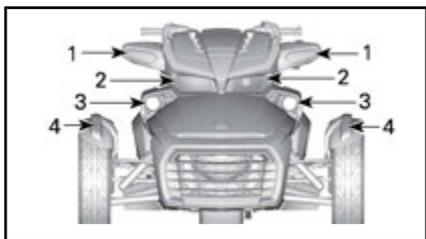
代表例-ライトの位置-車両前部-F3-TおよびF3リミテッド北米向けモデル

1. 方向指示灯
2. ヘッドライト
3. フォグライト(オプション)
4. ポジションライト



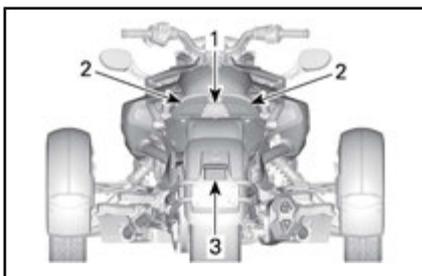
代表例-ライトの位置-車両前部-F3ベースおよびF3-S欧州、オーストラリア、および日本向けモデル

1. 方向指示灯
2. ヘッドライト-ハイビーム
3. ヘッドライト-ロービーム
4. ポジションライト



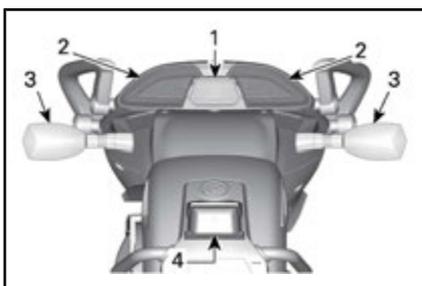
代表例-ライトの位置-車両前部-F3-TおよびF3リミテッドヨーロッパ、オーストラリアおよび日本向けモデル

1. 方向指示灯
2. ヘッドライト-ハイビーム
3. ヘッドライト-ロービーム
4. ポジションライト



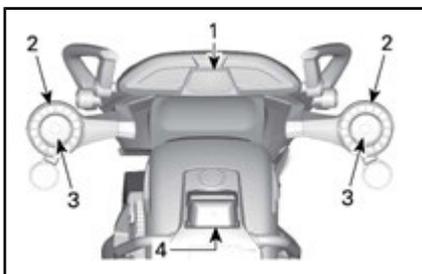
代表例-ライトの位置-車両後部-F3ベースおよびF3-S北米向けモデル

1. バックアップライト
2. テールライト/ストップランプ/方向指示灯
3. ナンバープレートライト



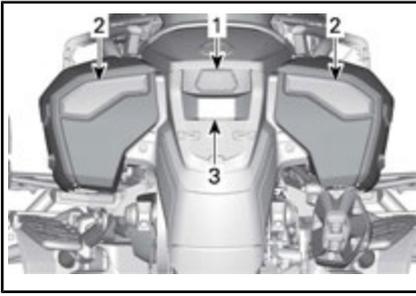
代表例-ライトの位置-車両後部-すべてのモデル、ただしF3リミテッドおよびF3-T、北米および日本向けモデルを除く

1. バックアップライト
2. テールライト/ブレーキライト
3. 方向指示灯
4. ナンバープレートライト



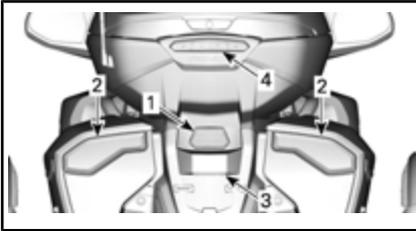
代表例-ライトの位置-車両後部-F3ベースおよびF3-S日本向けモデル

1. バックアップライト
2. テールライト/ブレーキライト
3. 方向指示灯
4. ナンバープレートライト



代表例 - ライトの位置 — 車両後部 - F3-T モデル - すべての国向け

1. バックアップライト
2. テールライト/ストップランプ/方向指示灯
3. ナンバープレートライト



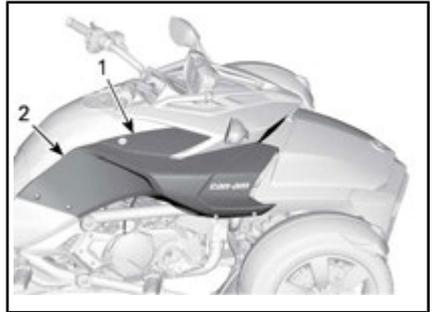
代表例 - ライトの位置 — 車両後部 - F3リミテッドモデル - すべての国向け

1. バックアップライト
2. テールライト/ストップランプ/方向指示灯
3. ナンバープレートライト
4. テールライト/ブレーキライト (C/Uのみで機能)

ヘッドライト — ロービーム

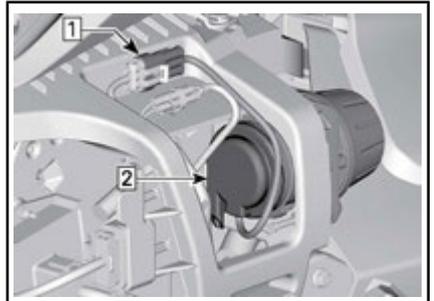
オーストラリア、欧州、および日本向けモデル

ボディパネルを参照し、次を取り外します。



代表図 - 右側を示す (左側も同様)

1. 横サービスカバー
2. サイドパネル

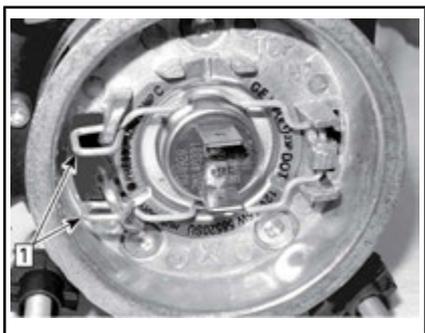


手順 1: 車両のハーネスからライトを取り外す

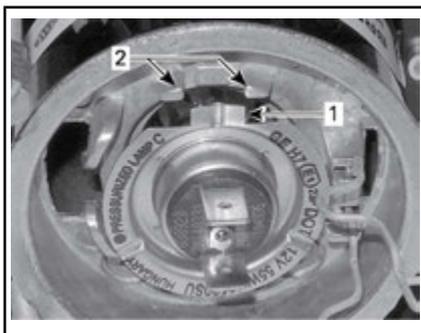
手順 2: ラバーキャップを外す



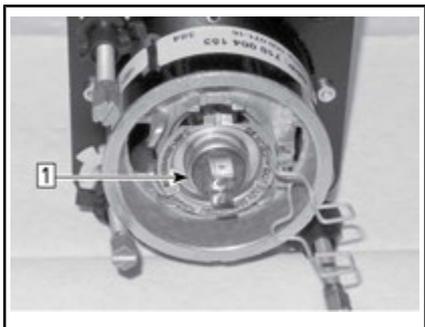
手順 1: ライトバルブからコネクタを取り外す



手順 1: スプリングクリップをリリースする



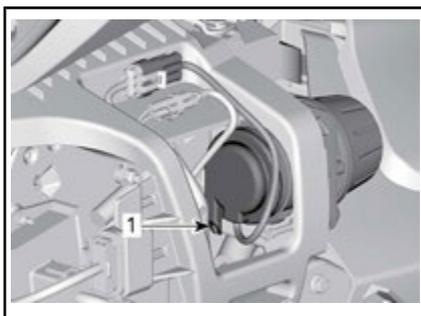
1. ライトバルブのアラインメントタブ
2. ライトハウジングのアラインメントタブ



手順 1: ライトハウジングからバルブを引き抜く

取り外した順序の逆で取り外された部品を再度取り付けます。しかし、次の点に注意を払ってください。

注記 寿命が短くなるので、ハロゲン電球のガラス部分を決して素手で触らないでください。ガラス部分を触ってしまった場合、イソプロピルアルコールで拭き取れば、バルブの表面に膜を残さないですみます。



1. ベントチューブは下向き

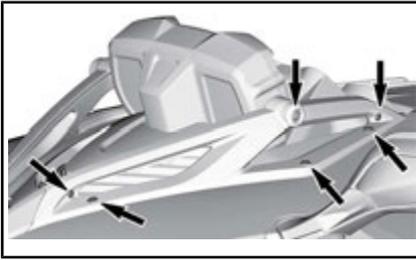
注記 パネルスクリューを締め付けすぎないでください。スクリュー周りのパネルの変形は締め付けすぎてしまったことを示しています。パネルを損傷しかねません。

ライトの機能を確認します。

ヘッドライト — ハイビーム (F3 ベースおよび F3-S モデル)

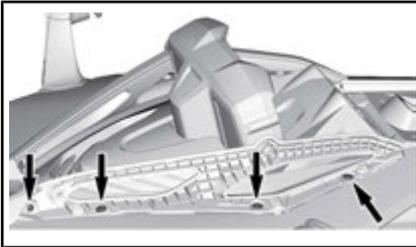
F3 ベースモデル

1. トップレールをトップレールに固定しているボルトを取り外します。



代表例 - 取り外す固定ボルト

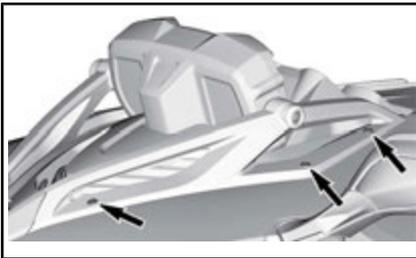
2. アイレットを車両に固定している取り付けスクリューを取り外します。



代表例 - 取り外す固定ボルト

F3-S モデル

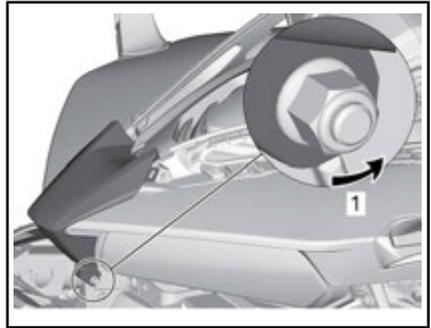
3. トップレールを車両に固定しているボルトを取り外します。



代表例

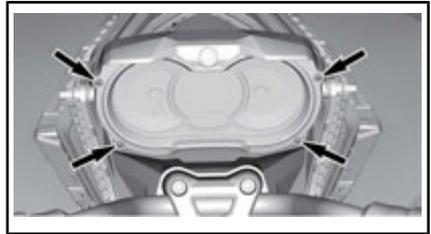
全モデル

4. コンソールノーズの下部取り付けスクリューを緩めます。
5. ノーズの上部のクリップを外し、前に回転させます。



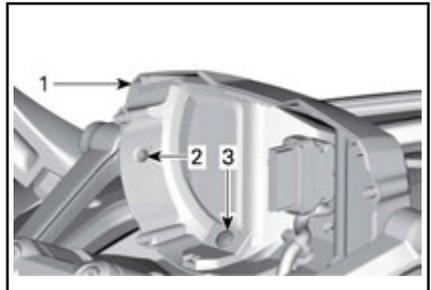
代表例 - コンソールノーズ(ピボット)

1. 取り付けスクリューを緩めます。
6. ゲージトリムを固定しているボルトを取り外し、ゲージの接続を外します。



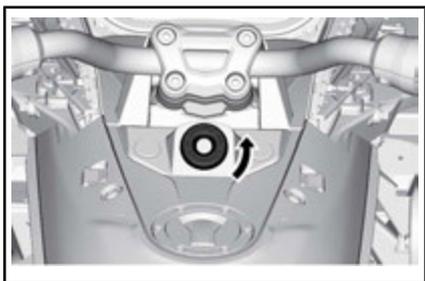
取り外すべき取り付けスクリュー

7. 両側のゲージサポートの中の取り付けスクリューを取り外します。

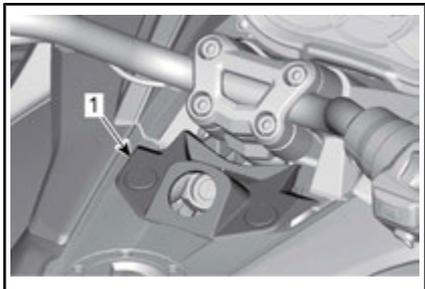


代表例 -

1. ゲージサポート
2. トップレールに取り付けられている取り付けスクリュー
3. コンソールパネルに取り付けられている取り付けスクリュー
8. キースイッチカバーを取り外します。



9. スイッチベゼルを取り外します。



1. スイッチベゼル

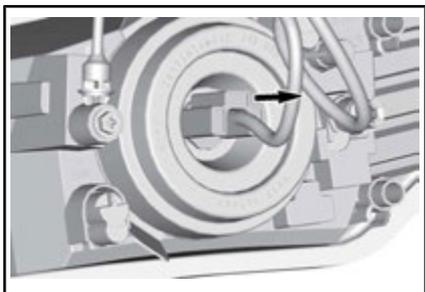
10. コンソールパネルを取り外します。



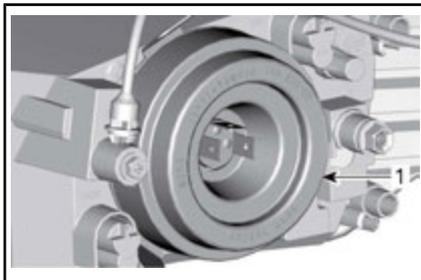
コンソールパネルの取り外し

1. コンソールパネル

11. ヘッドランプコネクターの接続を外します。

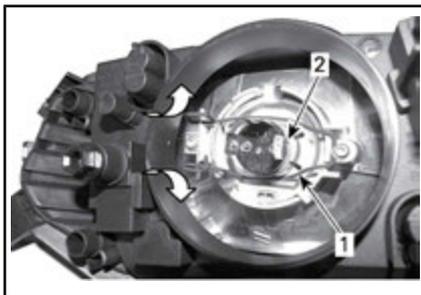


12.ハウジングキャップを引っ張り出します。



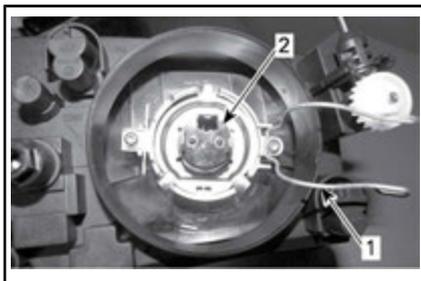
1. ハウジングキャップ

13. ライトバルブの固定スプリングを取り外します。



1. バルブの固定スプリング

2. バルブハウジング



1. バルブの固定スプリング

2. バルブハウジング

14. 新しいバルブを取り付け、固定スプリングで固定します。

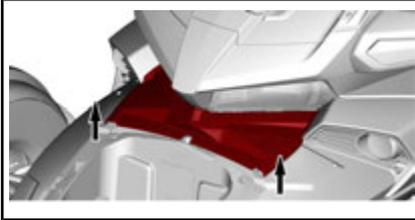
注記 寿命が短くなるので、ハロゲン電球のガラス部分を絶対に素手で触らないでください。ガラス部分を触ってしまった場合、イソプロピルアルコールおよび清潔なウエスで清掃します。

15. ハウジングキャップを再度取り付けします。

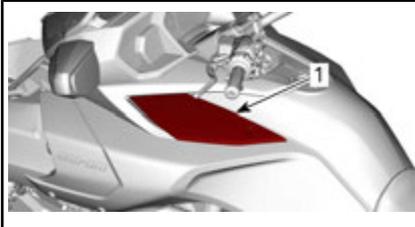
16. ライトバルブにコネクタを取り付けます。
17. 取り外した順序の逆で部品を適切に再度取り付けます。

ヘッドライトーハイビーム (F3 リミテッドおよび F3-T モデル)

1. フロントサービスカバーを取り外します。

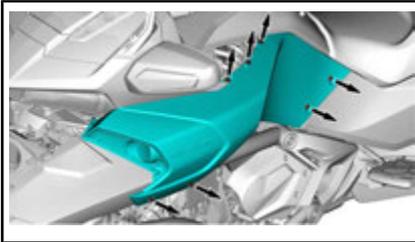


2. 横サービスカバーを取り外します。

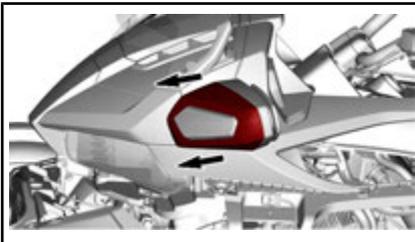


1. 横サービスカバー

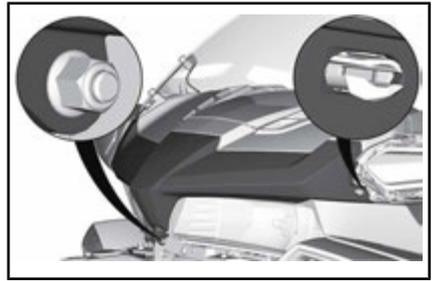
3. 横サイドパネルを取り外します。



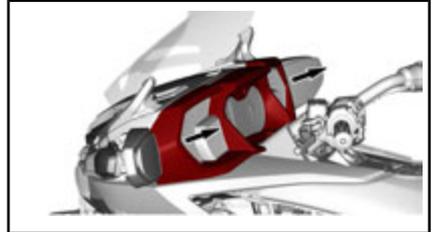
4. ミラートリムを取り外します。



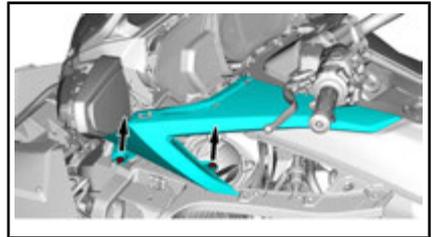
5. コンソールノーズを取り外します。



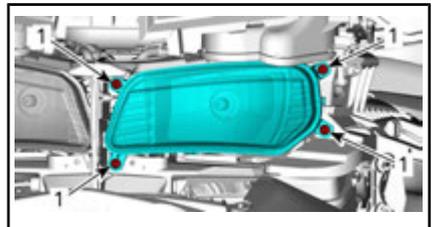
6. スピーカートリムを取り外します。



7. 横コンソールパネルを取り外します。

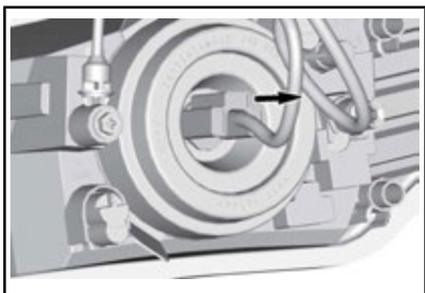


8. ヘッドライトを取り外します。

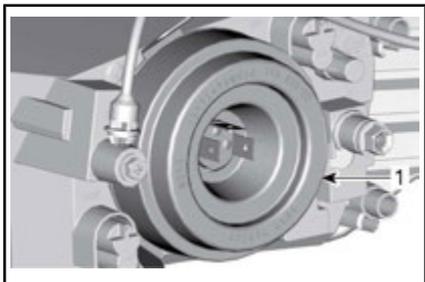


1. ヘッドライト固定スクリュー

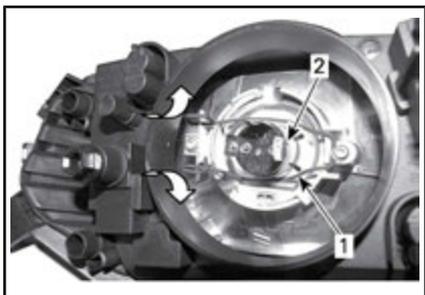
9. ヘッドランプコネクターの接続を外します。



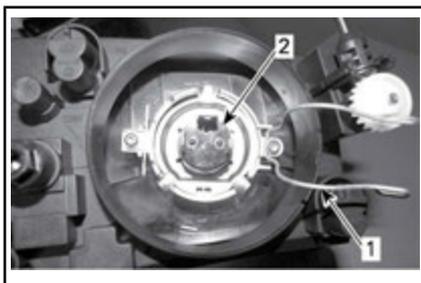
10. ラバーハウジングキャップを引き抜きます。



1. ハウジングキャップ
11. ライトバルブの固定スプリングを取り外します。



1. バルブの固定スプリング
2. バルブハウジング



1. バルブの固定スプリング
2. バルブハウジング
12. 新しいバルブを取り付け、固定スプリングで固定します。

注記 寿命が短くなるので、ハロゲン電球のガラス部分を絶対に素手で触らないでください。ガラス部分を触ってしまった場合、イソプロピルアルコールおよび清潔なウエスで清掃します。

13. ハウジングキャップを再度取り付けします。
14. ライトバルブにコネクタを取り付けます。
15. 取り外した順序の逆で部品を適切に再度取り付けます。

方向指示灯 - フロント - F3 ベースおよび F3-S モデル

1. レンズを取り外します。



代表例

1. フロント方向指示灯レンズスクリュー
2. 以下のようにコネクタを左回りに回して、レンズを取り外します。



代表例

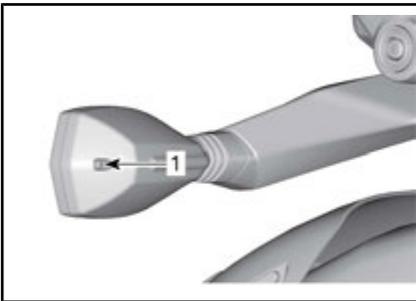
1. フロント方向指示灯コネクタ
3. バルブを押し入れて左に回し、バルブを取り外します。
4. 新しいバルブを押し入れて右に回して取り付けます。
5. 取り外した順序の逆で部品を適切に再度取り付けます。

方向指示器 - フロント - LEDユニット (F3リミテッドおよびF3-Tモデル)

方向指示灯は、LED（発光ダイオード）で構成されています。LEDは信頼性の高い技術です。万が一作動しない場合は、Can-Am Roadsterの認定ディーラーに点検してもらってください。

方向指示灯 - リヤ (F3ベースおよびF3-Sモデル - オーストラリアおよび欧州向けモデル)

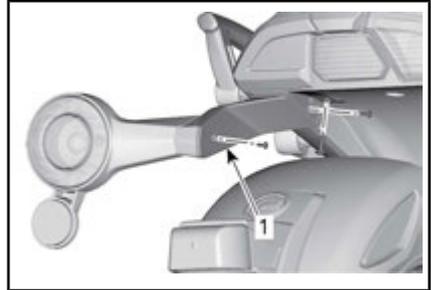
1. レンズを取り外します。



1. リア方向指示灯レンズスクリュー
2. バルブを押し入れて左に回し、バルブを取り外します。
3. 新しいバルブを押し入れて右に回して取り付けます。
4. レンズを再度取り付けます。

注記 取り付け時、スクリューを指で締めるだけにとどめます。

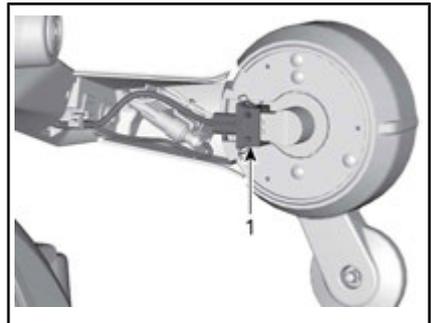
方向指示灯 - リヤ (F3ベースおよびF3-Sモデル - 日本向けモデル)



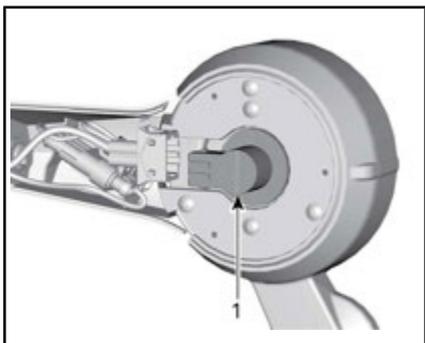
1. このカバーを外す



1. このスクリューを取り外す



1. 方向指示灯コネクタの取り外し



1. バルブホルダーを回してリリースします。

バルブを押し入れて左に回し、バルブを取り外します。

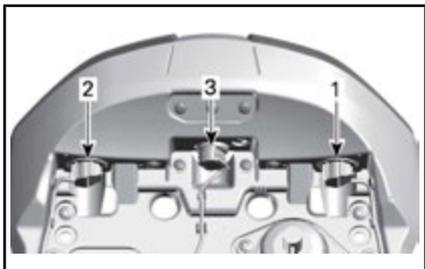
バルブ取り付けのステップを逆に行い、部品を取り外してください。

注記 取り付け時、スクリーンを指で締めるだけにとどめます。

テールライト/ブレーキライト (F3 ベースおよび F3-S モデル - オーストラリアおよび欧州向けモデル)

1. 同乗者シートを取り外します。機器に記載のシートを開くを参照してください。
2. バルブソケットを回して車両から取り外します。

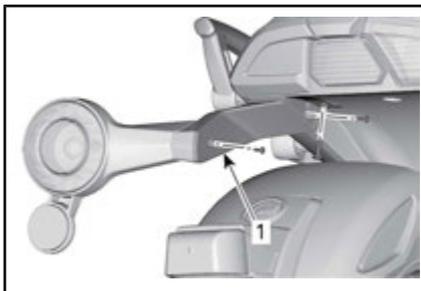
注：中央と左のバルブソケットを左に回します。右のバルブソケットを右に回します。



1. 左側テールライト/ブレーキライト
2. 右側テールライト/ブレーキライト
3. バックアップライト
3. バルブを押し入れて左に回し、バルブを取り外します。
4. 新しいバルブを押し入れて右に回して取り付けます。

5. シートの取り付け

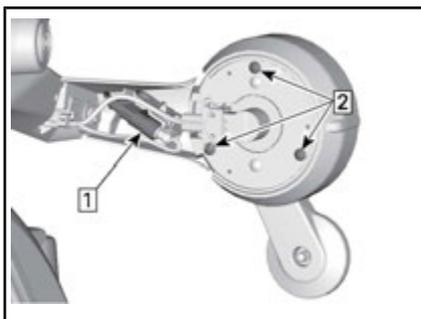
テールライト/ブレーキライト LED ユニット (F3 ベースおよび F3-S モデル - 日本向けモデル)



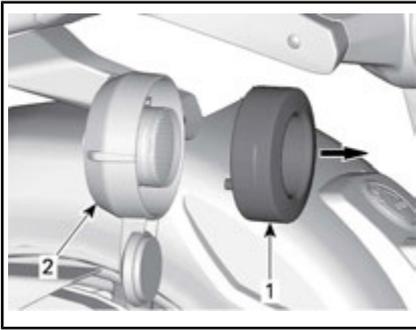
1. このカバーを外す



1. このスクリーンを取り外す



手順 1：テールライトコネクタを外す
手順 2：これらのスクリーンを取り外します



1. LED テールライトユニット
2. テールライトハウジング

新しいLEDテールライト取り付けのステップを逆に行い、部品を取り外してください。

注記 取り付け時、スクリューを指で締めるだけにとどめます。

方向指示器-リア- (F3リミテッドおよびF3-Tモデル-すべての国向け)

サドルバッグを車両から取り外します。サドルバッグ (F3リミテッドおよびF3-Tモデル) を参照してください。

テールライトサポートをサドルバッグに固定している上側の留めねじを取り外します。



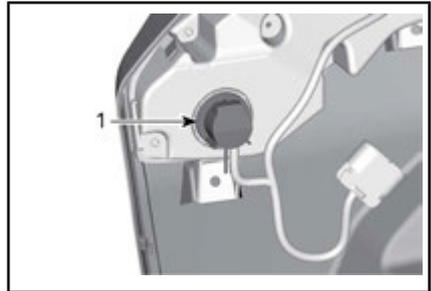
1. 取り外す上側の留めねじ

テールライトサポートをサドルバッグに固定している下側の留めねじを取り外して、テールライトサポートをサドルバッグから取り外します。



1. 取り外す下側の留めねじ

バルブホルダーをテールライトサポートから取り外します。



1. バルブホルダーを回してリリースします。

バルブを押し入れて左に回し、バルブを取り外します。

バルブ取り付けのステップを逆に行い、部品を取り外してください。

テールライト/ブレーキライトLEDユニット (F3リミテッドおよびF3-Tモデル)

ポジションライトはLED (発光ダイオード) で構成されています。LEDは信頼性の高い技術です。万が一作動しない場合は、Can-Am Roadsterの認定ディーラーに点検してもらってください。

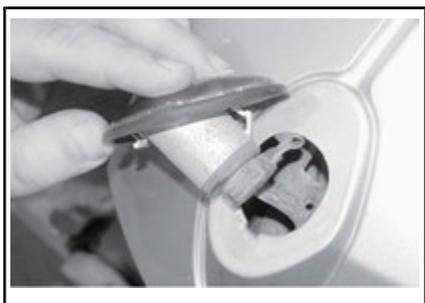
ポジションライト F3 ベースモデル

1. レンズを押し込み、フェンダーの後部に目掛けてレンズを押しします。



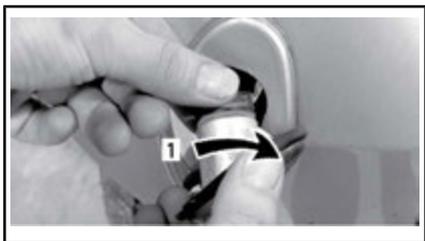
代表例

2. 親指またはドライバーでレンズの前部を引き上げてリリースします。



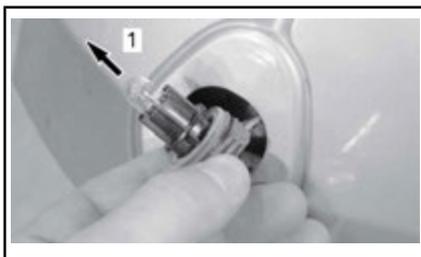
代表例

3. ホルダーを右に回してバルブコネクタから取り外します。



代表例

1. 右に回す
4. 以下の通りに電球をホルダーから引き抜きます。



代表例

1. バルブを抜き取ります
5. ホルダーに新しいバルブを挿入します。
6. 取り外した順序の逆で部品を適切に再度取り付けます。

F3-S、F3-TおよびF3 リミテッドモデル

ポジションライトはLED（発光ダイオード）で構成されています。LEDは信頼性の高い技術です。万が一作動しない場合は、Can-Am Roadsterの認定ディーラーに点検してもらってください。

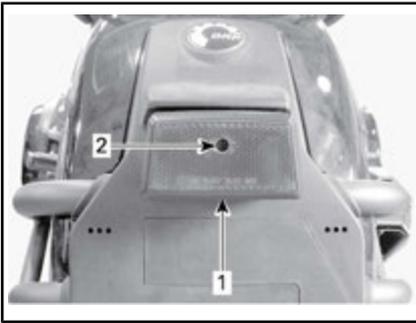
F3 リミテッドモデル

ハイマウントはLED（発光ダイオード）で構成されています。LEDは信頼性の高い技術です。万が一作動しない場合は、Can-Am Roadsterの認定ディーラーに点検してもらってください。

ナンバープレートライト

ナンバープレートライトの交換
(F3 ベースおよび F3-S モデル)

1. ライトカバーを取り外す。



代表例

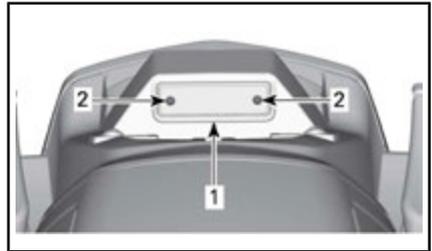
1. ナンバープレートライト
2. カバースクリュー
2. バルブを押し入れて左に回し、バルブを取り外します。



1. ライトバルブ
3. 新しいバルブを押し入れて右に回して取り付けます。
4. ライトの動作を確認します。
5. ライトカバーを再度取り付けます。

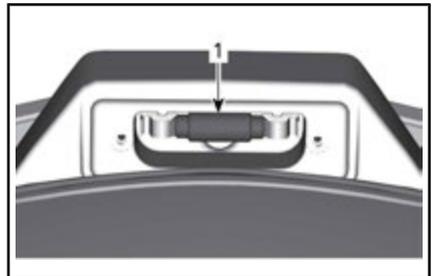
ナンバープレートライトの交換
(F3 リミテッドおよび F3-T モデル)

1. ライトカバーを取り外す。



代表例

1. ナンバープレートライト
2. カバースクリュー
2. バルブを押し込んでサポートから外してから、バルブを取り外します。



1. ライトバルブ
3. 新しいバルブを所定位置に押し込んで取り付けます。
4. ライトの動作を確認します。
5. ライトカバーを再度取り付けます。

バックアップライト

ウィンカー 後部 (オーストラリアおよび欧州向けモデル) の手順を参照してください。

車両の移送

車両を移送する必要がある場合は、適切なサイズと容量の長物トレーラーで移送してください。

注意 車両を押す必要がある場合は、ブレーキペダルをいつでも踏めるように右側から押します。車両を後方に引っ張る場合は、足元が前輪によってひかれないように注意します。

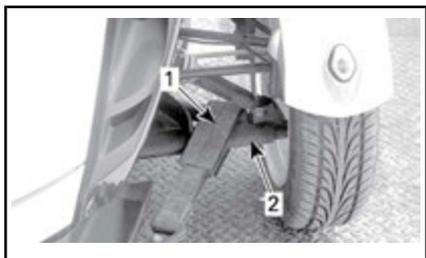
注記 Spyder Roadsterは牽引しないでください。牽引すると車両の駆動システムが深刻に損傷される恐れがあります。

牽引または移送サービスにお問い合わせする場合は、車両を安全に持ち上げ、ストラップを縛り付けるために長物トレーラー、導板またはパワーランプがあるか尋ねてください。本セクションで記載の通りに車両を適切に移送してください。

注記 車両を縛り付けるのにチェーンの使用は避けてください。表面の仕上げやプラスチックのコンポーネントを損傷させる恐れがあります。

車両を移送するために積み込む時は、以下の手順を踏んでください。

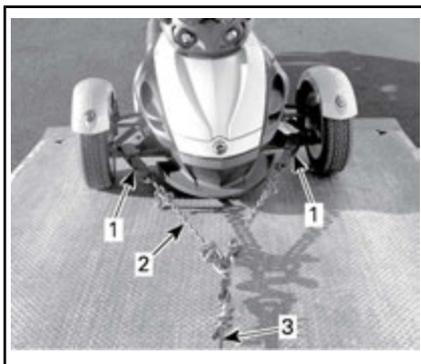
1. 車両をニュートラル (N)に入れます。
2. イグニッションスイッチからキーを取り外します。
3. 各フロントサスペンションの下部アームの周りをストラップで固定します。



代表例

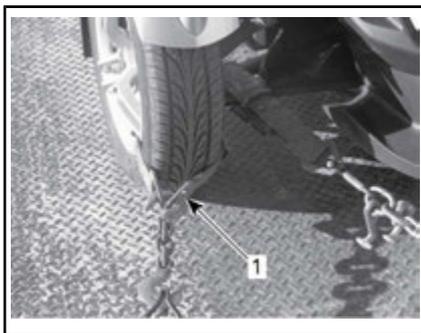
1. ストラップ
2. ローアサスペンションアーム
4. ストラップをウィンチケーブルに取り付けます。バンパーカバーの損傷を防ぐために以下の図のようにできればチェーンまたは追加ス

トラップを使ってストラップをウィンチケーブルに取り付けます。



代表例

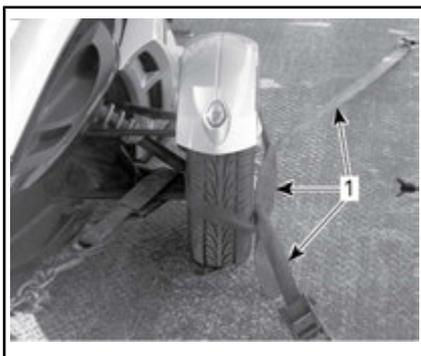
1. フロントサスペンションの下部アームの周りにストラップを巻きつけます。
2. バンパーカバーの損傷を防ぐためのチェーン
3. ウィンチケーブル
5. パーキングブレーキが解除されていることを確認します。
6. ウィンチを使って車両を長物トレーラーに引っ張りこみます。
7. パーキングブレーキをかけます。
8. 車両のギアがニュートラル (N)に入っていることを確認します。
9. 次のいずれかの方法でフロントタイヤにストラップをつけます。



前輪の固定方法 — 代表例

方法 1

1. 各前輪のリムの周りにストラップを巻きつけ、ストラップをトレーラーの前部に固定します。

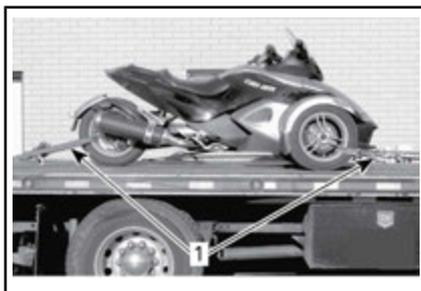


前輪の固定方法 — 代表例

方法 2

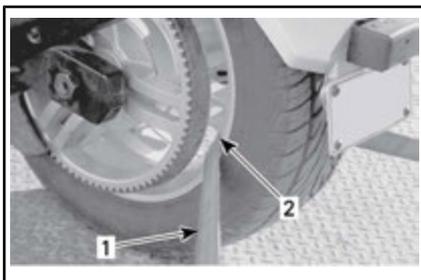
1. 各車輪にストラップを巻き付け、トレーラーの**前部**および**後部**に固定します。
10. 縛りつけ用のストラップは後輪のリム内側のみを通してください。縛りつけ用のストラップを絶対にリアsproケットの内側を通さないでください。

注記 リアsproケットの内側に縛りつけ用のストラップを通すと駆動システムに深刻な損傷を与えます。



代表例 - 牽引の前方を向いている車両

1. トレーラーにしっかり固定された前輪および後輪



後輪の固定方法 - 代表例

1. 縛りつけ用ストラップ
2. 後輪のリムの内側のみ
11. 後輪の縛りつけ用ストラップを、歯止めを使ってトレーラーの後部にしっかり固定させます。
12. 前輪および後輪の両方がトレーラーにしっかり固定されていることを確認します。

**このページは
意図的に空白になっています**

技術情報

車両の識別

車両の主な構成要素（エンジンやフレーム）は、それぞれ異なる製造番号で識別されます。保証を受けるときや、無くなった車両を探すときに、これらの番号を確認しなければならない場合があります。これらの番号は、Can-Am Roadsterの認定ディーラーによって適切に保証を請求する時に必要です。車両のすべてのシリアル番号を記録し、保険会社に提出すること強く推奨します。

車両識別番号

北米モデル



車台番号ラベル

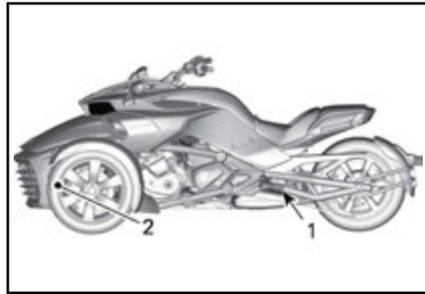
1. VIN (車両識別番号)
2. モデル番号

欧州モデル



代表例 - 車両シリアル番号ラベル

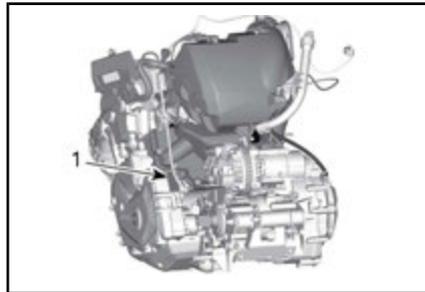
1. VIN (車両識別番号)
2. モデル番号



代表例 - VINの位置

1. スイングアーム (VIN ラベル)
2. ローフレーム (VINは右側に刻印されています)

エンジン識別番号



代表例

1. E.I.N (エンジン識別番号) の位置

適合ラベル

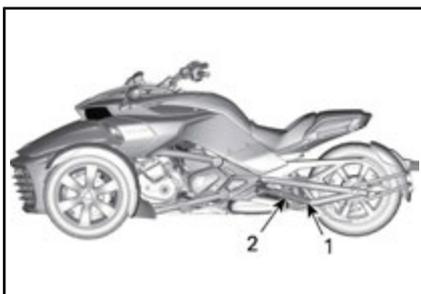
オーストラリアモデル



代表例 - オーストラリア ADR ラベル



代表例 - オーストラリアノイズラベル



代表例 - 適合性ラベルの位置

1. オーストラリア ADR ラベル
2. オーストラリアノイズラベル

EPA適合ラベル（北米向けモデル）

車両排ガス規制情報
BOMBARDIER RECREATIONAL PRODUCTS INC.
 この車両は、 年式の新型モーターサイクルに適用される
 米国 EPA およびカリフォルニア州の規制に適合しており、
 HC+NOx 排出基準 (_____ g/km) を満たしています。
 メンテナンスの仕様に関しては「オペレータースガイド」を参照してください。

VEHICLE EMISSION CONTROL INFORMATION
BOMBARDIER RECREATIONAL PRODUCTS INC.
 THIS VEHICLE CONFORMS TO U.S. EPA AND CALIFORNIA REGULATIONS
 APPLICABLE TO _____ MODEL YEAR NEW MOTORCYCLES AND IS CERTIFIED
 TO AN HC+NOx EMISSION STANDARD OF _____ GRAM/KILOMETER.
 See operator's guide for maintenance specifications

エンジン排気量		Engine Displacement
エンジンシリーズ		Engine Family
透過ガス		Permeation Family
蒸発ガス		Evaporation Family
排気ガス 制御システム		Exhaust Emission Control System
アイドリング回転数		Idle Speed
燃料		Fuel

704904887

バキュームホース配管

エンジンシリーズ:	蒸発ガス:
-----------	-------

自動三輪車騒音排出規制に関する情報
 この _____、 _____ は、米国騒音排出規制
 (_____ rpm あたり _____ dB (A)、連邦試験手順による) に適合しています。
 騒音規制値を超えるような本自動三輪車の改造は、連邦法によって
 禁止されています。オペレータースガイドを参照してください。

代表例 - 北米向けモデル位置 — フロントス
 トレージコンパートメント

騒音エミッションコントロールシステム規制

騒音制御システムを改ざんすることは禁止されています。

米国連邦法およびカナダ州法によって、以下の行動またはそれに起因するものが禁止される場合があります。

1. 新しい車両に騒音コントロールを目的として最終購入者への販売または納入以前または使用中に組み込まれた、機器またはデザイン要素を、いかなる人物によっても整備、修理、交換以外を目的として取り外す、または作動不能にすること、または
2. これらの機器またはデザイン要素を、いかなる人物によっても取り外し、または作動不能にした後に、車両を使用すること。

これらの行動の中で、改ざんとみなされるものは、以下のリストに掲載されている行動です。

1. マフラーまたはエンジン排気ガスの排出を処理するいかなるエンジン部品の取り外し、改造または穴あけ。
2. 吸気システムのいかなる部分の取り外し、改造または穴あけ。
3. 車両の稼働部品、または排気または吸気システムの部品を、非準拠部品と交換すること。
4. 適切な整備をしないこと。

無線周波数デジタルコード化されたセキュリティシステム（無線周波数D.E.S.S.キー）

この装置は、FCC（米国連邦通信委員会）第15部およびIndustry Canada（カナダ産業省）ライセンス免除RSS基準に準拠しています。操作には、以下の二つの状態が条件です。(1)この装置は干渉を発生させません。また、(2)この装置は、装置に望ましくない動作を発生させる恐れのある干渉を含めて、あらゆる干渉に順応する必要があります。

コンプライアンス責任者によって明白に承認されていない変更や改良がされた場合、ユーザーが機器を操縦する権限が無効になる場合があります。

IC:11538A-246416

FCC ID:2ABBF-246416

多機能ゲージの法規制に関する情報 (F3リミテッド およびF3-Tモデル)

技術情報

トランスミッター：

- BT動作周波数範囲：2,402 ~ 2,480 MHz
- BTバージョン：4.2 (BTLEなし)
- BT出力：< 8.5 dBm

レシーバー：

- FM動作範囲：76 ~ 108 MHz

メーカーおよび住所

メーカー：

- Robert Bosch LLC

住所：

- 38000 Hills Tech Drive,
Farmington Hills, MI 48331,
USA

車両のデジタルディスプレイに法規制情報を表示するには、ホーム画面からメインメニューにアクセスし、ジョイスティックを10秒以上押し下げたままにしてください。

米国およびカナダ

この装置は、FCC (米国連邦通信委員会) 第15部およびIndustry Canada (カナダ産業省) ライセンス免除RSS基準に準拠しています。この装置の使用は、

- (1)この装置が有害な干渉を引き起こさないこと、および
- (2)この装置は好ましくない動作の原因となる干渉をはじめとする、あらゆる

干渉に順応しなければならない、という2つの条件を前提としています。

コンプライアンス責任者によって明白に承認されていない変更や改良がされた場合、ユーザーが機器を操縦する権限が無効になる場合があります。

IC:22868 - VDIBRHS01

FCC ID:2AMJS - VDIBRHS01

RF曝露：

1. この機器は制御の及ばない環境に対して設定されたFCC RF曝露限度を順守しています。
2. この機器はすべての人から20cm以上離れてインストールおよび操作される必要があります。
3. このトランスミッターのために使用されるアンテナは位置の共用またはその他のアンテナまたはトランスミッターと共に使用されてはいけません。

日本

この装置は、電波法および電気通信事業法の下で使用が許可されています。この装置を改造しないでください (改造した場合、認証は無効となります)。

ヨーロッパ

適合宣言書

無線機器指令2014/53/EUに関する適合宣言書 (簡易版)



DE

Hiermit erklärt Robert Bosch LLC, dass der Funkanlagentyp VIPHI2BT der Richtlinie 2014/53/EU entspricht. Der vollständige Text der EU-Konformitätserklärung ist unter der folgenden Internetadresse verfügbar: eu-doc.bosch.com

FR

Le soussigné, Robert Bosch LLC, déclare que l'équipement radioélectrique du type VIPHI2BT est conforme à la directive 2014/53/UE.

Le texte complet de la déclaration UE de conformité est disponible à l'adresse internet suivante: eu-doc.bosch.com

BG

С настоящото Robert Bosch LLC декларира, че този тип радиосъоръжение VIPHI2BT е в съответствие с Директива 2014/53/ЕС.

Цялостният текст на ЕС декларацията за съответствие може да се намери на следния интернет адрес: eu-doc.bosch.com

EL

Με την παρούσα ο/η Robert Bosch LLC, δηλώνει ότι ο ραδιοεξοπλισμός VIPHI2BT πληροί την οδηγία 2014/53/ΕΕ. Το πλήρες κείμενο της δήλωσης συμμόρφωσης ΕΕ διατίθεται στην ακόλουθη ιστοσελίδα στο διαδίκτυο: eu-doc.bosch.com

CS

Tímto Robert Bosch LLC prohlašuje, že typ rádiového zařízení VIPHI2BT je v souladu se směrnicí 2014/53/EU. Úplné znění EU prohlášení o shodě je k dispozici na této internetové adrese: eu-doc.bosch.com

DA

Hermed erklærer Robert Bosch LLC, at radioudstyretypen VIPHI2BT er i overensstemmelse med direktiv 2014/53/EU.

EU-overensstemmelseserklæringens fulde tekst kan findes på følgende internetadresse: eu-doc.bosch.com

ET

Käesolevaga deklareerib Robert Bosch LLC, et käesolev raadioseadme tüüp VIPHI2BT vastab direktiivi 2014/53/EL nõuetele.

ELi vastavusdeklaratsiooni täielik tekst on kättesaadav järgmisel internetiaadressil: eu-doc.bosch.com

ES

Por la presente, Robert Bosch LLC declara que el tipo de equipo radioeléctrico VIPHI2BT es conforme con la Directiva 2014/53/UE.

El texto completo de la declaración UE de conformidad está disponible en la dirección Internet siguiente: eu-doc.bosch.com

FI

Robert Bosch LLC vakuuttaa, että radiolaitetyypin VIPHI2BT on direktiivin 2014/53/EU mukainen.

EU-vaatimustenmukaisuusvakuutuksen täysimittainen teksti on saatavilla seuraavassa internetosoitteessa: eu-doc.bosch.com

EN

Hereby, Robert Bosch LLC declares that the radio equipment type VIPHI2BT is in compliance with Directive 2014/53/EU.

The full text of the EU declaration of conformity is available at the following internet address: eu-doc.bosch.com

HR

Robert Bosch LLC ovime izjavljuje da je radijska oprema tipa VIPHI2BT u skladu s Direktivom 2014/53/EU.

Cjeloviti tekst EU izjave o sukladnosti dostupan je na sljedećoj internetskoj adresi: eu-doc.bosch.com

HU

Robert Bosch LLC igazolja, hogy a VIPHI2BT típusú rádióberendezés megfelel a 2014/53/EU irányelvnek.

Az EU-megfelelőségi nyilatkozat teljes szövege elérhető a következő internetes címen: eu-doc.bosch.com

IT

Il fabbricante, Robert Bosch LLC, dichiara che il tipo di apparecchiatura radio VIPHI2BT è conforme alla direttiva 2014/53/UE.

Il testo completo della dichiarazione di conformità UE è disponibile al seguente indirizzo Internet: eu-doc.bosch.com

219001988-001_a

LT

Aš, Robert Bosch LLC, patvirtinu, kad radijo įrenginių tipas VIPHI2BT atitinka Direktyvą 2014/53/ES.

Visas ES atitikties deklaracijos tekstas prieinamas šiuo interneto adresu: eu-doc.bosch.com

LV

Ar šo Robert Bosch LLC deklarē, ka radioiekārta VIPHI2BT atbilst Direktīvai 2014/53/ES.

Pilns ES atbilstības deklarācijas teksts ir pieejams šādā interneta vietnē: eu-doc.bosch.com

MT

B'dan, Robert Bosch LLC, niddikjara li dan it-tip ta' taghmir tar-radju VIPHI2BT huwa konformi mad-Direttiva 2014/53/EU.

It-test kollu tad-dikjarazzjoni ta' konformità ta'UE huwa disponibbli f'dan l-indirizz ta'Internet li ġej: eu-doc.bosch.com

NL

Hierbij verklaar ik, Robert Bosch LLC, dat het type radioapparaatuur VIPHI2BT conform is met Richtlijn 2014/53/EU.

De volledige tekst van de EU-conformiteitsverklaring kan worden geraadpleegd op het volgende internetadres: eu-doc.bosch.com

PL

Robert Bosch LLC niniejszym oświadcza, że typ urządzenia radiowego VIPHI2BT jest zgodny z dyrektywą 2014/53/UE.

Pełny tekst deklaracji zgodności UE jest dostępny pod następującym adresem internetowym: eu-doc.bosch.com

PT

O(a) abaixo assinado(a) Robert Bosch LLC declara que o presente tipo de equipamento de rádio VIPHI2BT está em conformidade com a Diretiva 2014/53/UE.

O texto integral da declaração de conformidade está disponível no seguinte endereço de Internet: eu-doc.bosch.com

RO

Prin prezenta, Robert Bosch LLC declară că tipul de echipamente radio VIPHI2BT este în conformitate cu Directiva 2014/53/UE.

Textul integral al declarației UE de conformitate este disponibil la următoarea adresă internet: eu-doc.bosch.com

SV

Härmed försäkrar Robert Bosch LLC att denna typ av radioutrustning VIPHI2BT överensstämmer med direktiv 2014/53/EU.

Den fullständiga texten till EU-försäkran om överensstämmelse finns på följande webbadress: eu-doc.bosch.com

SL

Robert Bosch LLC potrjuje, da je tip radijske opreme VIPHI2BT skladen z Direktivo 2014/53/EU.

Celotno besedilo izjave EU o skladnosti je na voljo na naslednjem spletnem naslovu: eu-doc.bosch.com

SK

Robert Bosch LLC týmto vyhlasuje, že rádiové zariadenie typu VIPHI2BT je v súlade so smernicou 2014/53/EÚ.

Úplné EÚ vyhlásenie o zhode je k dispozícii na tejto internetovej adrese: eu-doc.bosch.com

IS

Robert Bosch LLC lýsir því hér með yfir að þráðlaus í fjarskiptabúnaðurinn VIPHI2BT er í samræmi við tilskipun 2014/53/ESB.

Óstyttn texta ESB-samræmisýfirlýsingarinnar er að finna á veffanginu: eu-doc.bosch.com

Liechtenstein

Hiermit erklärt Robert Bosch LLC, dass der Funkanlagentyp VIPHI2BT der Richtlinie 2014/53/EU entspricht.

Der vollständige Text der EU-Konformitätserklärung ist unter der folgenden Internetadresse verfügbar: eu-doc.bosch.com

NO

Hermed erklærer Robert Bosch LLC at radioustyrstypen VIPHI2BT er i samsvar med direktiv 2014/53/EU.

Hele teksten i EU-samsvarserklæringen finnes på følgende internetadresse: eu-doc.bosch.com

219001988-002_a

仕様

注：製品の品質と技術革新への継続的なコミットメントを果すために、BRPは以前に製造された製品に同様の改良を加える義務を負うことなく、その製品の設計や仕様の変更、追加、または改良をいつでも行う権利を留保します。

エンジン					
エンジンタイプ		ROTAX® 1330 ACE, 4-stroke, デュアル・オーバー・ヘッド・カムシャフト (DOHC)、液冷			
シリンダー数		3			
バルブ数		12			
ボア		84 mm			
ストローク		80 mm			
排気量		1,330 cm ³			
圧縮比		12:1			
潤滑	タイプ		別個のオイルタンクおよびオイルクーラー付きのドライサンプ		
	オイルフィルター	エンジン		BRP Rotax製のマイクロガラス繊維タイプ、交換式	
		トランスミッション/HCM	SE6	BRP Rotax製の多層表面フィルター、交換可能	
	エンジン・オイル容量	オイル交換および新しいエンジンフィルターの取り付け		SM6	4.5 L
		オイル交換および新しいエンジンフィルターの取り付け		SE6	4.7 L
		新しいエンジンおよびHCMフィルターにおけるオイル交換			4.9 L

エンジン			
潤滑	推奨エンジンオイル		APIサービスSJ、SL、SMまたはSN分類およびJASO MA2の要件を満足する4T 5W40合成ブレンドオイル (293600121) (P/N 779133) または5W-40部分合成または全合成モーターサイクルオイルを使用してください。
クラッチ	タイプ	SM6	油圧ピストンによる湿式多板、マニュアル操作
	液体		DOT 4のブレーキ液
	タイプ	SE6	油圧クラッチ + TCMによって自動的に制御される湿式多板クラッチ
	起動時		約 1,100 RPM
	失速時		約 2,800 +/- 200 RPM (TCMにより自動的にコントロール)
エキゾーストシステム			3-1マニホールド、触媒コンバータ付きプライマリマフラー、セカンダリマフラー
エアフィルター			ペーパーエレメント

ギアボックス		
タイプ	SM6	6速シーケンシャルマニュアル (SM6) + 遠隔電子リバーシタールック
	SE6	6速シーケンシャル・マニュアル (SM6) + 遠隔電子リバーシ・インタールック

クーリングシステム		
タイプ		液冷、クーリングファン付きのダブルラジエーター
クーラント	タイプ	このガイドのメンテナンス手順のセクションに記載のエンジン冷却液をご参照ください。
	容量	4.2 L

電装システム		
イグニッションシステム形式		デュアル出力コイル付き電子制御点火
イグニッションタイミング		調整不可
スパークプラグ	数量	3
	メーカーと型式	NGK MR7BI-8 (イリジウム) または相当品
	ギャップ	0.7 mm ~ 0.8 mm
エンジン回転リミッターの設定	前進	8,100 RPM (ドライブトレイン駆動時)
		7,500 RPM (クラッチオープンまたはニュートラル時)
バッテリー	タイプ	Yuasa YTX24HL-BS
	電圧	12ボルト
	公称定格	21 A・h
	推奨される充電定格	2 A
ヘッドライトハイ/ロー	CE モデル	ハイビーム: ハロゲン 2x 60 W (タイプ HB2) ロービーム: ハロゲン 2x 55 W (タイプ H7)
	他のモデル	ハロゲン 2x 55/60 W (タイプ HB2)

電装システム			
テールライト/ブレーキライ ト		日本、F3-T およびF3リ ミテッドモ デル以外の 全モデル	2 x 5/21 W
		F3-Tモデル	2X 0.26 W/2.4W
		F3 リミテッ ドモデル CU	2X 0.26W/2.4W + 0.14W/2.6W
		F3 リミテッ ドCU以外 のすべての F3 リミテッ ドモデル	2X 0.26W/2.4W + 2.6W
		F3-S 日本向 けモデル	2 x 21 W + LED 3.1 W
方向指示灯	フロン ト	F3 モデル F3-S モデル	2 x 21 W
		F3-T F3 リミテッ ドモデル	2 x 3.2 W
	リア	F3-SCEモデ ル	2 x 21 W
		F3-Sその他 の国	2 x 10 W
		F3-Tモデル	2 x 10 W
ポジションライト	フロン ト	F3-S モデル F3-T モデル	LED 2 x 1 W
	リア	日本向けモ デル	LED 0.6 W
		F3-T モデル F3 リミテッ ドモデル	2 x 0.26 W
		その他の市 場	2 x 5 W

電装システム		
ナンバープレートライト	F3-Sモデル	10 W
	F3-Tモデル F3 リミテッドモデル	5 W
バックアップライト		21 W
ヒューズ		ヒューズおよびライトの交換方法の中のヒューズを参照してください。

燃料システム		
燃料供給	タイプ	マルチポイントエレクトリック フューエルインジェクション(EFI)、 ETC付き (エレクトリックスロット ルコントロール)、 シングル・スロットルボディ (54 mm)、アクチュエーター付き
燃料ポンプ	タイプ	エレクトリカルモジュール (燃料タ ンク内)
アイドリング回転数		900 RPM (電子制御タイプ、調整不可)
燃料 - 燃料 に関する 要件を参照 してくださ い	タイプ	無鉛プレミアムガソリン
	最小オクタン価	87 AKI (RON+MON)/2
		92 RON
	推奨されるオクタン濃度	91 AKI (RON+MON)/2
95 RON		
燃料タンク容量		27 L

駆動システム			
終駆動機の形式			カーボン強化されたドライブベルト
ファイナルドライブ比	北米	F3ベースモデル F3リミテッドモデル	79/28
		F3-S モデル F3-T モデル	89/28
	ヨーロッパ 日本 オーストラリア	すべてのF3モデル	79/28

ステアリング	
タイプ	ダイナミックパワーステアリング (DPS)

フロントサスペンション			
サスペンションタイプ		アンティスウェイバー付きのダブルAアーム	
サスペンショントラベル		129 mm	
ショックアブソーバ	数量		2
	タイプ	F3-S モデル	FOX PODIUMモノチューブコイルカ バー
		F3 ベー スモ デル F3-T モデル F3 リ ミ テッ ドモ デル	SACHS 「Big Bore」

フロントサスペンション			
スプリングプリロード調整	タイプ	F3 ベー スモ デル を除 く全 モデ ル	ネジ山付きリング

リアサスペンション		
サスペンションタイプ	すべてのモデル、ただしF3リミテッドモデルおよびF3-Tモデルを除く	モノショック付きスウィングアーム
	F3-Tモデル	手動プレッシャー調整付きエアライド モノショック付きスウィングアーム
	F3 リミテッドモデル	自動セルフレベルリング調整付きエアコントロール式サスペンション モノショック付きスウィングアーム
サスペンショントラベル		132 mm
ショックアブソーバ	数量	1
	タイプ	SACHSツインチューブコイルカバー
スプリングプリロード調整	すべてのモデル、ただしF3-Tモデルを除く	調節不可
	F3-Tモデル	空気圧調整式: 105 kPa ~ 515 kPa

ブレーキ	
タイプ	ABSおよびEBD付きの、足踏式完全統合油圧3輪ブレーキシステム
フロントブレーキ	デュアル 270 mm リジッドディスク、 ラジアルマウント式Bremboモノブロック、4ピストンキャリパーおよび2パッド付き

ブレーキ		
リアブレーキ		シングル 270 mm ディスク、 組込式パーキングブレーキ付きの1 ピストンフローティングキャリパー を装備する
ブレーキオイル	容量	480 ml
	タイプ	DOT 4
パーキングブレーキ		機械式および電動リアキャリパー
最小ブレーキディスク厚		1 mm
最小ブレーキパッド厚		6.4 mm
ブレーキディスクの最大歪み		0.100 mm

タイヤ		
タイプ (BRPが推奨 するラジアルタイヤ のみ使用してくださ い)	フロント	Kenda KR31 165/55R15
	リア	Kenda KR21A 225/50R15
圧力	フロント	公称値：103 kPa 最小：89 kPa 最高：117 kPa 注記： 左右のタイヤの圧力差 が3.4 kPaを超えないようにしてくだ さい。
	リア	公称値：193 kPa 最小：179 kPa 最高：207 kPa
タイヤ溝の最小深さ	フロント	2.5 mm
	リア	4.0 mm

ホイール		
サイズ (直径 X 幅)	フロント	381 mm x 127 mm
	リア	381 mm x 178 mm
前輪ナット締め付けトルク		105 N・m ~ 113 N・m
リア車軸ナットへのトルク		210 N・m ~ 240 N・m

寸法		
全長	すべてのモデル、ただし F3リミテッドモデルおよび F3-Tモデルを除く	2,642 mm
	F3-Tモデル	2,596 mm
	F3 リミテッド	2,820 mm
全幅		1,497 mm
全高	すべてのモデル、ただし F3リミテッドモデルおよび F3-Tモデルを除く	1,099 mm
	F3リミテッドおよびF3-T モデル	1,241 mm
シート（上部）の高さ		675 mm
ホイールベース		1,709 mm
フロントホイールトラック		1,308 mm
最低地上高（エンジンの前部および下部）		115 mm

重量および積載量		
乾燥重量	F3 ベースモデル	408 kg
	F3-Sモデル	408 kg
	F3-Tモデル	430 kg
	F3 リミテッドモデル	448 kg
フロントストレージコン パートメント	容量	24.4 L
	最大積載量	6.8 kg
サドルバッグ（装備され ている場合）	右サドルバッグ容 量	26 L
	最大積載量	6.8 kg
	左サドルバッグ容 量	24 L
	最大積載量	6.8 kg

重量および積載量			
リヤセンターストレージ (装備する場合)	容量	60 L	
	最大積載量	6.8 kg	
許容される合計車両積載量 (ドライバー、その他すべての積載、追加されたアクセサリも含みます)	すべてのモデル、ただしF3リミテッドモデルを除く	199 kg	
	F3 リミテッドモデル	209 kg	
車両総重量 (GVWR)	F3 ベースモデル F3-S モデル	627 kg	
	F3-Tモデル	648 kg	
	F3 リミテッドモデル	677 kg	
車軸総重量 (GVWR)	フロント	すべてのモデル、ただしF3-Tモデルを除く	336 kg
		F3-Tモデル	340 kg
	リア	F3 ベースモデル F3-S モデル	291 kg
		F3-Tモデル	310 kg
		F3 リミテッドモデル	341 kg

保証

BRP限定保証 – 米国およびカナダ：2018 CAN-AM® SPYDER® ROADSTER

1. 限定保証の範囲

Bombardier Recreational Products Inc. (以下「BRP」とします) * は、米国およびカナダの認定Can-Am Roadsterディーラー(以下に定義します) によって販売された2018年型のCan-Am Spyder Roadsters (以下、「Roadster」) について、指定の期間の間、下記の条件のもとで素材または製造上の欠陥がないことを保証します。以下の場合は、この限定保証は無効になります：(1)Roadsterを、以前の所有者による行為である場合も含めて、一度でもレースやその他の競技活動に使用した場合、または(2)オドメーターを取り外したり、改ざんした場合。(3)Roadsterをオフロードで使用した場合。(4)Roadsterの動作、性能または耐久性に悪影響を与えるような方法で改造、修正した場合、または、使用目的を変えるために改造、修正した場合。

この限定保証は、工場以外で取り付けられた部品やアクセサリーを保証しません。該当する部品およびアクセサリーの限定保証に関する文章を参照してください。

2. 責任の範囲

この保証は明示的に付与されるものであり、商品性または特定の目的への適合性の何らかの保証を含むがそれらのみには限定されない、明示的または黙示的な保証その他のすべての保証に代わるものとして受諾されます。それらが否認されない限りにおいて、黙示的保証は明示的保証の有効期限内のみに限定されます。付随的および間接的損害は、この保証の範囲から除外されます。ただし、一部の国では上述の否認、制限、除外が認められていないため、それらは所有者には適用されない可能性があります。この保証は特定の権利を付与するものであり、所有者は国ごとに異なるその他の法的権利を留保することができます。

ディストリビューター、ディーラー、そしていかなる個人は、この限定保証に含まれていない確約、表明、または保証を提供する許可はされておらず、方が一提供された場合は、それらの内容はBRPに対して強制できるものではありません。BRPはいつでもこの限定保証を変更する権利を留保します。ただし、かかる変更は、上記限定保証が効力を有する限り、Roadsterに該当する保証条件を変更しないものと理解されます。

3. 除外規定 (以下は保証修理の対象とはなりません)

以下は保証対象ではありません:

- オイル、潤滑剤、液体、フィルターおよびスパークプラグを含むがこれらの限定されない、定期的にメンテナンスする必要のある部品の交換。
- タイヤ、バッテリー、発電機のブラシ、シールドビームおよび電球、クラッチプレートおよびフェーシング、駆動ベルト、ブレーキパッド、ブレーキライニング、ローターおよびスプロケットを含む部品の通常の磨耗および消耗。
- ベルト、アライメントおよび車輪バランスの調整を含む部品のチューンアップおよび調整。
- シートカバーの素材の傷、へこみ、退色、剥離や損傷を含むが、これらに限定されないRoadsterの外観への損傷。
- オペレーターズガイドに示されている適正なメンテナンスまたは保管を怠ったために発生した損害;
- Roadsterの正式仕様範囲を超える部品を取り外し、不適切な修理、扱いはメンテナンス、および改造や改変による損傷、または認定ディーラーの一員ではない人によって行われた修理によって生じた損傷。
- 異なるタイヤ、エキゾーストシステム、車輪またはブレーキを含むが、これらに限定されない、Roadsterの純正部品とは異なる仕様の部品の取り付けにより生じた損傷。
- 誤用、乱用、過失、またはオペレーターズガイドで説明されている推奨事項に一致しない方法によるRoadsterの操作によって発生した損害。

- 水の吸い込み、事故、道路上の危険性、水没、火災、盗難、破壊行為、またはあらゆる天災や不可抗力の結果として生じた損傷。
- オペレーターズガイドの推奨事項と異なる仕様の燃料、オイルまたは液体を使って生じた損傷。
- オペレーターズガイドの説明とは異なる道路塩、バッテリー液または環境の影響から生じた損傷。
- 間接的な損害、付随的な損害、つまり、牽引、保管、電話、レンタル、タクシー、不便性、保険対象、ローンの支払い、時間の損失、所得喪失等それらの方に限定されないその種の損害。

4. 保証対象期間

この限定保証は、Roadsterが最初の小売消費者に配送された日、またはRoadsterが初めて使用された日のうち、いずれか早い方に発効し、以下に定める期間中効力を有します。

1. 私用の遊びでの使用場合は、以下の(2)から(5)の状況以外では、**連続する24ヶ月間**。商業的利用の場合は、以下の(2)から(5)の状況以外では**連続する12ヶ月間**。

保証期間中であっても、Roadsterによる収入の発生、またはRoadsterが何らかの業務または職業で用いられた場合は、Roadsterは商業的用途で使用されたものと見なされます。また、保証期間中にRoadsterが商業用として登録されたり、商業用途の使用許可を受けた場合も、Roadsterは商業的用途で使用されたものと見なされます。これは最小限の保障期間であり、場合によっては、適用される保証プロモーションプログラムによる延長が可能です。

2. バッテリーにおいては、**連続する6ヶ月間**。
3. タイヤにおいては、**連続する6ヶ月間**、または前輪が2.38mmまで磨り減った時点、または後輪が3.97mmまで磨り減った時点のいずれかが最初に発生した時点。
4. 排出ガス関連のコンポーネントに関しては、本書に記載された米国 EPA 排出ガス関連保証も参照してください。
5. カリフォルニア州の住民への販売、およびその後の保証はカリフォルニア州の住民に登録されることを本来意図して製造され、カリフォルニア州での販売を目的としたRoadsterについては、関連するカリフォルニア州の排出ガス制御保証規定もご覧ください。

この保証による部品の修理もしくは交換、または整備の実施によって、保証の本来の有効期限を超えてこの保証が延長されることはありません。

5. 保証の適用を受けるための条件

この保証適用は、次の各条件が満たされたときのみ適用されます。

- 2018 Roadsterは、その販売が行われた国(「ディーラー」)においてRoadsterの販売を許可されているSpyder Roadsterのディーラーから、新品で未使用の製品として購入される必要があります。
- BRPが指定する納入前点検を完全に実施し、文書化し、購入者がそれを署名する必要があります。

- Roadsterは、認定ディストリビューター／ディーラーによって適切に保証の登録をされる必要があります。
- Roadsterは、購入者が居住する国で購入される必要があります。
- オペレーターズガイドにしたがって定期的なメンテナンスを行う必要があります。BRPは、この保証を適用する際の条件として、適切なメンテナンス実施の証明を求める権利を留保します。

BRPは、上記条件が満たされない場合、個人使用の所有者または業務用に使用する所有者に対して限定保証を与えません。このような制限は、BRPが製品の安全ばかりでなく、消費者と一般の人々の安全を確保するためにも必要です。

6. 保証を受けるためにしていただくこと

お客様は、異常が発生した直後にRoadsterの使用を中断しなければなりません。お客様は欠陥の発見から3日以内に、整備を行うディーラーにその旨を通知し、ディーラーが修理を行うために必要とする期間をディーラーに与える必要があります。また、お客様は製品の購入を証明するものをディーラーに提示しなければならず、保証修理を有効にするため、その修理の開始に先立って修理／作業注文書に署名しなければなりません。この限定保証に基づいて交換された部品は、すべてBRPの所有となります。

7. BRPが行うこと

この保証に基づくBRPの義務は、保証期間中、通常の使用、メンテナンス、および整備が行われたにもかかわらず故障した部品を、部品代および工賃を請求することなく、任意の認定ディーラーにおいて、当社の判断により修理するかまたは新しいRoadsterの純正部品と交換することです。BRPの責任は、部品の必要な修理または交換を行うことだけに限定されます。保証の不履行に対する請求は、Roadsterの払い戻しや販売の撤回の理由とはなりません。

最初の販売の国以外でサービスが必要である場合には、例えば輸送料金、保険、税金、ライセンス料、関税、および、いかなるそして全ての他の金融手数料に関して、これらに限定せず、国、州、地域やそれぞれの機関によって課される場合も含めて、所有者は地域の慣習や状況による全ての追加料金に関する責任を負います。

BRPは、製造されたいかなる製品に同様の改良を加える義務を負うことなく、製品の改良または変更を継続して行う権利を留保します。

8. 所有権の譲渡

保証期間中に製品の所有権が譲渡された場合、この限定保証もその諸条項に基づいて譲渡され、BRPまたは認定ディストリビューター／ディーラーが、もとの所有者が所有権の譲渡に同意したことの証明書、および新しい所有者の連絡先を受領することを条件に、残りの保証期間中も有効になります。

9. お客様への支援

本限定保証に関して論争または紛争が生じた場合、まずはディーラーレベルで問題解決を試みてください。その問題について、認定ディーラーのサービスマネージャーまたは店主とよく話し合ってください。

解決されない問題がまだ存在する場合、www.brp.comにあるお客様連絡先フォームに記入してBRPに連絡するか、このガイドの「お客様窓口」のセクションに記載されている所在地のいずれかに郵便でご連絡ください。

米国 EPA 排出ガス性能保証

Bombardier Recreational Products Inc. (「BRP」)は、以下の条件をすべて満たしている場合に保証致します。

1. 車両は、正しいメンテナンスと使用に関する文書による指示に従い整備、操作されている。
2. 車両が、使用耐用期間中に、EPA承認排出ガステストにより決められた通り、適用される排出ガス基準またはファミリー排出ガス限度に適応できなくなった。
3. 非準拠により、車両の所有者が、地域、州または連邦の法律に基づき、罰金その他の制裁（車両を使用する権利の否定を含む）を負う、または負うであろう結果を招いた際、車両が5年以上または30,000キロメートル以上使用されている場合を除き、BRP は所有者への費用なしで非準拠を補修します。BRP には、車両の排出ガスを減少させることを唯一または主要な目的として取り付けられたコンポーネントで、1968年型以前には一般的に使用されていなかったものの故障から生じた非準拠の矯正のみが義務付けられます。

保証期間は、車両が最終購入者に納品された日に、または車両が最初に「展示品」または「会社」のモーターサイクルとして使用された場合には最初に使用された日に開始します。

排気ガス性能保証によって使用耐用期間中の全期間保証されているアイテムは以下の通りです。

燃料システムおよび給気システム

- 燃料インジェクター、燃料ポンプモジュール、燃料フィルターアセンブリ、スロットルボディ（スロットルポジションセンサーを含む）、吸気マニホールド

イグニションコンポーネントおよびセンサー

- エンジンコントロールモジュール(ECM)、エンジン配線ハーネス、イグニションコイル、スパークプラグ（保証されるのは最初の整備交換まで）、騒音センサー（ノックセンサー）、カムシャフトポジションセンサー、クランクシャフトポジションセンサー、温度センサー、圧力および温度センサー、酸素センサー

エキゾーストシステム

- プライマリマフラー（触媒コンバーターを含む）、エキゾーストマニホールド
- クランプ、ガスケットおよびシール（エンジンからプライマリマフラーまで）

クランクケースベンチレーションシステム

- クランクケースベントブリーザー、クランクケースベントホース、オイルフィルターキャップ

蒸気ガスエミッションコントロールシステム

- 燃料タンク、燃料キャップ、燃料ホース、蒸気キャニスター、蒸気キャニスターのマウンティングブラケット、ブリード弁（パージバルブ）、チェックバルブ、フィルタ、蒸発用コンポーネント、マウンティングブラケット
- クランプ、シール、ガスケットおよびフィッティング（燃料システムアセンブリに関係するもの）

適切なメンテナンスについては、このオペレーターズガイドのメンテナンス情報セクションをご覧ください。このオペレーターズガイドには、車両の適切な使用に関する情報が含まれています。

排気ガス性能保証によると、以下のリストの項目2により要求される緊急修理を除き、BRP は Can-Am Roadster 認定ディーラーに修理のために正当に持ち込まれたいかなる車両の補修費用全額を支払う責任があります。故障した車両の所有者に課される罰金または制裁の程度に関する州または地域の法律は、この責務には関係しません。

以下の理由を根拠に、BRPが排気ガス性能保証の請求を拒否することはありません。

1. BRPによって認定された施設でそういった作業またはサービスを行うために実施された保証作業または納入前サービス
2. 車両の所有者が車両が規格に合致するよう迅速に対処した場合に限り、BRPが原因の、運転が危険な状態を含む危険状態を修正するために緊急状況で行われた作業
3. 適用される排出ガス基準に車両が適応できない理由とは無関係な、保証されていない部品の使用、または適切なメンテナンスおよび使用に関する文書による指示の不履行
4. BRPに責任があるあらゆる原因
5. 適切なメンテナンスおよび使用に関する文書による指示で特にその燃料の使用が車両の排気ガス制御装置およびシステムに悪影響を及ぼすと明記され、使用に適切な燃料の識別方法に関する一般的に良く知られている情報を所有者が得られる場合を除き、車両が存在する地域で一般的に使用されているいかなる燃料の使用メンテナンス情報のセクションおよび給油のセクションにある燃料に関する要件を参照してください。

前の項目に記されている場合を除き、保証されていない部品の使用が原因で車両が排気ガス基準を満たせなくなった場合に、BRPは、車両のメンテナンスまたは修理で使用された保証されていないアフターサービス部品に基づいて、排気ガス性能保証の請求を拒否することがあります。純正部品と同等ではない部品または保証されていないアフターサービス部品の使用は、排気ガス制御システムの効率に悪影響を及ぼす可能性があり、車両が排気ガス基準を満たさなくなります。保証部品の使用は排気ガス性能保証に影響しません。**排出ガス制御装置およびシステムのメンテナンス、交換、または修理は、モーターサイクルの修理工場または保証部品を使用する個人なら誰でも実施できます。**

お客様は、欠陥に気がついたらすぐに、Can-Am Roadster認定ディーラーに車両を持ち込む責任があります。Can-Am Roadster認定ディーラーが保証請求の手続きをします。

Can-Am Roadster認定ディーラーが、(車両の所有者、あるいはBRPまたはCan-Am Roadster認定ディーラーのコントロール外の出来事が原因ではない理由で)最初に車両がCan-Am Roadster認定ディーラーに持ち込まれて30日以内に車両を修理できない場合は、所有者には、所有者が選んだ修理工場で、BRPが費用を負担して、保証補修を行う権利があります。

この保証に基づいて交換された欠陥部品は、すべてBRPの所有となります。

連絡先： Director, Field Operations and Support Division (6406J), Environmental Protection Agency, 401 "M" Street, SW., Washington, DC 20460 (Attention:Warranty Claim)。排気ガス性能保証に関する詳細について、または排気ガス性能保証条項の違反の報告は、この連絡先に問い合わせてください。

また、Bombardier Recreational Products Inc (以下「BRP」とします)は、最終購入者および各二次購入者に対して、排気エミッション制御システムおよび蒸気ガス制御システムのすべての部品を含み、この新しいエンジンが二つの条件を満たすことを保証します。

- 最終購入者への販売時に、オンロードモーターサイクルに適用される40CFR 86および蒸気ガス排出基準40CFR 1051の要件に準拠するよう設計、組み立て、装備されています。
- オンロードモーターサイクルに適用される40CFR 86および蒸気ガス排出基準40CFR 1051の要件への準拠を妨げるような素材および製造上の欠陥はありません。

保証の対象となるものがある場合は、BRPは表示された保障期間中、エンジンからの規制汚染物質の排出量を増加させる部材または製造上の欠陥がある部品やコンポーネントの修理または取り換えを、排出ガス関連部品の診断、修理または取り換の費用を含み、無償で行います。

排出ガス関連保証は、以下の期間のうち最も短い期間となります。

	キロメートル	推奨
排出ガスおよび蒸気ガス関連コンポーネント:	30,000	5

米国 EPA 連邦騒音エミッション保証

また、Bombardier Recreational Products Inc (以下「BRP」とします) は、最終購入者および各二次購入者に対して、以下の期間で最も先に訪れた期間、この新しい車両が販売時にすべての適用される米国 EPA 連邦騒音コントロール基準を満たすよう設計、組み立て、装備されており、適切に整備および使用されている場合には、すべての適用される米国 EPA 連邦騒音基準への準拠を妨げるような素材および製造上の欠陥がないことを保証します。

キロメートル/マイル	年
6,000/3,730	1

* 米国内では、製品の流通とサービスはBRP US Inc.が行います。

カリフォルニア州の排出ガス制御保証規定

保証の権利と義務

これよりカリフォルニア州大気資源委員会およびBombardier Recreational Products Inc.を代表して BRP US Inc. (以下「BRP」) * は、2018年型のCan-Am Spyder Roadsterの排出ガス制御システム保証に関する説明をします。カリフォルニアでは、新しい自動車は州のスモッグ防止基準を満たすように設計、組み立て、装備されてなければなりません。BRPは、酷使や不注意、そして不適切なメンテナンスが行われない限り、使用されているRoadsterを下記の期間以上、Roadsterの排出ガス制御システムを保証しなければなりません。

排出ガス制御システムには、噴射装置、イグニッションシステム、触媒コンバータおよびエンジンコンピューター等の部分が含まれます。またホース、コネクタおよびその他の排出関連のアッセンブリーが含まれます。保証の対象となるものがある場合は、BRPは診断、部品および労働費を含めて、無料でRoadsterを修理いたします。

製造業者の補償範囲

- 5年間、または30,000 kmのどちらかが先に発生した時点。

所有者の保証における責任

Roadsterの所有者として、オペレーターズガイドに記載されている必要なメンテナンスを実施する責任があります。BRPはRoadsterの保証に関するすべての受領書を安全な場所に保管しておくことを推奨しますが、BRPは受領書の紛失またはすべてのメンテナンスをお客様が行わなかったとしても、保証の提供をいたしません。

問題が発生した場合は、RoadsterをBRP認定ディーラーにできるだけ早くもって行ってください。保証修理期間は、30日以下とする妥当な時間を用います。

また、Roadsterの所有者として、BRPは酷使、不注意、不適切なメンテナンス、不適切な改変により生じたRoadsterまたは部品の故障に対する一切の保証をいたしかることを考慮してください。

保証の権利と義務に関してご質問がありましたら、BRPのお客様相談室 (1-715-848-4957) またはCalifornia Air Resource Board (9528 Telstar Avenue, El Monte, CA 91731)までお問い合わせください。

* 米国内では、製品の流通とサービスはBRP US Inc.が行います。

© 2017 Bombardier Recreational Products Inc. 無断複写転載を禁じます。

® Bombardier Recreational Products Inc.またはその子会社の登録商標。

BRP限定保証2018 CAN-AM® SPYDER® ROADSTER

1. 限定保証の範囲

Bombardier Recreational Products Inc. (「BRP」)*は、米国およびカナダ**を除いた国のCan-Am Spyder Roadsterの認定ディストリビューターまたはディーラー（以下、「ディストリビューターまたはディーラー」とする）によって販売されたSpyder 2018 Can-Am Spyder Roadster（以下、「製品」とする）は以下の期間および条件を踏まえて材料または製造上の欠陥がないことを保証します。以下の場合、この限定保証は無効になります：(1)製品を、以前の所有者による行為である場合も含めて、一度でもレースやその他の競技活動に使用した場合、または(2)オドメーターを取り外したり、改ざんした場合。(3)製品をオフロードで使用した場合。(4)製品の動作、性能または耐久性に悪影響を与えるような方法で改造、修正した場合、または、意図された仕様を変えるような改造、修正した場合。

この限定保証は、工場以外で取り付けられた部品やアクセサリを保証しません。該当する部品およびアクセサリの限定保証に関する文章を参照してください。

2. 責任の範囲

法律の許す範囲内における管轄で、この保証は明示的に付与されるものであり、商品性または特定の目的への適合性の何らかの保証を含むがそれらのみには限定されない、明示的または黙示的な保証その他のすべての保証に代わるものとして受諾されます。それらが否認され得ない限りにおいて、黙示的保証は明示的保証の有効期限内のみに限定されます。この保証は、偶然による、必然的、直接的、間接的またはその他のいかなるすべての損害を保証しません。特定の管轄では、上記の偶発による、または必然的な損傷やその他の除外規定における制限や免責事項は適用されない場合があります。そのため、上記の規定はお客様に適用されない場合があります。この保証は特定の権利を付与するものであり、あなたは国または法域ごとに異なるその他の法的権利を留保することができます。（オーストラリアで購入された製品については、以下の第4項を参照してください）。

認定ディストリビューターまたはディーラーや、その他の人物のいずれにおいても、この限定保証に含まれるもの以外に、製品に関する確認、表示、保証を行う権限は与えられておらず、それが行われた場合にも BRP に対する強制力はありません。BRPはこの保証をいつでも変更する権利を留保します。ただし、すでに販売された製品に適用される保証条件は、その保証が有効な間は変更されないことに同意します。

3. 除外規定（以下は保証修理の対象とはなりません）

どの状況においても、以下はこの限定的保証の対象ではありません。

- オイルおよび潤滑剤、フィルターおよびスパークプラグを含む、定期的なメンテナンスが必要な部品の交換。
- タイヤ、バッテリー、発電機のブラシ、シールドビームおよび電球、クラッチプレートおよびフェーシング、駆動ベルト、ブレーキパッド、ブレーキライニング、ローターおよびスプロケットを含む部品の通常の磨耗および消耗。
- ベルト、アライメントおよび車輪バランスの調整を含む部品のチューンアップおよび調整。
- シートカバーの素材の傷、へこみ、退色、剥離や損傷を含む製品の外観への損傷。
- オペレーターズガイドに示されている過失または適正なメンテナンス/保管を怠ったために発生した損害。
- 製品の正式仕様範囲を超える部品を取り外し、不適切な修理、扱いはメンテナンス、および改造や改変による損傷によって生じた損傷、またはBRPによって製造または承認されず、BRPによって製品に適切ではない、または製品の操作に不利に影響すると合理的に判断された部品やアクセサリの使用によって生じた損傷、または認定ディストリビューターまたはディーラーによって行われなかった修理から生じた損傷。

- 異なるタイヤ、エキゾーストシステム、車輪またはブレーキを含む純正部品とは異なる仕様の部品の取り付けにより生じた損傷。
- 誤用、乱用、過失、レースでの使用、またはオペレーターズガイドで説明されている推奨事項に一致しない方法による製品の操作によって発生した損害。
- 水の吸い込み、事故、道路上の危険性、水没、火災、盗難、破壊行為、またはあらゆる天災や不可抗力の結果として生じた損傷。
- オペレーターズガイドの推奨事項と異なる仕様の燃料、オイルまたは潤滑剤を使って生じた損傷。
- オペレーターズガイドの説明とは異なる道路塩、バッテリー液または環境の影響から生じた損傷。
- ガソリンの費用、認定ディストリビューターまたはディーラーに製品を回送、回収するための費用、メカニックの出張費、トレーラーまたは牽引による移送、保管、携帯、ファックスまたは電報の料金、保証の施行期間における代替製品のレンタル、タクシー、旅費、宿泊費、私物の損失または欠損、不便性、保険の費用、ローンの支払い、時間の損失、所得、収入や利益の損失、または製品の使用または使用の楽しみの損失などを含むが、これらに限定されない偶発的または必然的な損害。

4. 保証対象期間

この保証は、最初に購入した消費者に納入された日、またはその製品が最初に使用された日のいずれか早い日から、次の期間有効です。

- a. 私用での使用場合は、以下の(b)および(c)の状況以外では、**連続する24ヶ月間**。商業的利用の場合は、以下の(b)および(c)の状況以外では連続する12ヶ月間。

保証期間中であっても、製品の使用による収入の発生、またはRoadsterが何らかの業務または職業で用いられた場合は、Roadsterは商業的用途で使用されたものと見なされます。また、保証期間中に製品が商業用として登録されたり、商業用途の使用許可を受けた場合も、Roadsterは商業的用途で使用されたものと見なされます。

- b. バッテリーにおいては、**連続する6ヶ月間**。
- c. タイヤにおいては、**連続する6ヶ月間**、または前輪が2.38 mmまで磨り減った時点、または後輪が3.97 mmまで磨り減った時点のいずれかが最初に発生した時点。

この保証による部品の修理もしくは交換、または整備の実施によって、保証の本来の有効期限を超えてこの保証が延長されることはありません。

保証期間および保証の他の条件は、お客様の国で適用される関連する法令に従います。

オーストラリアで販売された製品のみ適用

これらの保証の利用規約は、オーストラリアの消費者法またはその他の法律を含む、Competition and Consumer Act 2010 (Cth) (2010年競争消費者法) によって授与または黙示されるいかなる条件、保証、請け合い、権利または善後策の適用を除外、制限または変更しないものとし、法律を違反しないものとします。違反する利用規約がある場合、それは無効となります。この限定的保証で得られるメリットは、オーストラリアの法律で守られている権利および善後策に加えて与えられます。

弊社の製品の保証は、オーストラリアの消費者法によって守られています。重大故障に対する交換または払い戻し、またはその他のいかなる合理的に予見可能な損失または損害に対する補償が約束されます。お客様には、製品が許容される品質

を満たせず、その故障が重大故障とならない場合、その製品を修理または交換する権利があります。

5. 保証の適用を受けるための条件

この保証適用は、次の各条件が満たされたときのみ適用されます。

- 製品は、その販売が行われた国または連邦国において製品の販売を許可されているディストリビューターまたはディーラーから、新品で未使用の製品として最初の所有者により購入される必要があります。
- BRPが指定する納入前点検が購入者および認定ディストリビューターまたはディーラーによって完了および文書化され、購入者によって署名されている。
- 製品は、認定ディストリビューター/ディーラーによって正しく保証登録されなければなりません。
- 製品は、購入者が居住する国または連邦国で購入される必要があります。
- オペレーターズガイドに記載されている定期的メンテナンスは時宜に即して行う必要があります。BRPは、この保証を適用する際の条件として、適切なメンテナンス実施の証明を求める権利を留保します。

BRPは、上記条件が満たされない場合、個人使用の所有者または業務用に使用する所有者に対して限定保証を与えません。このような制限は、BRPが製品の安全ばかりでなく、消費者と一般の人々の安全を確保するためにも必要です。

6. 保証を受けるためにしていただくこと

お客様は、異常が発生した直後に製品の使用を中断しなければなりません。お客様は欠陥の発現から2ヶ月以内に、整備を行うディストリビューターまたはディーラーにその旨を通知し、合理的と認められる製品へのアクセスと修理の機会をディーラーにあたえなければなりません。また、お客様は製品の購入を証明するものをディストリビューターまたはディーラーに提示しなければならず、保証修理を有効にするため、その修理の開始に先立って修理/作業注文書に署名しなければなりません。この限定保証に基づいて交換された部品は、すべてBRPの所有となります。通知期間はお客様の国で適用される関連する法令に従うことに留意ください。

7. BRPが行うこと

法律が許す範囲内において、この保証に基づくBRPの義務は以下に記載する条件の下で、保証期間中、通常の使用、メンテナンス、および整備が行われたにもかかわらず故障した部品を、部品代および工賃を請求することなく、任意の認定ディストリビューターまたはディーラーにおいて、当社の判断により修理するかまたは新しい純正部品と交換することに限定されます。BRPの責任は、部品の必要な修理または交換を行うことだけに限定されます。保証の不履行に対する請求は、製品の払い戻しや販売の撤回の理由とはなりません。権利者は国ごとに異なるその他の法的権利を留保することができます。

最初の販売の国以外でサービスが必要である場合には、またはEEA居住者がEEA外で、例えば輸送料金、保険、税金、ライセンス料、関税、および、いかなるものであっても他の金融手数料に関して、これらに限定せず、政府、州、領域やそれぞれの機関によって課される場合も含めて、オーナーは地域の慣習や状況による全ての追加料金に関する責任を負います。

BRPは、それ以前に製造されたすべての製品に同様の改良を加える義務を負うことなく、製品の改良または変更を継続して行う権利を留保します。

8. 所有権の譲渡

保証期間中に製品の所有権が譲渡された場合、この限定保証もその諸条項に基づいて譲渡され、BRPまたは認定ディストリビューター/ディーラーが、もとの所有者が所有権の譲渡に同意したことの証明書、および新しい所有者の連絡先を受領することを条件に、残りの保証期間中も有効になります。

9. お客様への支援

本限定保証に関して論争または紛争が生じた場合、まずはディストリビューター／ディーラーレベルで問題解決を試みてください。その問題についてBRP認定ディストリビューター／ディーラーのサービスマネージャーまたは店主とよく話し合ってください。

解決されない問題がまだ存在する場合、www.brp.comにあるお客様連絡先フォームに記入してBRPに連絡するか、このガイドの「お客様窓口」のセクションに記載されている所在地のいずれかに郵便でご連絡ください。

フランスのみに適用する追加利用規約

次の諸条項はフランスで販売されている製品だけに適用されます。

販売者は契約に適合する製品を納品し、納品時に認められる瑕疵の責任を負います。販売者は、契約による自らの責任で、または自らの責任で行われたパッケージング、組み立て指示または取り付けに起因する欠陥の責任を負います。契約を成立させるには、製品は次の条件をクリアする必要があります。

1. 製品は同等製品における通常の操作を行える必要があり、該当する場合は、次の条件もクリアする必要があります。
 - 1.1 製品の特性は販売者の説明と一致し、特性はサンプルまたは模型により購入者に説明されていること。
 - 1.2 製品は、広告やラベルを含めた販売者および製造業者の公共宣言により合法的に購入者によって期待される性能を提供できること。または、
2. 製品は、当事者間で相互に合意された特性を持っている、または購入者が事前に販売者に特定の使用目的を相談し、販売者が目的を満たせると承諾した特性を持っていること。

不適合に関する措置は、納品から2年間と定められています。販売者は、製品に購入者の使用目的を満足できなくなるほどの潜在的な欠陥がある場合、またはその欠陥を事前に知っていればより安価で購入していた可能性がある場合、その潜在的欠陥に対する保証の責任を負います。そのような潜在的欠陥に対する賠償要求は、欠陥の発見から2年以内に購入者によって行われる必要があります。

* EEAおよびその他の国では、製品の流通とサービスはBRP European Distribution S.A.およびBRPの子会社によって行われます。

** 米国およびカナダで販売されている製品に提供されているBRPの限定的保証はEEAやその他の国のとは異なります。

© 2017 Bombardier Recreational Products Inc. 無断複写転載を禁じます。

® Bombardier Recreational Products Inc.またはその子会社の登録商標。

**このページは
意図的に空白になっています**

顧客情報

個人情報

お客様の連絡先情報は、安全性の確保と保証に関する目的で使わせていただきます。また、BRPおよびその子会社は、顧客リストを使用してBRPおよび関連製品のマーケティングおよびプロモーション情報を配布させていただくことがあります。

お客様のデータに関するご相談、訂正またはダイレクトマーケティング用のアドレスリストからの削除については、BRP までご連絡ください。

Eメール： **privacyofficer@brp.com**

郵便： BRP
Senior Legal Counsel-Privacy Officer
726 St-Joseph
Valcourt QC
Canada,
J0E 2L0

お客様窓口

www.brp.com

北米

565 de la Montagne Street
Valcourt (Québec) J0E 2L0
Canada

Sturtevant, Wisconsin, U.S.A.
10101 Science Drive
Sturtevant, Wisconsin
53177
U.S.A.

Sa De Cv, Av. Ferrocarril 202
Parque Ind. Querétaro, Lote2-B
76220
Santa Rosa Jáuregui, Qro., Mexico

ヨーロッパ

Skaldenstraat 125
B-9042 Gent
Belgium

Itterpark 11
D-40724 Hilden
Germany

ARTEPARC Bâtiment B
Route de la côte d'Azur, Le Canet
13590 Meyreuil
France

Ingvald Ystgaardsvei 15
N-7484 Trondheim
Norway

Isoaavantie 7
PL 8040
96101 Rovaniemi

Formvägen 16
S-906 21 Umeå
Sweden

Avenue d'Ouchy 4-6
1006 Lausanne
Switzerland

オセアニア

6 Lord Street
Lakes Business Park
Botany, NSW 2019
Australia

南米

Rua James Clerck Maxwell, 230
TechnoPark Campinas SP 13069-380
Brazil

アジア

15/F Parale Mitsui Building,8
Higashida-Cho, Kawasaki-ku
Kawasaki 210-0005
Japan

Room Dubai, level 12, Platinum Tower
233 Tai Cang Road
Xintiandi, Lu Wan District
Shanghai 200020
PR China

住所と所有者の変更

お客様が住所を変更された場合または車両の新しい所有者になった場合は、以下のいずれかの方法で BRP にご連絡ください。

- Can-Am Roadsterの認定ディーラーへのお問い合わせ
- **北米のみ**：連絡先：1-888-272-9222
- このガイドの お客様窓口のセクションに記載されているBRPの住所のいずれかに、以降のページにある住所変更カードを郵送してください。

所有権の変更の場合は、以前の所有者が譲渡に合意している証明書を添付してください。

例えば、安全上のリコールを開始した場合など、BRPが必要に応じて車両の所有者に連絡できるように、限定保証の期間が終了した後も、BRPに連絡することが重要です。BRPに連絡することは所有者の責任です。

盗難に遭った場合：車両が盗まれた場合は、BRPまたはCan-Am Roadsterの認定ディーラーにお問い合わせください。お客様の氏名、ご住所、電話番号、車両識別番号、そして盗難が起きた日付をお知らせください。

**このページは
意図的に空白になっています**

**このページは
意図的に空白になっています**

**このページは
意図的に空白になっています**

⚠ 警告

Spyder ロードスターは特殊なタイプの車両です。扱うには特別なスキルや知識が必要とされます。

Spyder ロードスターの特殊性について理解してください。

このオペレーターズガイドを読み、安全講習ビデオを以下のサイトでご覧ください：<https://can-am.brp.com/spyder/owners/safety/safety-information.html>

トレーニングコース（用意されている場合）を受講し、運転の練習を行って習熟したうえで、該当の免許を取得してください。

乗車する前に安全カードを参照してください。

必ずヘルメットとライディングギアを着用してください。

このタイプの車両では、ライダーは自動車の運転者より高い道路上のリスクに曝されます。熟練した運転者であっても、他の車両に衝突されたり制御できない状態に陥る場合があります。この車両は、衝突事故において運転者を保護しません。

運転の限界と道路条件。

車両の限界を超えた運転が行われた場合、車両安定システム（VSS）は制御不能、転倒、あるいは転落を防止することはできません。さまざまな路面状態での車両の限界について理解してください。氷上、雪上、オフロードで運転しないで下さい。水たまりや水が流れている場所での運転は避けてください。このタイプの車両では、水上でハイドロプレーニング現象が生じたり、砂利、泥、砂で覆われた路面上でスリップすることがあります。このような路面を走行しなければならない場合、速度を落としてください。

219 001 984_JA
オペレーターズガイド、SPYDER F3 / 日本語版

U/M: P.C.